

第2次宮古島市総合計画策定にあたっての市民アンケート 調査実施結果

目次

1. 調査概要	2
2. 回答者の属性について	2
3. 総合的な住みやすさについて	4
問1 総合的な住みやすさ《1つ選択》	4
問2 住みやすさに関わる各項目の感じ方《各項目について1つ選択》	6
4. 宮古島市のまちづくりについて.....	15
問3 まちづくりについての質問	15
分野1：環境との共生	19
分野2：産業の振興.....	28
分野3：教育や文化.....	37
分野4：健康や福祉.....	46
分野5：生活環境	55
分野6：地方自治・行財政改革	64
5. お住まいの地域の様子について.....	76
問4 居住している地区を良くするために取り組むべき課題や必要な施策《1つ選択》	76
問5 伊良部大橋の開通による生活や町の様子への変化《1つ選択》	80
6. まちづくりへの参加と行財政改革について	82
問6 市政への関心《1つ選択》	82
問7 行政への市民参加や社会活動への参加《いくつでも選択》	84
問8 家庭でのエコアイランドへの取り組み《1つ選択》	85
問9 行財政改革で取り組むべき点《2つまで選択》	86
7. 宮古島市の将来像について.....	88
問10 宮古島市の将来像《2つまで選択》	88
問11 10年後の宮古島市の姿《キャッチフレーズ等で表現》	89
資料I アンケート調査票	91

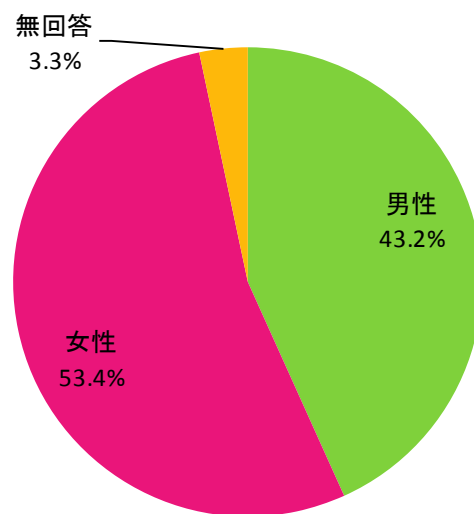
1. 調査概要

- 期間：平成 28 年 6 月
- 調査対象：市内に在住の 18～80 歳の市民 3,000 名
- 調査対象者の抽出方法：地域別按分の上無作為抽出
- 配布・回収方法：郵送法
- 回収数（回収率）：511 票（17.0%）

2. 回答者の属性について

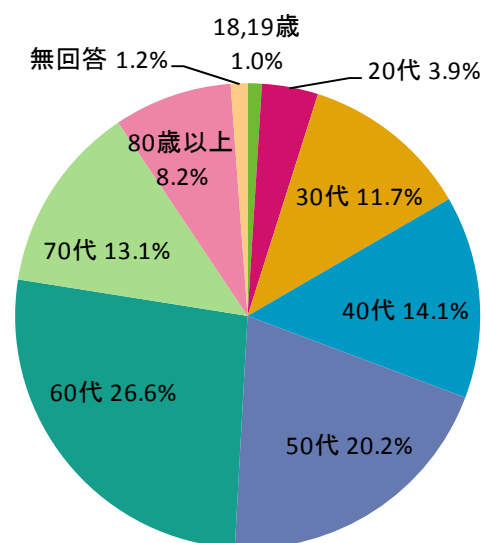
性別《1 つ選択》

性別（人、%）	
男性	221 (43.2%)
女性	273 (53.4%)
無回答	17 (3.3%)
合計	511 (100%)



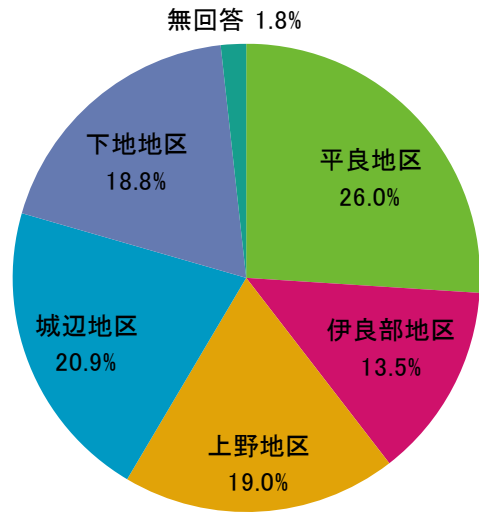
年代《1 つ選択》

年齢（人、%）	
18～19歳	5 (1%)
20～29歳	20 (3.9%)
30～39歳	60 (11.7%)
40～49歳	72 (14.1%)
50～59歳	103 (20.2%)
60～69歳	136 (26.6%)
70～79歳	67 (13.1%)
80歳以上	42 (8.2%)
無回答	6 (1.2%)
合計	511 (100%)



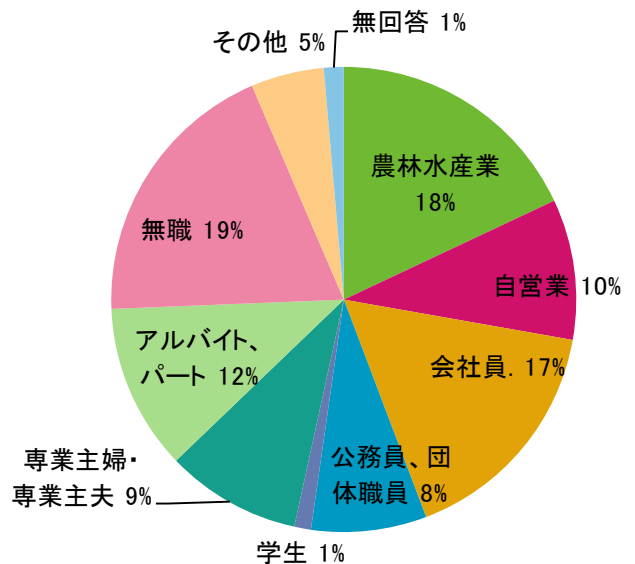
居住地区《1 つ選択》

居住地区 (人、%)	
平良地区	133 (26%)
伊良部地区	69 (13.5%)
上野地区	97 (19%)
城辺地区	107 (20.9%)
下地地区	96 (18.8%)
無回答	9 (1.8%)
合計	511 (100%)



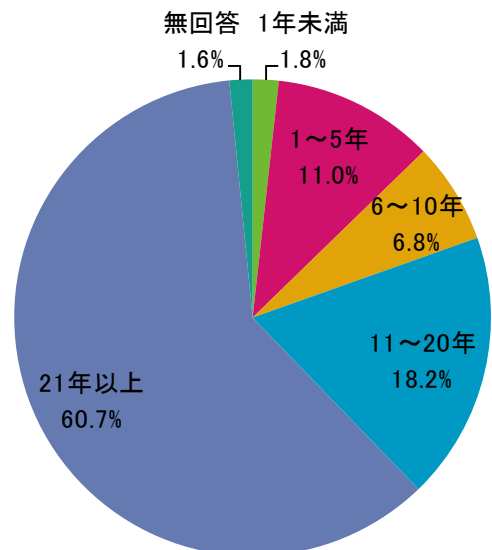
職業《1 つ選択》

職業 (人、%)	
農業・林業・水産業	92 (18%)
自営業 (商・工・サービス業)	50 (9.8%)
会社員	84 (16.4%)
公務員、団体職員	41 (8%)
学生	6 (1.2%)
専業主婦・専業主夫	48 (9.4%)
アルバイト、パート	59 (11.5%)
無職	98 (19.2%)
その他	26 (5.1%)
無回答	7 (1.4%)
合計	511 (100%)



在住年数《1 つ選択》

居住年数 (人、%)	
1年未満	9 (1.8%)
1～5年	56 (11%)
6～10年	35 (6.8%)
11～20年	93 (18.2%)
21年以上	310 (60.7%)
無回答	8 (1.6%)
合計	511 (100%)



3. 総合的な住みやすさについて

問1 総合的な住みやすさ《1つ選択》

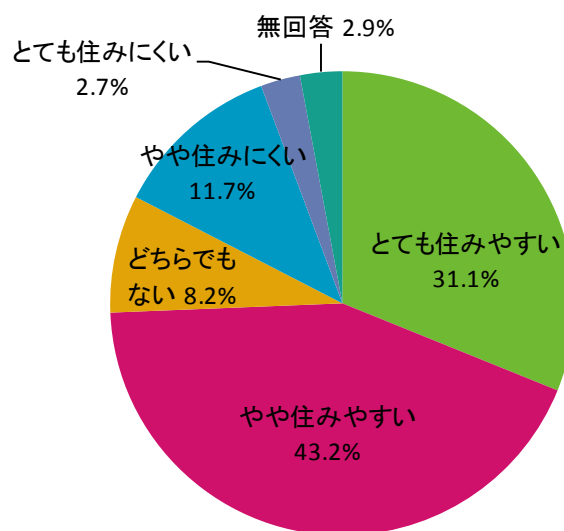
まとめ

- ・宮古島市を住みやすいと感じている人の割合が、住みにくいと感じている人の割合を上回った。
- ・平良、上野、下地地区で「住みやすい」と感じている人の割合が高く、伊良部、城辺地区で割合が低い。

①市全体

- ・現在の宮古島市の総合的にみた住みやすさをたずねた。
- ・「とても住みやすい」または「やや住みやすい」と答えた市民の割合は74.3%だった。一方、「やや住みにくい」または「とても住みにくい」と答えた市民は13.9%だった。宮古島市を住みやすいと感じている人の割合が、住みにくいと感じている人の割合を上回った。

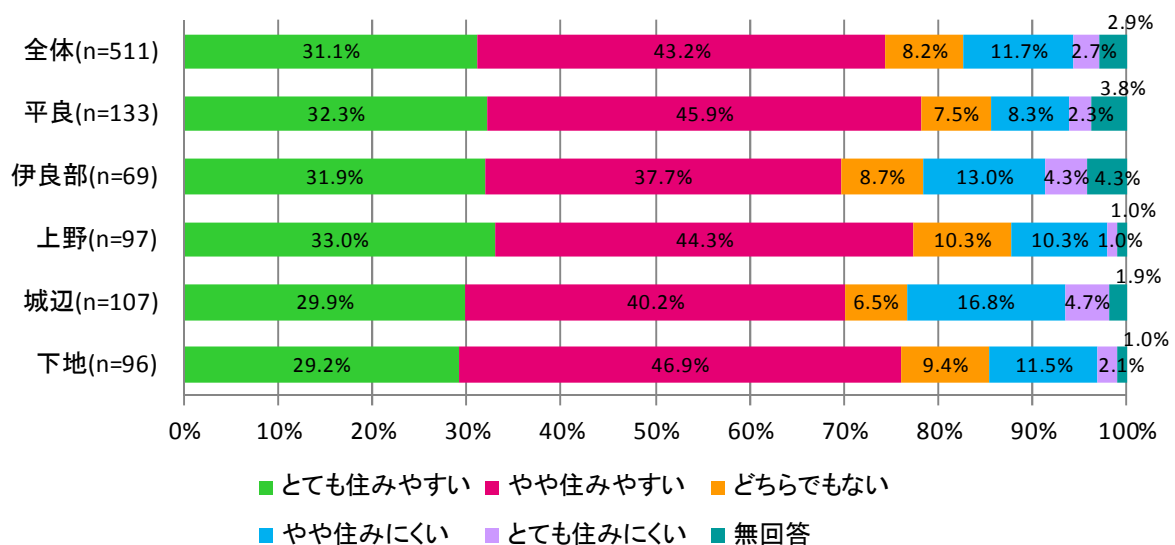
住みやすさ (人、%)	
とても住みやすい	159 (31.1%)
やや住みやすい	221 (43.2%)
どちらでもない	42 (8.2%)
やや住みにくい	60 (11.7%)
とても住みにくい	14 (2.7%)
無回答	15 (2.9%)
合計	511 (100%)



②地区別

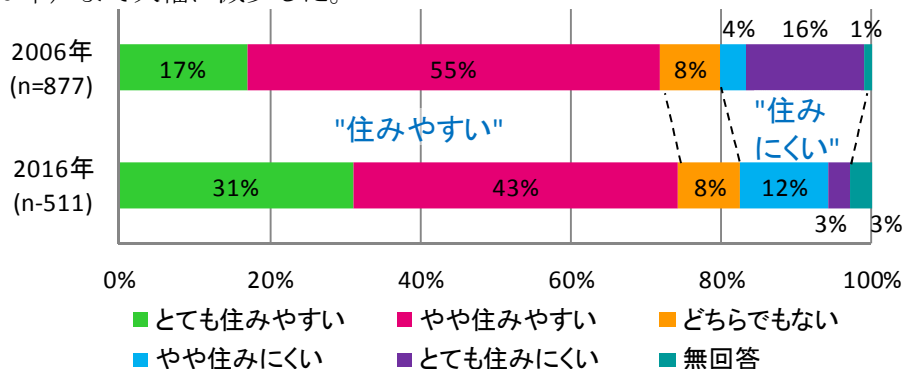
- ・平良地区、上野地区、下地地区では、「とても住みやすい」または「やや住みやすい」と答えた市民の割合が全市平均を上回った。(全市平均：74.3%、平良地区：78.2%、上野地区：77.3%、下地地区：78.1%) 伊良部、城辺地区では同割合が全市平均を下回った(伊良部地区：69.6%、城辺地区：70.1%)。

回答	住みやすさ (人、%)					
	全体	平良	伊良部	上野	城辺	下地
とても住みやすい	159 (31.1%)	43 (32.3%)	22 (31.9%)	32 (33%)	32 (29.9%)	28 (29.2%)
やや住みやすい	221 (43.2%)	61 (45.9%)	26 (37.7%)	43 (44.3%)	43 (40.2%)	45 (46.9%)
どちらでもない	42 (8.2%)	10 (7.5%)	6 (8.7%)	10 (10.3%)	7 (6.5%)	9 (9.4%)
やや住みにくい	60 (11.7%)	11 (8.3%)	9 (13%)	10 (10.3%)	18 (16.8%)	11 (11.5%)
とても住みにくい	14 (2.7%)	3 (2.3%)	3 (4.3%)	1 (1%)	5 (4.7%)	2 (2.1%)
無回答	15 (2.9%)	5 (3.8%)	3 (4.3%)	1 (1%)	2 (1.9%)	1 (1%)
合計	511 (100%)	133 (100%)	69 (100%)	97 (100%)	107 (100%)	96 (100%)



～10年前との比較～

- ・住みやすいと感じている人の割合は、10年前に行った調査と比較して、あまり変化していなかった(2006年：72%、2016年：74.3%)。「とても住みやすい」と答えた市民の割合が17.0% (2006年) から31.1% (2016年) まで大幅に増加した。
- ・住みにくと感じている人の割合は、10年間前に行った調査と比較して、あまり変化していなかった(2006年：19.3%、2016年：13.9%)。「とても住みにくい」と答えた市民の割合が15.8% (2006年) から2.7% (2016年) まで大幅に減少した。



問2 住みやすさに関わる各項目の感じ方《各項目について1つ選択》

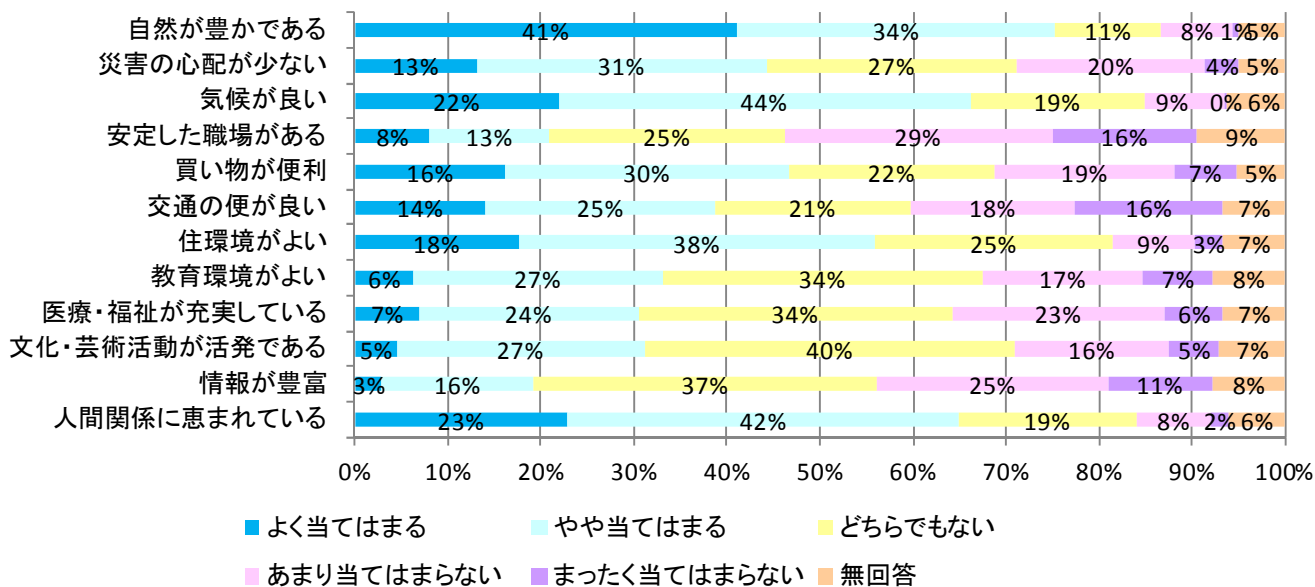
まとめ

- ・宮古島市は自然が豊かで気候が良く、人間関係にも恵まれているが、安定した職場が不足し、情報が手に入れにくいと感じている市民が多い。

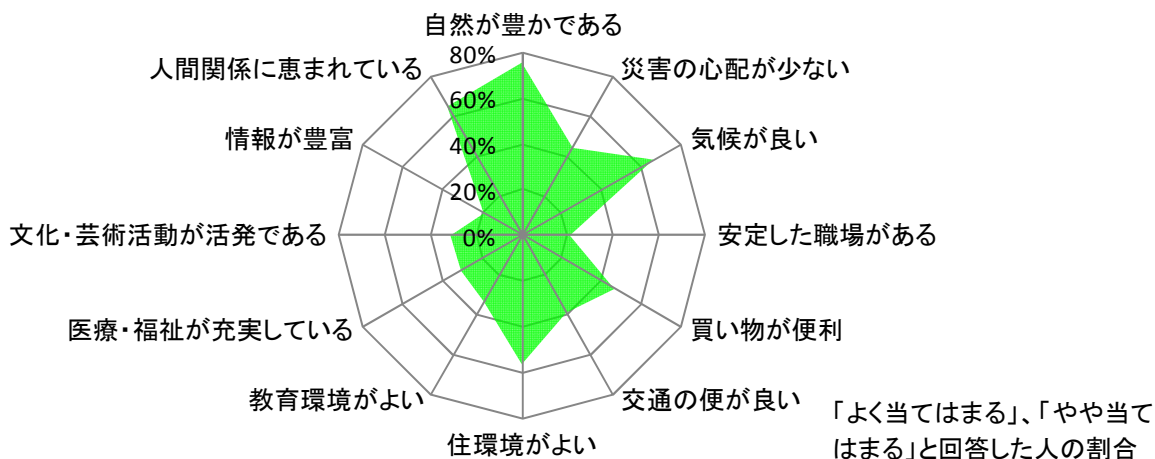
①市全体

- ・宮古島市の住みやすさに関わる諸項目についてどのように感じているかをたずねた。
- ・「自然が豊かである」という項目に対して「よく当てはまる」と評価した市民が41.1%、「やや当てはまる」と評価した市民が34.2%と、多くの市民が宮古島市は自然が豊かであると感じていることが明らかになった。
- ・「気候が良い」、「人間関係に恵まれている」という項目に対しても、「よく当てはまる」または「当てはまる」と回答した市民が多かった。
- ・「情報が豊富」、「安定した職場がある」という項目に対して「全く当てはまらない」または「あまり当てはまらない」と評価した回答者が多かった。

住みやすさに関わる項目	回答した人数 (%)						合計
	よく当てはまる	やや当てはまる	どちらでもない	あまり当てはまらない	まったく当てはまらない	無回答	
自然が豊かである	210 (41.1%)	175 (34.2%)	58 (11.4%)	39 (7.6%)	4 (0.8%)	25 (4.9%)	511 (100%)
災害の心配が少ない	67 (13.1%)	159 (31.1%)	138 (27%)	103 (20.2%)	19 (3.7%)	25 (4.9%)	511 (100%)
気候が良い	112 (21.9%)	226 (44.2%)	96 (18.8%)	44 (8.6%)	1 (0.2%)	32 (6.3%)	511 (100%)
安定した職場がある	41 (8%)	66 (12.9%)	129 (25.2%)	147 (28.8%)	80 (15.7%)	48 (9.4%)	511 (100%)
買い物が便利	83 (16.2%)	155 (30.3%)	114 (22.3%)	98 (19.2%)	34 (6.7%)	27 (5.3%)	511 (100%)
交通の便が良い	72 (14.1%)	126 (24.7%)	107 (20.9%)	91 (17.8%)	81 (15.9%)	34 (6.7%)	511 (100%)
住環境がよい	90 (17.6%)	196 (38.4%)	130 (25.4%)	45 (8.8%)	16 (3.1%)	34 (6.7%)	511 (100%)
教育環境がよい	32 (6.3%)	137 (26.8%)	176 (34.4%)	88 (17.2%)	38 (7.4%)	40 (7.8%)	511 (100%)
医療・福祉が充実している	35 (6.8%)	121 (23.7%)	172 (33.7%)	117 (22.9%)	32 (6.3%)	34 (6.7%)	511 (100%)
文化・芸術活動が活発である	23 (4.5%)	136 (26.6%)	204 (39.9%)	84 (16.4%)	28 (5.5%)	36 (7%)	511 (100%)
情報が豊富	15 (2.9%)	83 (16.2%)	189 (37%)	127 (24.9%)	57 (11.2%)	40 (7.8%)	511 (100%)
人間関係に恵まれている	117 (22.9%)	215 (42.1%)	97 (19%)	41 (8%)	10 (2%)	31 (6.1%)	511 (100%)



<住みやすさに関する評価>



～10年前との比較～

- ・10年前に行った調査とは回答方法や選択肢が異なるため、単純に比較をすることはできないが、参考までに、住みやすさに関する市民の意見をまとめてみる。2006年には、宮古島市を住みやすいと感じている市民は、その理由として「住み慣れている(26.9%)」、「持ち家がある(17.5%)」、「生活環境がよい(16.9%)」などの項目を挙げていた。2016年には、すべての市民が答えた宮古島市の長所として、「自然が豊かである(75%)」、「気候が良い(66%)」、「人間関係に恵まれている(65%)」といった項目が挙げられた。
- ・また、2006年には、宮古島市を住みにくいと感じている市民がその理由として「安定した職場がない(29.4%)」、「福祉が充実していない(19.9%)」、「生活環境が悪い(11.9%)」などを挙げていた。2016年には、すべての市民が答えた宮古島市の短所として、「情報が豊富でない(19%)」、「安定した職場がない(21%)」といった項目が挙げられた。

～参考（2006年の調査）～

問 宮古島市が、総合的に見て「大変住みやすい」、または「まあまあ住みやすい」とお答えになった方は、住みやすい理由を、次の中から2つまで選んで○をつけて下さい。

【住みやすい理由】 「大変住みやすい」「まあまあ住みやすい」・・・631人

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	比率
1. 生活環境がよい	200					16.9%
2. 交通の便がよい	120					10.2%
3. 教育環境がよい	13					1.1%
4. 自然環境が豊かである	133					11.3%
5. 安定した職場がある	31					2.6%
6. 買い物場所の利便性がよい	115					9.7%
7. 福祉が充実している	14					1.2%
8. 歴史・伝統文化が豊かである	9					0.8%
9. 住み慣れている	317					26.9%
10. 持ち家がある	207					17.5%
11. その他	10					0.8%
無回答	11					0.9%
計	1,180					100.0%

※3つ以上お答えになった方が、11人含まれています。

※「住みにくい」とお答えになった方で、回答した方が、1人含まれています。

※「どちらともいえない」とお答えになった方で、回答した方が、17人含まれています。

問 宮古島市が、総合的にみて「住みにくい」、または「大変住みにくい」とお答えになった方は、住みにくい理由を、次の中から2つまで選んで○をつけて下さい。

【住みにくい理由】 「住みにくい」「大変住みにくい」・・・99人

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	比率
1. 生活環境が悪い	34					11.9%
2. 交通の便が悪い	26					9.1%
3. 教育環境が悪い	6					2.1%
4. 自然環境が乏しい	22					7.7%
5. 安定した職場がない	84					29.4%
6. 買い物場所の利便性が悪い	22					7.7%
7. 福祉が充実していない	57					19.9%
8. 歴史・伝統文化が乏しい	3					1.0%
9. 土地柄になじめない	7					2.4%
10. 持ち家ではない	13					4.5%
11. その他()	11					3.8%
無回答	1					0.3%
計	286					100.0%

※3つ以上お答えになった方が、5人含まれています。

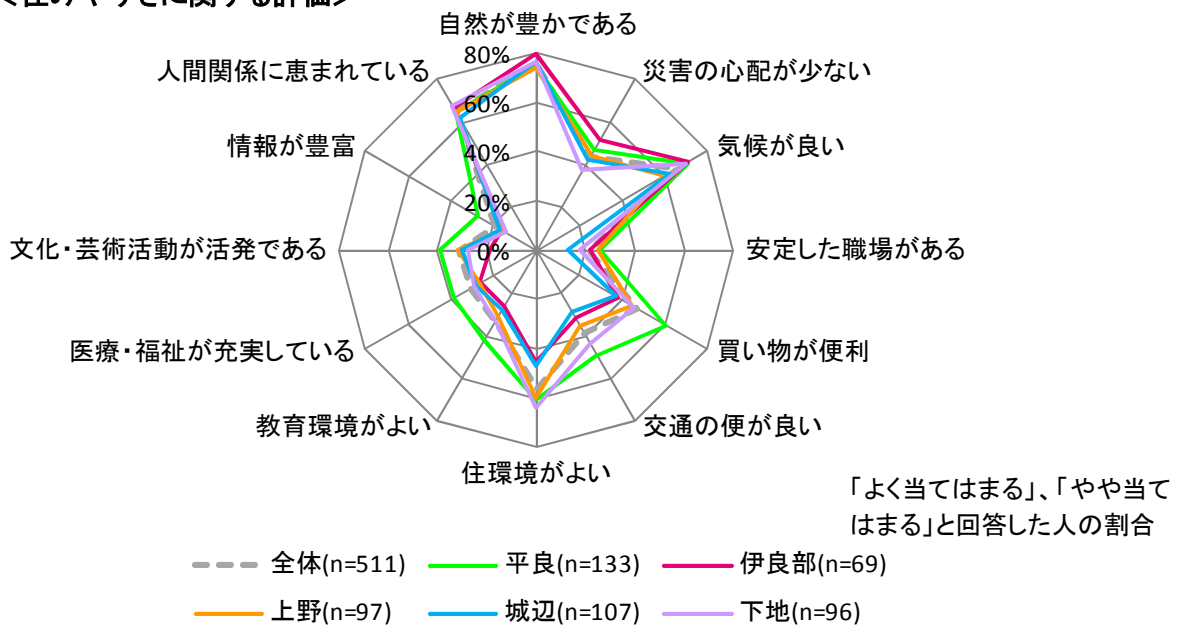
※「住みやすい」とお答えになった方で、回答した方が、37人含まれています。

※「どちらともいえない」とお答えになった方で、回答した方が、18人含まれています。

②地区別

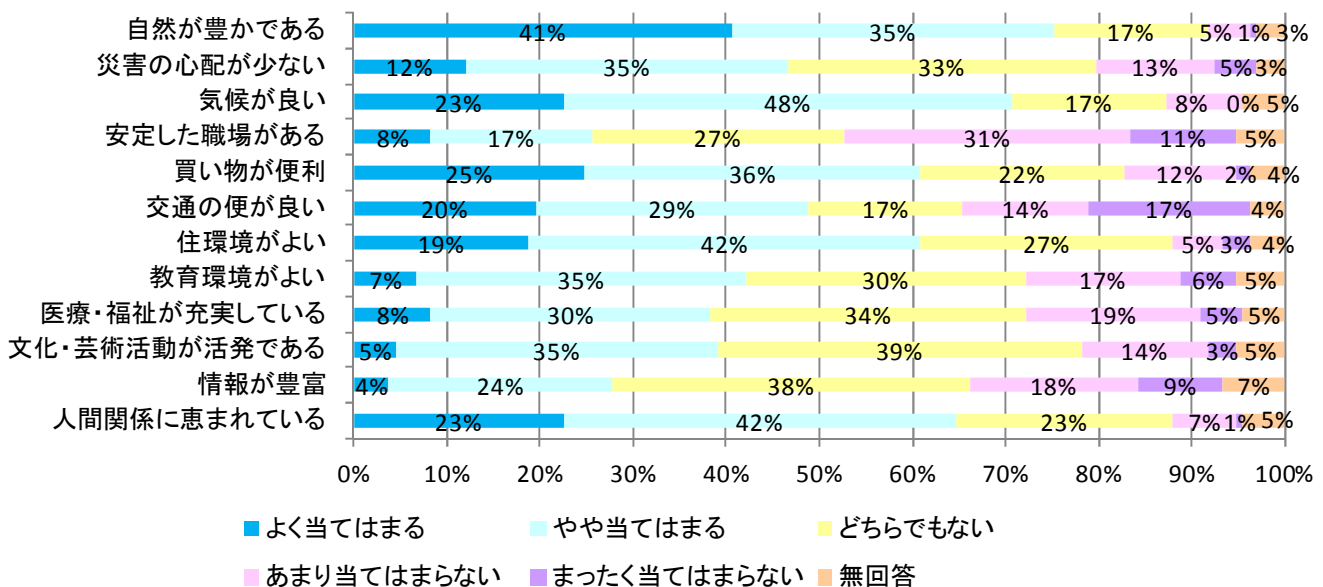
- ・住みやすさに関わる諸項目への回答を地域別に集計した。
- ・平良地区では、「安定した職場がある」、「買い物が便利」、「交通の便が良い」、「教育環境が良い」、「医療・福祉が充実している」、「文化・芸術活動が活発である」、「情報が豊富」の項目で、当てはまると答えた人の割合が他の4地区と比較して最も大きかった。
- ・伊良部地区では、「自然が豊かである」、「災害の心配が少ない」、「気候が良い」の項目で、当てはまると答えた人の割合が最も大きく、「買い物が便利」、「交通の便が良い」、「住環境がよい」、「教育環境が良い」、「医療・福祉が充実している」、「文化・芸術活動が活発である」の項目で、当てはまると答えた人の割合が他の地区と比べて相対的に小さい。
- ・上野地区の住民による評価結果は、全市平均と概ね類似した傾向であった。
- ・城辺地区では、「買い物が便利」、「安定した職場がある」、「人間関係に恵まれている」の項目で、当てはまると答えた人の割合が最も小さかった。
- ・下地地区では、「住環境が良い」、「人間関係に恵まれている」の項目で、当てはまると答えた人の割合が最も大きかった。「災害の心配が少ない」、「情報が豊富」の項目で、当てはまると答えた人の割合が最も小さかった。

<住みやすさに関する評価>



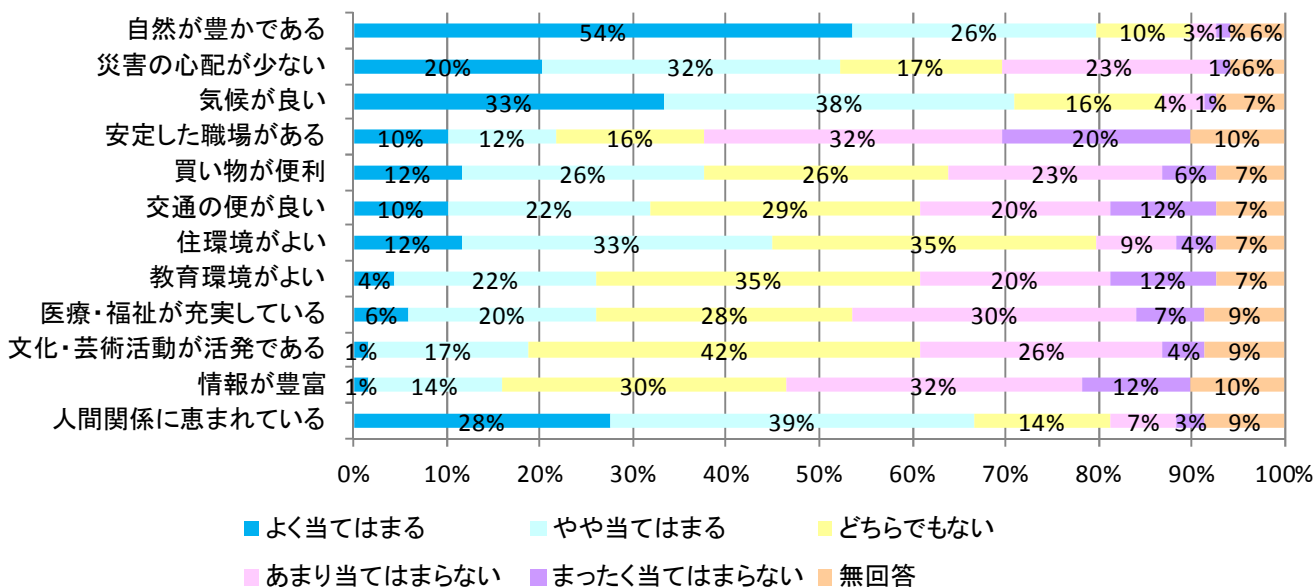
～参考 平良地区（回答者数 133 人）～

住みやすさに関わる項目	回答した人数 (%)						合計
	よく 当てはまる	やや 当てはまる	どちらでも ない	あまり当ては まらない	まったく当て はまらない	無回答	
自然が豊かである	54 (40.6%)	46 (34.6%)	22 (16.5%)	6 (4.5%)	1 (0.8%)	4 (3%)	133 (100%)
災害の心配が少ない	16 (12%)	46 (34.6%)	44 (33.1%)	17 (12.8%)	6 (4.5%)	4 (3%)	133 (100%)
気候が良い	30 (22.6%)	64 (48.1%)	22 (16.5%)	11 (8.3%)	0 (0%)	6 (4.5%)	133 (100%)
安定した職場がある	11 (8.3%)	23 (17.3%)	36 (27.1%)	41 (30.8%)	15 (11.3%)	7 (5.3%)	133 (100%)
買い物が便利	33 (24.8%)	48 (36.1%)	29 (21.8%)	16 (12%)	2 (1.5%)	5 (3.8%)	133 (100%)
交通の便が良い	26 (19.5%)	39 (29.3%)	22 (16.5%)	18 (13.5%)	23 (17.3%)	5 (3.8%)	133 (100%)
住環境がよい	25 (18.8%)	56 (42.1%)	36 (27.1%)	7 (5.3%)	4 (3%)	5 (3.8%)	133 (100%)
教育環境がよい	9 (6.8%)	47 (35.3%)	40 (30.1%)	22 (16.5%)	8 (6%)	7 (5.3%)	133 (100%)
医療・福祉が充実している	11 (8.3%)	40 (30.1%)	45 (33.8%)	25 (18.8%)	6 (4.5%)	6 (4.5%)	133 (100%)
文化・芸術活動が活発である	6 (4.5%)	46 (34.6%)	52 (39.1%)	18 (13.5%)	4 (3%)	7 (5.3%)	133 (100%)
情報が豊富	5 (3.8%)	32 (24.1%)	51 (38.3%)	24 (18%)	12 (9%)	9 (6.8%)	133 (100%)
人間関係に恵まれている	30 (22.6%)	56 (42.1%)	31 (23.3%)	9 (6.8%)	1 (0.8%)	6 (4.5%)	133 (100%)



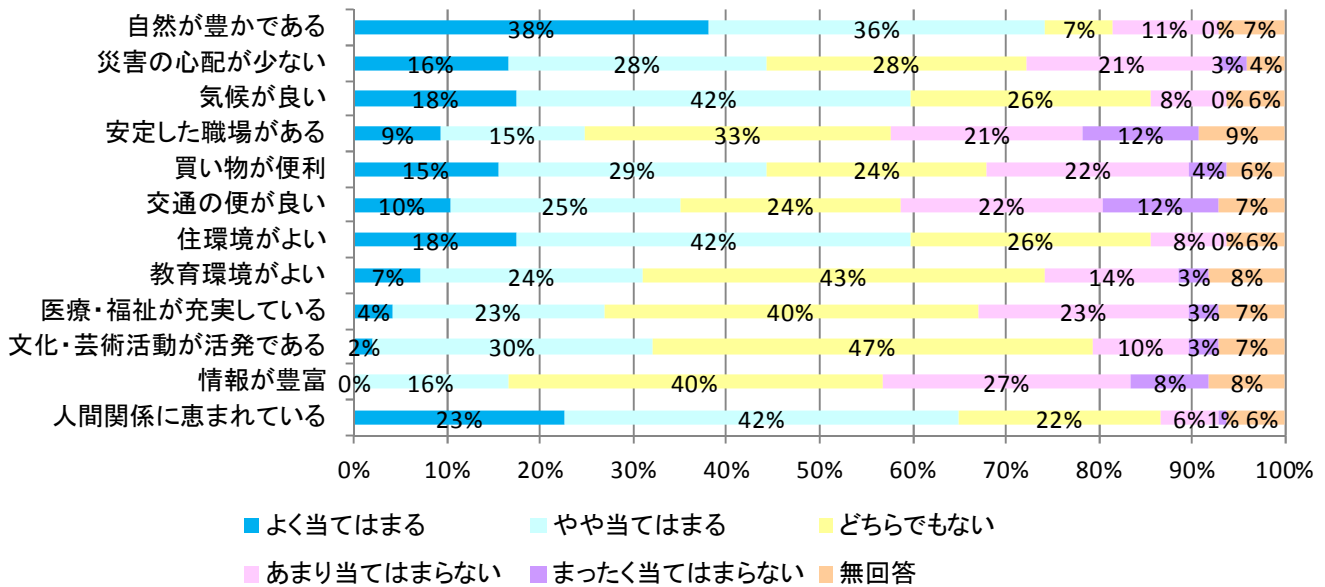
～参考 伊良部地区（回答者数 69 人）～

住みやすさに関わる項目	回答した人数 (%)						合計
	よく 当てはまる	やや 当てはまる	どちらでも ない	あまり当ては まらない	まったく当て はまらない	無回答	
自然が豊かである	37 (53.6%)	18 (26.1%)	7 (10.1%)	2 (2.9%)	1 (1.4%)	4 (5.8%)	69 (100%)
災害の心配が少ない	14 (20.3%)	22 (31.9%)	12 (17.4%)	16 (23.2%)	1 (1.4%)	4 (5.8%)	69 (100%)
気候が良い	23 (33.3%)	26 (37.7%)	11 (15.9%)	3 (4.3%)	1 (1.4%)	5 (7.2%)	69 (100%)
安定した職場がある	7 (10.1%)	8 (11.6%)	11 (15.9%)	22 (31.9%)	14 (20.3%)	7 (10.1%)	69 (100%)
買い物が便利	8 (11.6%)	18 (26.1%)	18 (26.1%)	16 (23.2%)	4 (5.8%)	5 (7.2%)	69 (100%)
交通の便が良い	7 (10.1%)	15 (21.7%)	20 (29%)	14 (20.3%)	8 (11.6%)	5 (7.2%)	69 (100%)
住環境がよい	8 (11.6%)	23 (33.3%)	24 (34.8%)	6 (8.7%)	3 (4.3%)	5 (7.2%)	69 (100%)
教育環境がよい	3 (4.3%)	15 (21.7%)	24 (34.8%)	14 (20.3%)	8 (11.6%)	5 (7.2%)	69 (100%)
医療・福祉が充実している	4 (5.8%)	14 (20.3%)	19 (27.5%)	21 (30.4%)	5 (7.2%)	6 (8.7%)	69 (100%)
文化・芸術活動が活発である	1 (1.4%)	12 (17.4%)	29 (42%)	18 (26.1%)	3 (4.3%)	6 (8.7%)	69 (100%)
情報が豊富	1 (1.4%)	10 (14.5%)	21 (30.4%)	22 (31.9%)	8 (11.6%)	7 (10.1%)	69 (100%)
人間関係に恵まれている	19 (27.5%)	27 (39.1%)	10 (14.5%)	5 (7.2%)	2 (2.9%)	6 (8.7%)	69 (100%)



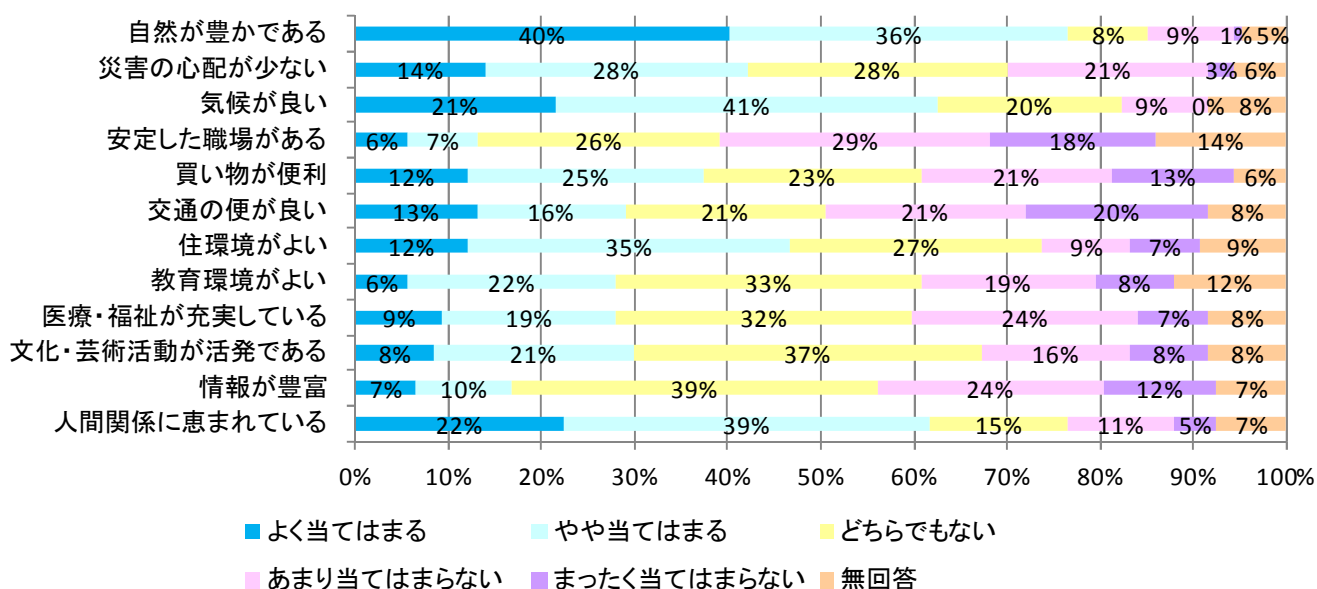
～参考 上野地区（回答者数 97 人）～

住みやすさに関わる項目	回答した人数 (%)						合計
	よく当てはまる	やや当てはまる	どちらでもない	あまり当てはまらない	まったく当てはまらない	無回答	
自然が豊かである	37 (38.1%)	35 (36.1%)	7 (7.2%)	11 (11.3%)	0 (0%)	7 (7.2%)	97 (100%)
災害の心配が少ない	16 (16.5%)	27 (27.8%)	27 (27.8%)	20 (20.6%)	3 (3.1%)	4 (4.1%)	97 (100%)
気候が良い	17 (17.5%)	41 (42.3%)	25 (25.8%)	8 (8.2%)	0 (0%)	6 (6.2%)	97 (100%)
安定した職場がある	9 (9.3%)	15 (15.5%)	32 (33%)	20 (20.6%)	12 (12.4%)	9 (9.3%)	97 (100%)
買い物が便利	15 (15.5%)	28 (28.9%)	23 (23.7%)	21 (21.6%)	4 (4.1%)	6 (6.2%)	97 (100%)
交通の便が良い	10 (10.3%)	24 (24.7%)	23 (23.7%)	21 (21.6%)	12 (12.4%)	7 (7.2%)	97 (100%)
住環境がよい	17 (17.5%)	41 (42.3%)	25 (25.8%)	8 (8.2%)	0 (0%)	6 (6.2%)	97 (100%)
教育環境がよい	7 (7.2%)	23 (23.7%)	42 (43.3%)	14 (14.4%)	3 (3.1%)	8 (8.2%)	97 (100%)
医療・福祉が充実している	4 (4.1%)	22 (22.7%)	39 (40.2%)	22 (22.7%)	3 (3.1%)	7 (7.2%)	97 (100%)
文化・芸術活動が活発である	2 (2.1%)	29 (29.9%)	46 (47.4%)	10 (10.3%)	3 (3.1%)	7 (7.2%)	97 (100%)
情報が豊富	0 (0%)	16 (16.5%)	39 (40.2%)	26 (26.8%)	8 (8.2%)	8 (8.2%)	97 (100%)
人間関係に恵まれている	22 (22.7%)	41 (42.3%)	21 (21.6%)	6 (6.2%)	1 (1%)	6 (6.2%)	97 (100%)



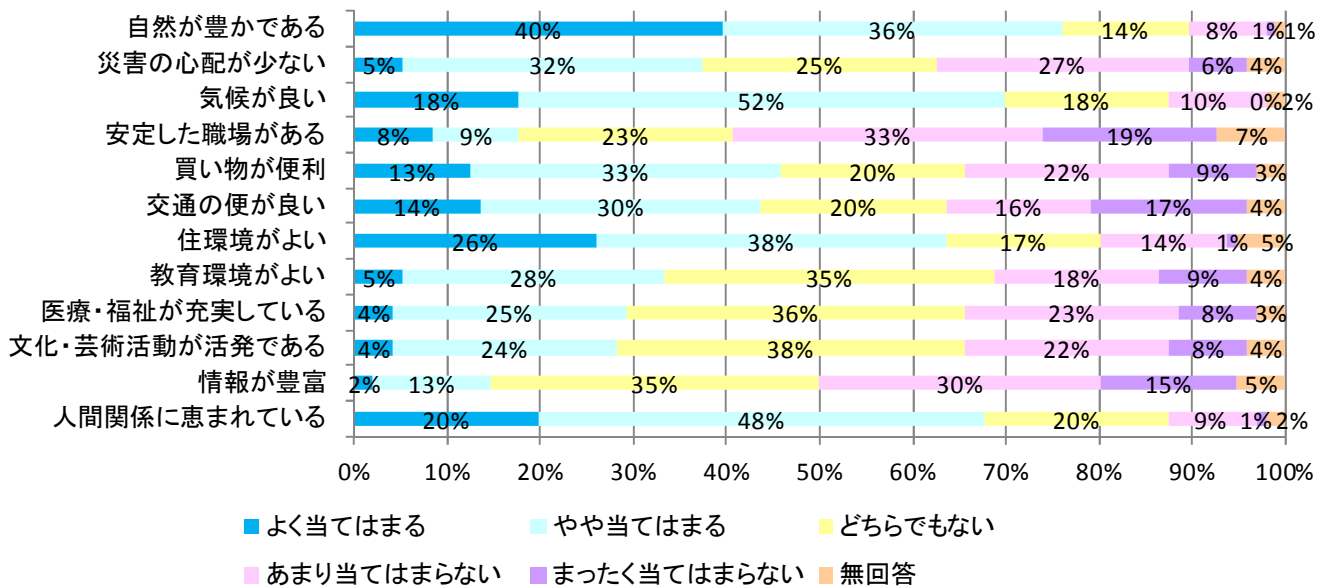
～参考 城辺地区（回答者数 107 人）～

住みやすさに関わる項目	回答した人数 (%)						合計
	よく 当てはまる	やや 当てはまる	どちらでも ない	あまり当ては まらない	まったく当て はまらない	無回答	
自然が豊かである	43 (40.2%)	39 (36.4%)	9 (8.4%)	10 (9.3%)	1 (0.9%)	5 (4.7%)	107 (100%)
災害の心配が少ない	15 (14%)	30 (28%)	30 (28%)	23 (21.5%)	3 (2.8%)	6 (5.6%)	107 (100%)
気候が良い	23 (21.5%)	44 (41.1%)	21 (19.6%)	10 (9.3%)	0 (0%)	9 (8.4%)	107 (100%)
安定した職場がある	6 (5.6%)	8 (7.5%)	28 (26.2%)	31 (29%)	19 (17.8%)	15 (14%)	107 (100%)
買い物が便利	13 (12.1%)	27 (25.2%)	25 (23.4%)	22 (20.6%)	14 (13.1%)	6 (5.6%)	107 (100%)
交通の便が良い	14 (13.1%)	17 (15.9%)	23 (21.5%)	23 (21.5%)	21 (19.6%)	9 (8.4%)	107 (100%)
住環境がよい	13 (12.1%)	37 (34.6%)	29 (27.1%)	10 (9.3%)	8 (7.5%)	10 (9.3%)	107 (100%)
教育環境がよい	6 (5.6%)	24 (22.4%)	35 (32.7%)	20 (18.7%)	9 (8.4%)	13 (12.1%)	107 (100%)
医療・福祉が充実している	10 (9.3%)	20 (18.7%)	34 (31.8%)	26 (24.3%)	8 (7.5%)	9 (8.4%)	107 (100%)
文化・芸術活動が活発である	9 (8.4%)	23 (21.5%)	40 (37.4%)	17 (15.9%)	9 (8.4%)	9 (8.4%)	107 (100%)
情報が豊富	7 (6.5%)	11 (10.3%)	42 (39.3%)	26 (24.3%)	13 (12.1%)	8 (7.5%)	107 (100%)
人間関係に恵まれている	24 (22.4%)	42 (39.3%)	16 (15%)	12 (11.2%)	5 (4.7%)	8 (7.5%)	107 (100%)



～参考 下地地区（回答者数 96 人）～

住みやすさに関わる項目	回答した人数 (%)						合計
	よく 当てはまる	やや 当てはまる	どちらでも ない	あまり当ては まらない	まったく当て はまらない	無回答	
自然が豊かである	38 (39.6%)	35 (36.5%)	13 (13.5%)	8 (8.3%)	1 (1%)	1 (1%)	96 (100%)
災害の心配が少ない	5 (5.2%)	31 (32.3%)	24 (25%)	26 (27.1%)	6 (6.3%)	4 (4.2%)	96 (100%)
気候が良い	17 (17.7%)	50 (52.1%)	17 (17.7%)	10 (10.4%)	0 (0%)	2 (2.1%)	96 (100%)
安定した職場がある	8 (8.3%)	9 (9.4%)	22 (22.9%)	32 (33.3%)	18 (18.8%)	7 (7.3%)	96 (100%)
買い物が便利	12 (12.5%)	32 (33.3%)	19 (19.8%)	21 (21.9%)	9 (9.4%)	3 (3.1%)	96 (100%)
交通の便が良い	13 (13.5%)	29 (30.2%)	19 (19.8%)	15 (15.6%)	16 (16.7%)	4 (4.2%)	96 (100%)
住環境がよい	25 (26%)	36 (37.5%)	16 (16.7%)	13 (13.5%)	1 (1%)	5 (5.2%)	96 (100%)
教育環境がよい	5 (5.2%)	27 (28.1%)	34 (35.4%)	17 (17.7%)	9 (9.4%)	4 (4.2%)	96 (100%)
医療・福祉が充実している	4 (4.2%)	24 (25%)	35 (36.5%)	22 (22.9%)	8 (8.3%)	3 (3.1%)	96 (100%)
文化・芸術活動が活発である	4 (4.2%)	23 (24%)	36 (37.5%)	21 (21.9%)	8 (8.3%)	4 (4.2%)	96 (100%)
情報が豊富	2 (2.1%)	12 (12.5%)	34 (35.4%)	29 (30.2%)	14 (14.6%)	5 (5.2%)	96 (100%)
人間関係に恵まれている	19 (19.8%)	46 (47.9%)	19 (19.8%)	9 (9.4%)	1 (1%)	2 (2.1%)	96 (100%)



4. 宮古島市のまちづくりについて

問3 まちづくりについての質問

《現在の満足度、今後の重要度、5年前との比較についてそれぞれ1つ選択》

～問3の質問の読み方について～

【宮古島市のまちづくりの施策体系】

宮古島市で行われているまちづくりの取り組みは、以下のような6つの施策分野に分けられ、それぞれの分野は6～8つの小項目（施策項目）からなっている。

問3では、すべての施策項目についてそれぞれ満足度、重要度、5年前との比較を聞いた。

施策分野	施策項目	施策分野	施策項目
環境との共生	地下水の保全	健康や福祉	子どもを産み、育てやすい環境づくり
	不法投棄ごみの処理		高齢者が生活しやすい環境づくり
	美しい海や海岸の保全		障がい者が生活しやすい環境づくり
	景観の保全		地域で支え合う仕組みづくり
	再生可能エネルギーの導入(エコアイランド)		健康診断や予防対策の普及
	まちの花と緑を増やすこと		医療・救急体制の整備
産業の振興	農林業を盛んにすること	生活環境	道路交通の整備
	水産業を盛んにすること		居住環境の整備
	観光産業を盛んにすること		上下水道の整備
	スポーツアイランドの推進		家庭ごみの処理
	港湾・空港の整備と活用		台風、地震への備え
	商店街や中小製造業を元気にすること		犯罪や事故をなくすこと
	雇用の創出		インターネット等の情報基盤の整備
教育や文化	幼児教育・学校教育の充実	地方自治・行財政改革	U・Iターンの促進(定住化対策)
	青少年が健やかに育つようにすること		自治会やコミュニティ活動の活発化
	生涯学習の場(図書館や講座等)の充実		市民参加でのまちづくりの機会の確保
	生涯スポーツの場(体育館やスポーツ大会等)の充実		男女共同参画社会の形成
	地域の歴史や伝統文化にふれる機会の提供		市政に関する情報のわかりやすい形での公開
	国際交流を活発にすること		市民の意見の市政への反映
			行財政の適切な運営
			平和への取り組み

【まちづくりに関する質問】

全ての施策項目についてそれぞれ、満足度及び重要度、5年前との比較を聞いた。

満足度：毎日の生活の中でどれくらい満足しているかを評価（5段階）

重要度：これからのまちづくりにとってどれくらい重要だと思うかを評価（3段階）

5年前との比較：5年前と比べてどのように変わったと感ずるか評価（3段階）

【満足度指数・重要度指数の算出方法】

市民の回答した満足度及び重要度データを用いて、以下のような方法で施策項目ごとの満足度指数及び重要度指数を算出した。

①重要度及び満足度に対して、以下のように点数付けを行った。配点については、文部科学省や他自治体における同様の分析を参考としながら、それぞれの項目の差が等分になるように設定した。

【満足度】

とても満足	10点
やや満足	5点
普通	0点
やや不満	-5点
とても不満	-10点

【重要度】

高	10点
中	0点
低	-10点

②以下の式により、各項目の満足度指数・重要度指数を算出した。

$$\text{指数} = \left\{ \sum (\text{それぞれの選択肢を選んだ回答者数}) \times \text{点数} \right\} \div \text{全回答者数}$$

なお、全回答者数は、「無回答」を除く人数とした。

また、施策分野ごとに、そこに含まれる施策項目の満足度指数の平均値を求めた。

※数値の示す意味について

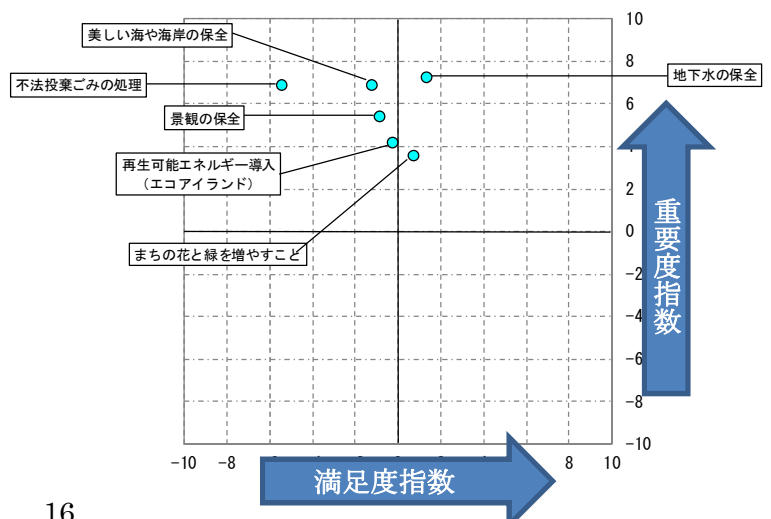
満足度指数が高いほど、その施策項目について、市民が全体的に満足していることを示す。

重要度指数が高いほど、その施策項目について、力を入れて取り組むべきだと市民が全体的に思っていることを示す。

【評価の仕方と図の見方】

重要度指数を横軸にとり、満足度指数を縦軸にとったグラフを作成した。

概ね、グラフの左上に分布している施策は、重要性の認識は高い（重要度指数は高い）が、取組に対する十分な満足が得られていない（満足度指数が低い）ことが示唆され、優先的に改善すべき項目であるといえる。



まとめ（施策分野間の比較）

- ・市民が特に重要と考えている施策分野は、**健康や福祉と環境との共生**であった。

①市全体

- ・宮古島市のまちづくりの様々な取り組みについて、各施策分野の重要度指数の平均値を算出した。
- ・重要度指数の平均値の高い分野は、「健康や福祉」分野、次いで「環境との共生」分野であった。市民は、これらの二つの分野への取り組みが特に重要であると考えているといえる。

施策分野	重要度指数の平均値
健康や福祉	5.830
環境との共生	5.694
産業の振興	4.769
教育や文化	4.147
生活環境	3.880
地方自治・行財政改革	3.330

※重要度指数の平均値の高い施策分野から順に並べた。

～10年前との比較～

- ・2006年に行った調査では、「生活環境」、次いで「環境共生」及び「健康福祉」を特に大切にすべきであるとする市民が多かった。この10年間で、健康や福祉の分野の重要性に関する認識が相対的に高まり、生活環境に関するニーズが相対的に低まったといえる。

～参考（2006年の調査）～

問 合併する際に策定された「新市建設計画」の基本方針の中で、今後のまちづくりにおいて、特に何を大切にしたいまちづくりを行っていくべきだとお考えですか。次の中から2つ選んで○をつけて下さい。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	比率
1. 地下水に配慮した循環型社会、花と緑であるれるまち（環境共生）	299					19.2%
2. 明日に夢をつなぐ活力と多彩な交流によるにぎわいのあるまち（産業振興）	264					16.9%
3. 個性豊かな文化をはぐくみ、一人ひとりが輝くまち（教育文化）	105					6.7%
4. 笑顔とふれあいで、ともに支えあう健康福祉のまち（健康福祉）	300					19.2%
5. 快適な暮らしを支える生活基盤の整ったまち（生活環境）	388					24.9%
6. 住民と行政の協働による自立したまち（住民自治、行財政改革）	175					11.2%
無回答	29					1.9%
計	1,560					100.0%

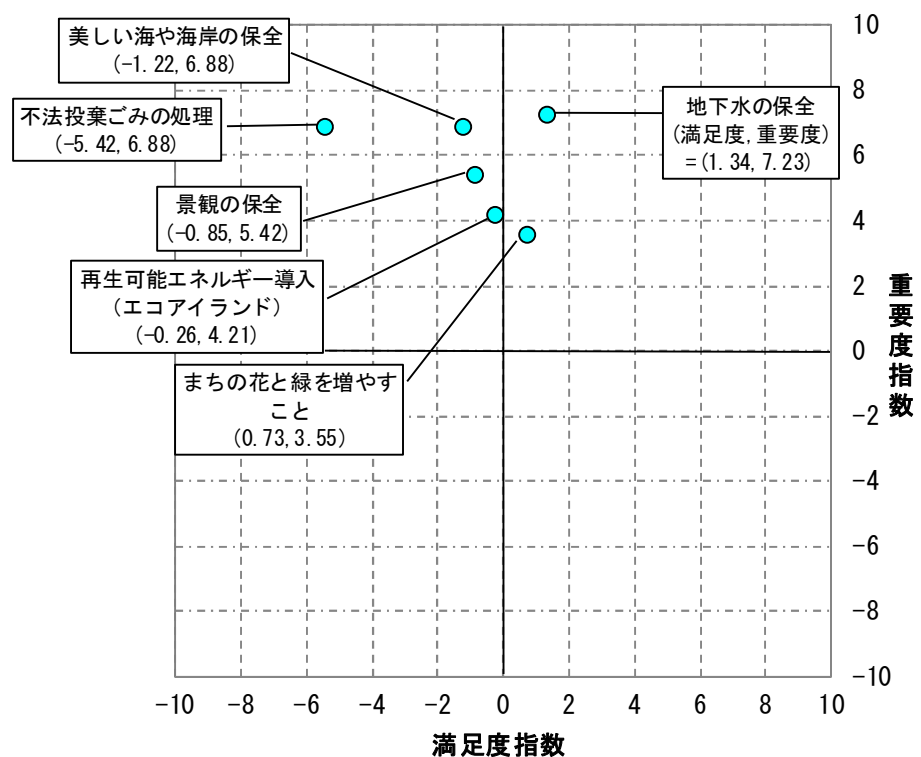
※3つ以上お答えになった方が、6人含まれています。

まとめ

- ・環境との共生については、特に**不法投棄ごみの処理の改善**が強く求められていた。
- ・伊良部地区の住民の**地下水の保全**に対する満足度が、他の地域と比べて低かった。

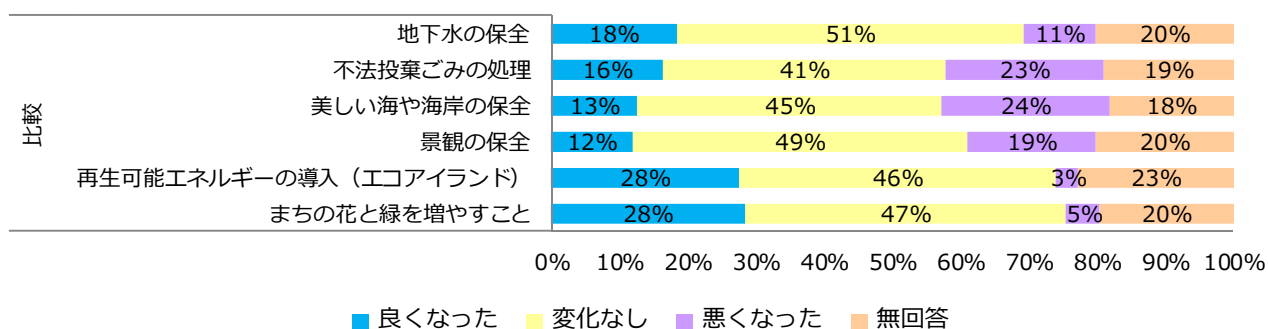
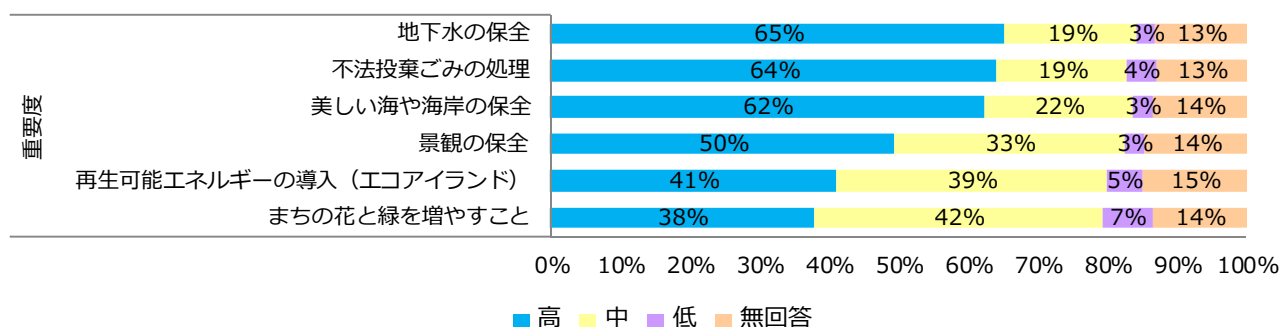
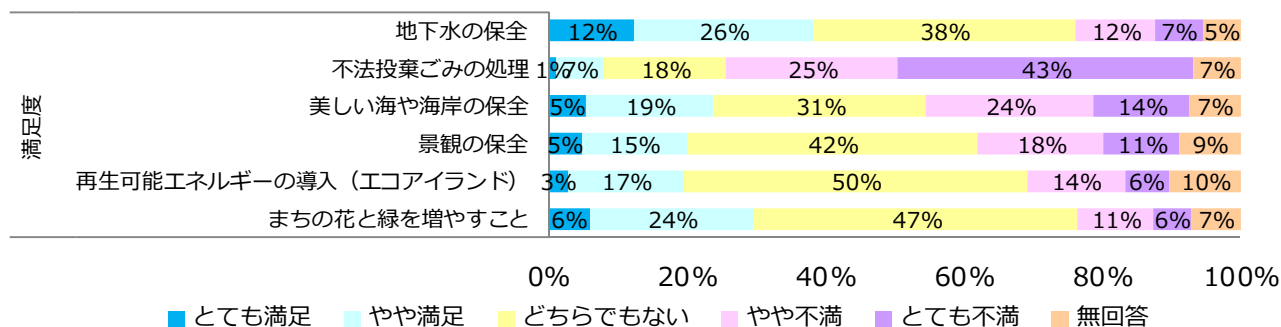
①市全体

- ・環境との共生の分野の項目は、総じて重要度指数が高く、また、満足度指数にはばらつきがあった。
- ・地下水の保全、不法投棄ごみの処理、美しい海や海岸の保全については、「重要度が高い」と評価した市民がそれぞれ6割を超えた。このうち、地下水の保全については、「とても満足」と評価した市民が相対的に多く存在し(12%)、満足度指数が高めとなった。今後も、この満足度を維持する取り組みが求められる。美しい海や海岸の保全については、満足度指数がやや低く、5年前と比較して「悪くなった」と評価した市民も比較的多かった(24%)。不法投棄ごみの処理については、「やや不満(25%)」または「とても不満(43%)」と評価した市民が多く、満足度指数が飛びぬけて低いという結果がでた。不法投棄ごみの処理は、回答した市民にとって、特に優先的に改善してほしい項目であるといえる。
- ・景観の保全、再生可能エネルギーの導入については、重要度指数が比較的高く、特に、再生エネルギーの導入については、5年前と比較して「良くなった」と答えた市民の割合は比較的高い(28%)ものの、満足度指数が0をやや下回り、不満の声の方が多いという結果が出た。今後は、これらの項目の満足度を高めるための取り組みが求められる。
- ・まちの花と緑を増やすことについては、重要度指数が相対的に低いものの、満足度指数が高めであった。今後も、取り組みのレベルの維持・向上が求められる。



<環境との共生 市全体（回答者数 511 人）>

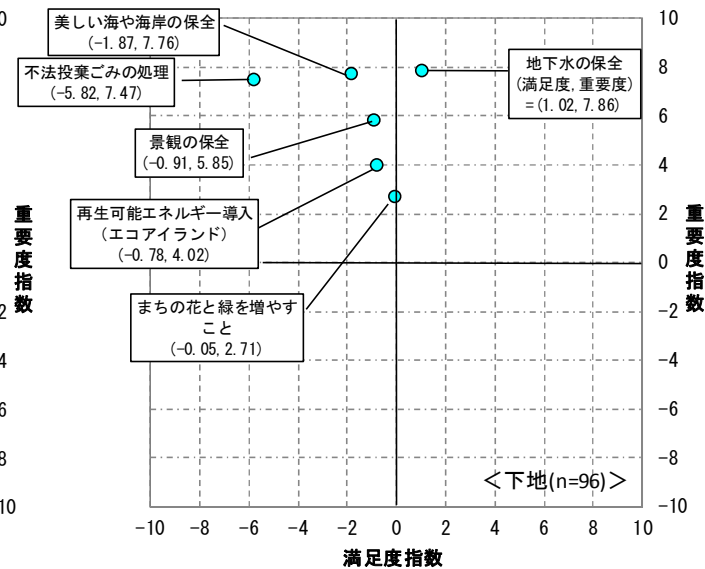
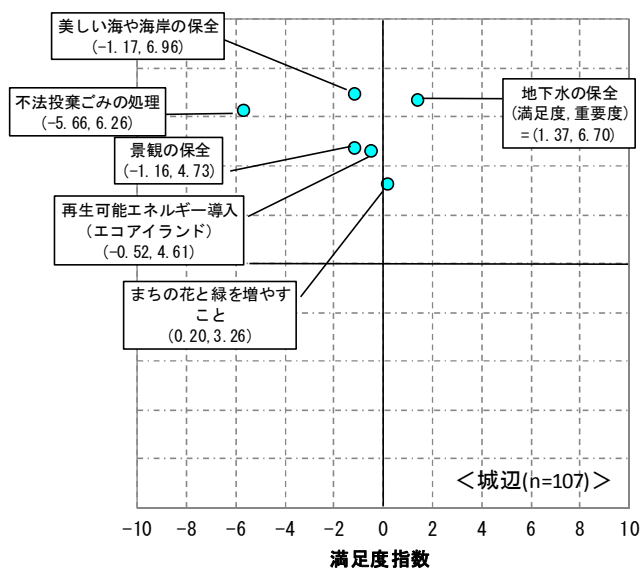
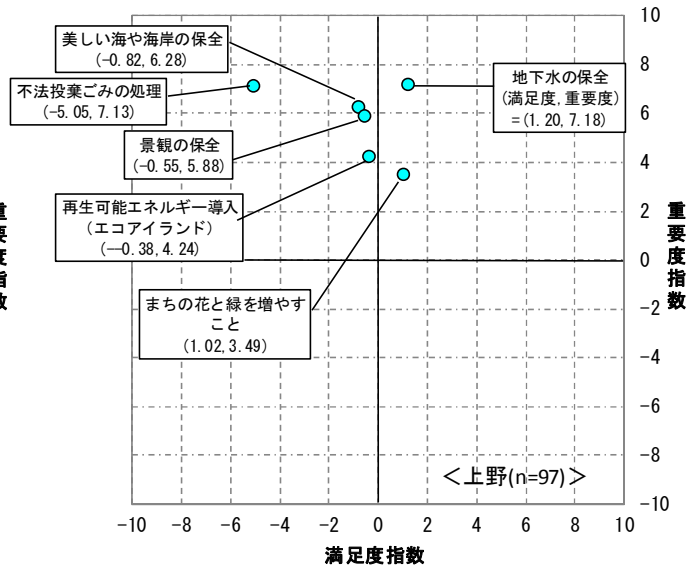
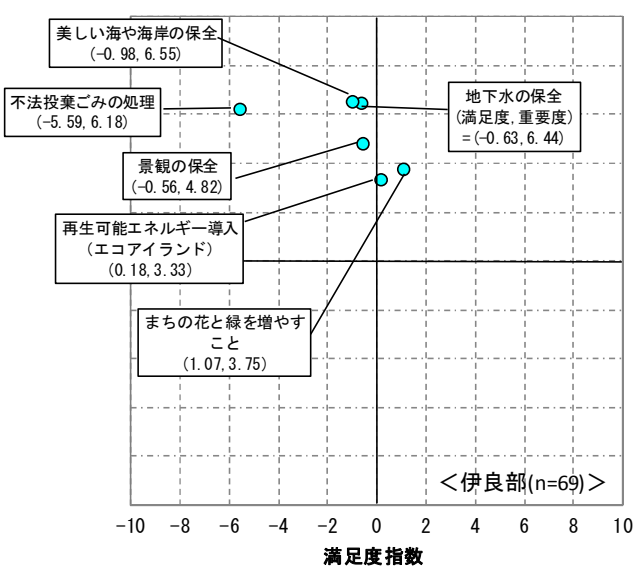
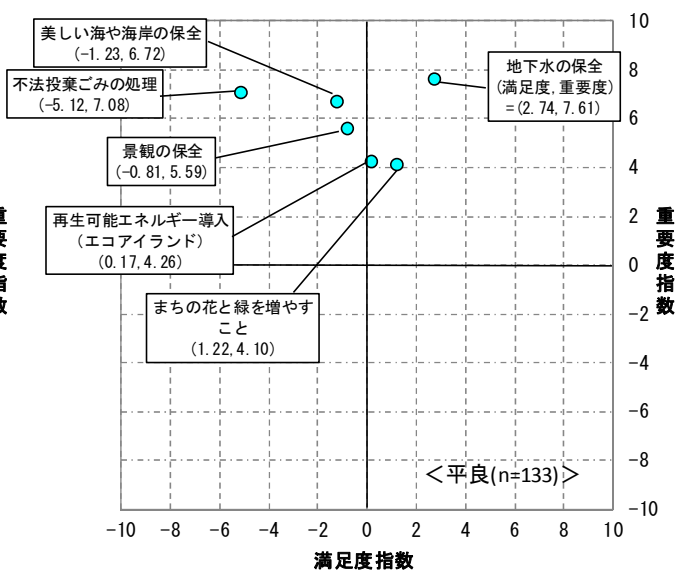
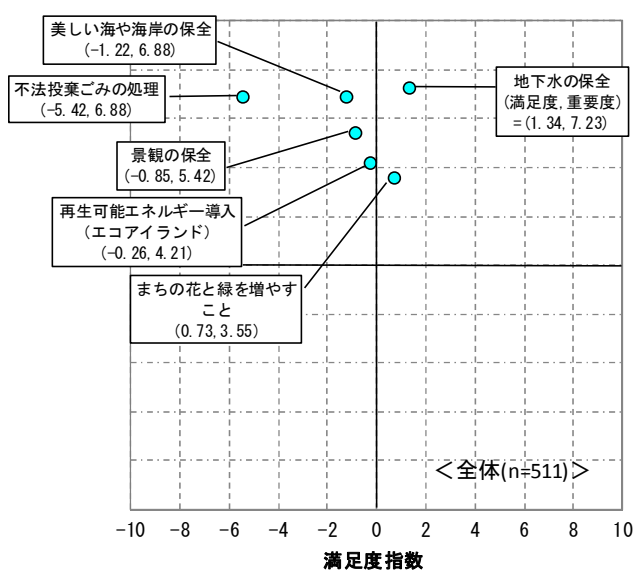
小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
地下水の保全	63	132	194	59	35	28	334	97	13	67	94	260	54	103
不法投棄ごみの処理	6	35	90	127	218	35	328	95	22	66	84	211	119	97
美しい海や海岸の保全	27	95	156	124	71	38	318	110	14	69	65	228	125	93
景観の保全	24	78	215	93	56	45	253	168	16	74	61	251	96	103
再生可能エネルギーの導入（エコアイランド）	14	86	253	72	33	53	210	198	27	76	141	237	17	116
まちの花と緑を増やすこと	30	122	239	55	29	36	193	213	36	69	145	241	25	100



②地区別

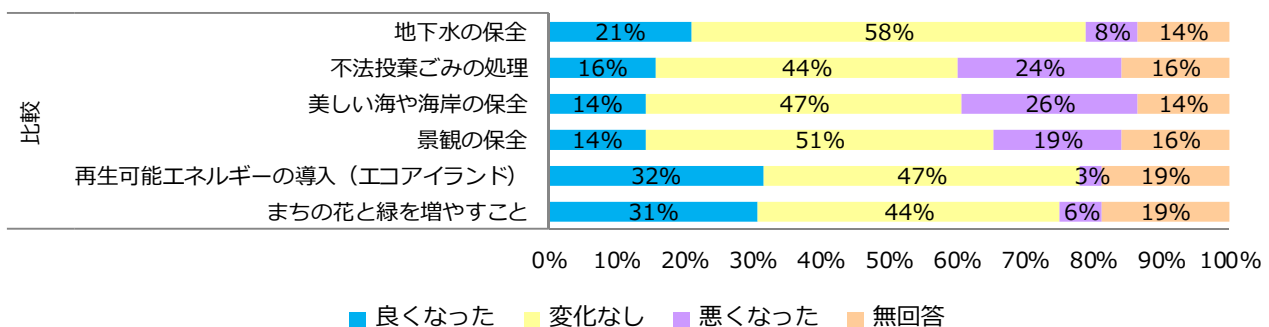
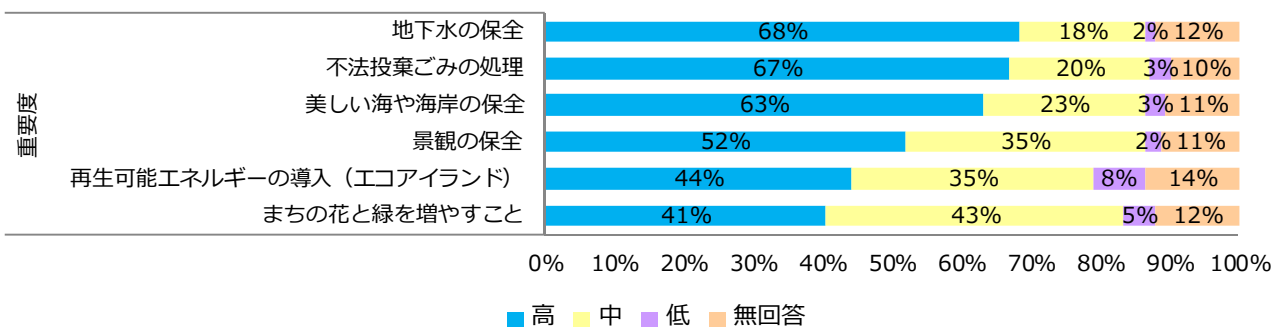
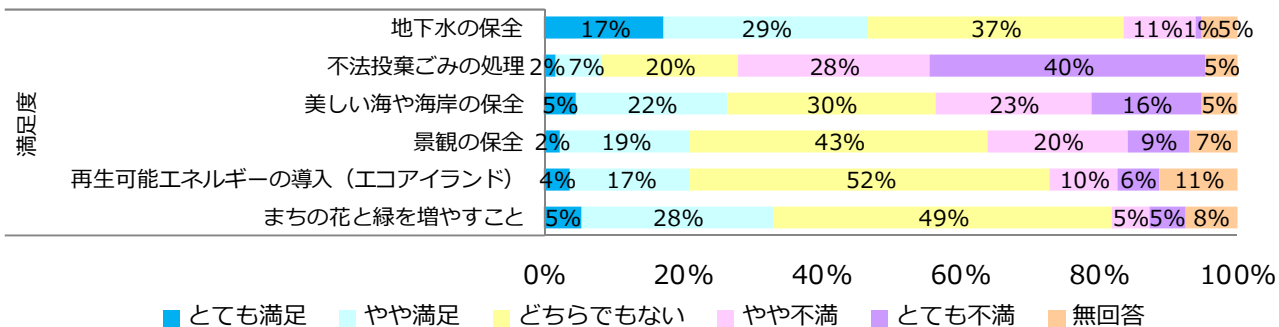
- ・平良地区では、全市平均と比較して、**地下水の保全**の満足度指数が高かった。また、**再生エネルギー導入**については、全市平均では満足度指数が負（不満に思う人の方が多い）だったが、平良地区では正（満足している人の方が多い）だった。
- ・伊良部地区では、全市平均と比較して、**地下水の保全**の満足度指数がかなり低かった。5年前との比較でも「悪くなった」と評価した住民が23%と他の地区と較べても多く、地下水の保全は重要度指数が高いこともあり、伊良部地区の**地下水の保全**の満足度を高めるための取り組みが強く求められる。
- ・上野地区、城辺地区では満足度指数および重要度指数の傾向は全市平均と概ね同じだった。
- ・下地地区では、**まちの花と緑を増やすこと**の満足度指数が低かった。下地地区の**まちの花と緑を増やすこと**の満足度を高めるための取り組みが求められる。

各地区における満足度指数及び重要度指数の分布（環境との共生）



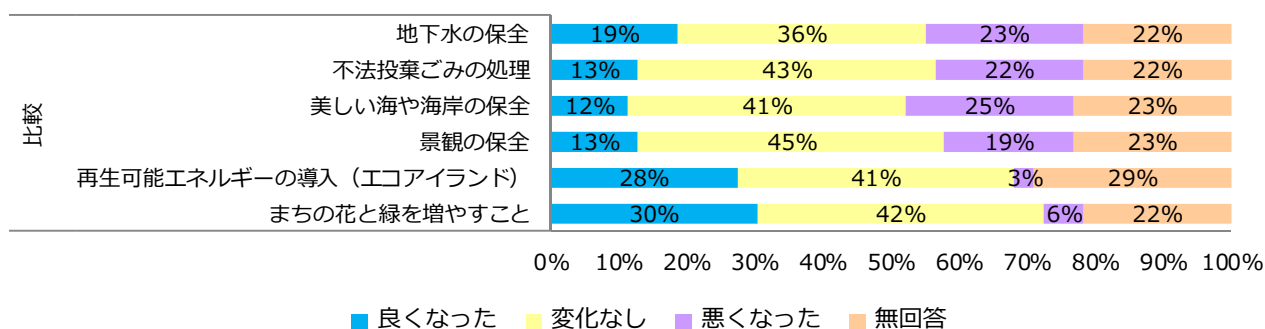
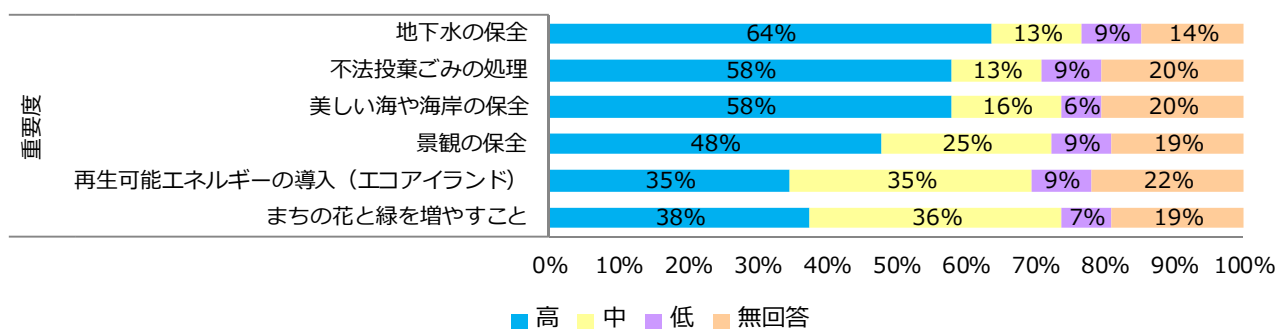
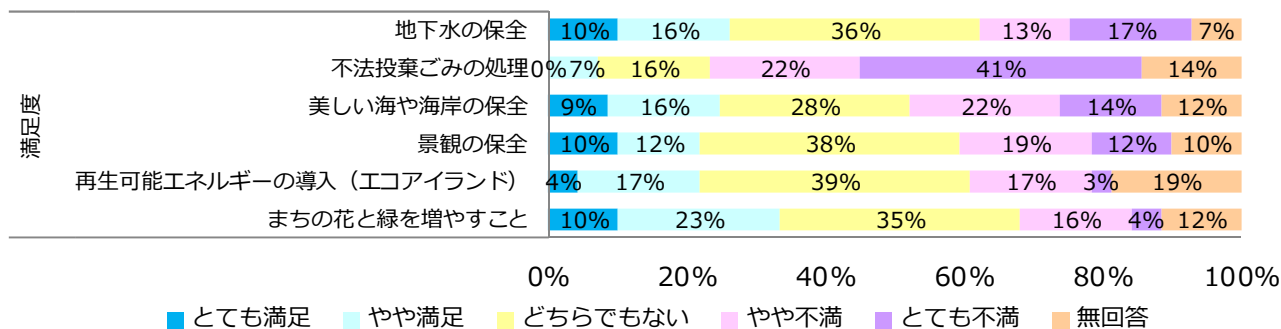
<環境との共生 平良地区（回答者数 133 人）>

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
地下水の保全	23	39	49	14	1	7	91	24	2	16	28	77	10	18
不法投棄ごみの処理	2	9	26	37	53	6	89	27	4	13	21	59	32	21
美しい海や海岸の保全	6	29	40	30	21	7	84	31	4	14	19	62	34	18
景観の保全	3	25	57	27	12	9	69	46	3	15	19	68	25	21
再生可能エネルギーの導入（エコアイランド）	5	23	69	13	8	15	59	46	10	18	42	62	4	25
まちの花と緑を増やすこと	7	37	65	7	7	10	54	57	6	16	41	59	8	25



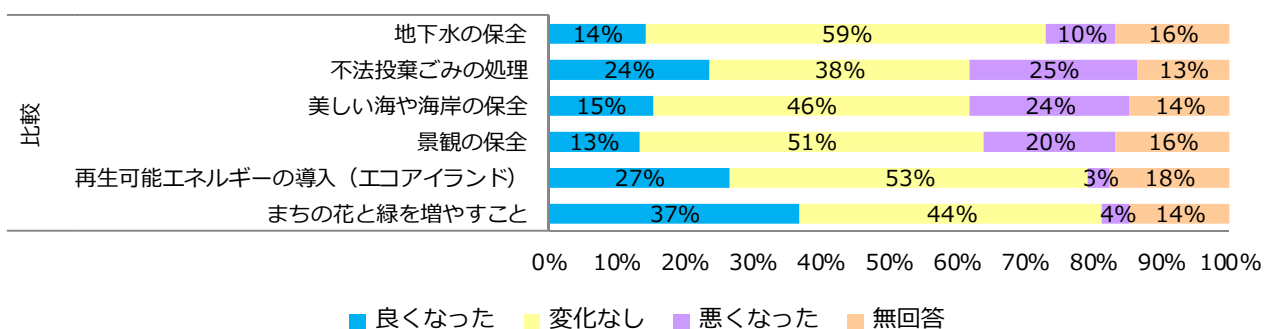
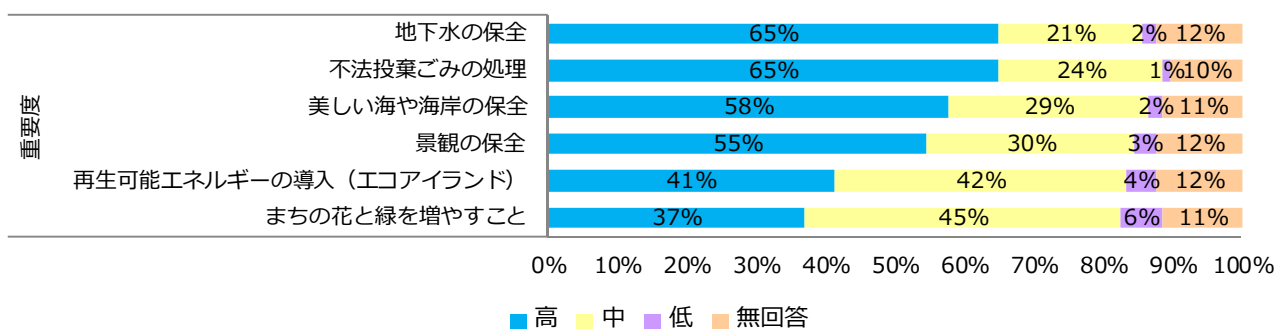
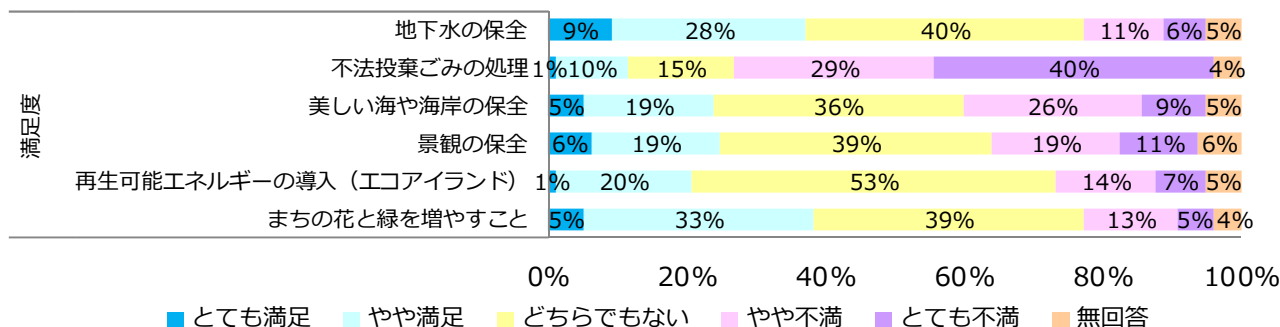
< 環境との共生 伊良部地区 (回答者数 69 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
地下水の保全	7	11	25	9	12	5	44	9	6	10	13	25	16	15
不法投棄ごみの処理	0	5	11	15	28	10	40	9	6	14	9	30	15	15
美しい海や海岸の保全	6	11	19	15	10	8	40	11	4	14	8	28	17	16
景観の保全	7	8	26	13	8	7	33	17	6	13	9	31	13	16
再生可能エネルギーの導入 (エコアイランド)	3	12	27	12	2	13	24	24	6	15	19	28	2	20
まちの花と緑を増やすこと	7	16	24	11	3	8	26	25	5	13	21	29	4	15



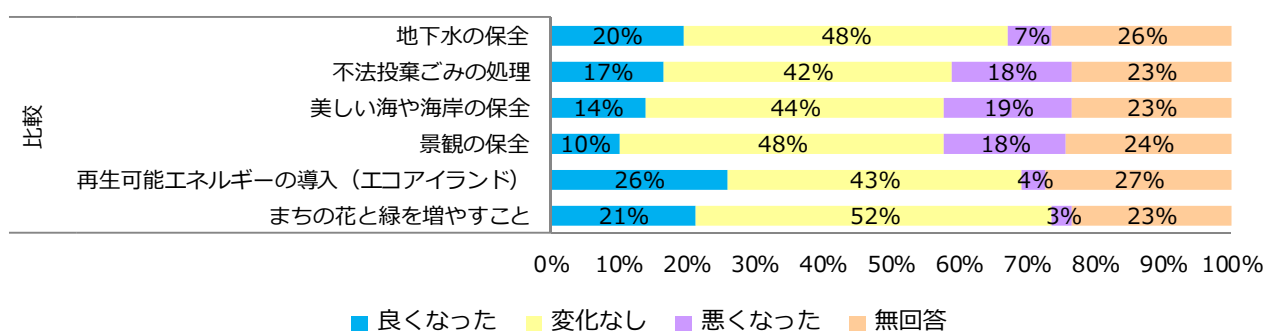
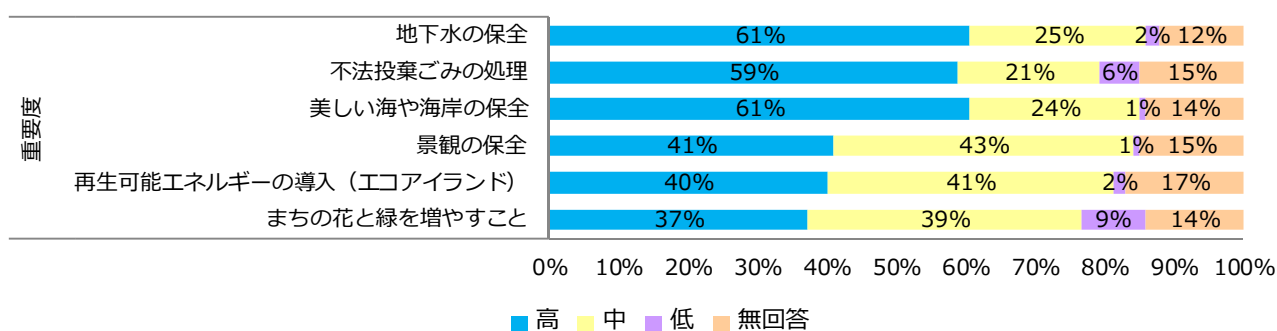
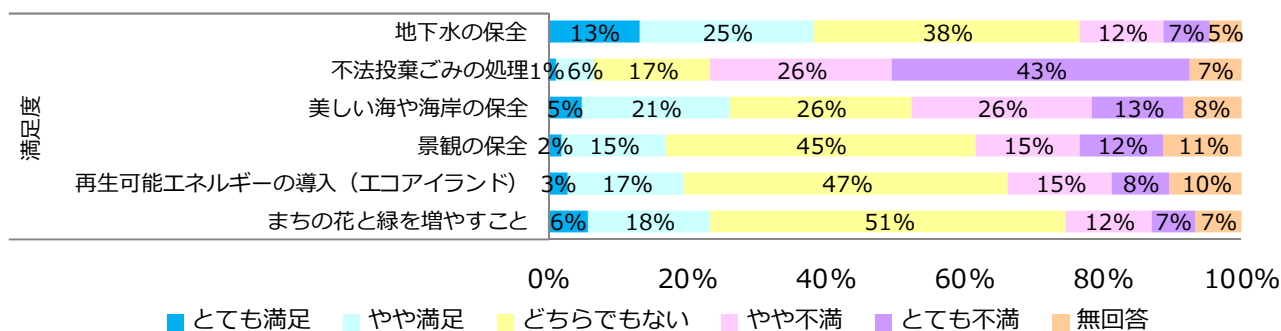
< 環境との共生 上野地区 (回答者数 97 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
地下水の保全	9	27	39	11	6	5	63	20	2	12	14	57	10	16
不法投棄ごみの処理	1	10	15	28	39	4	63	23	1	10	23	37	24	13
美しい海や海岸の保全	5	18	35	25	9	5	56	28	2	11	15	45	23	14
景観の保全	6	18	38	18	11	6	53	29	3	12	13	49	19	16
再生可能エネルギーの導入 (エコアイランド)	1	19	51	14	7	5	40	41	4	12	26	51	3	17
まちの花と緑を増やすこと	5	32	38	13	5	4	36	44	6	11	36	43	4	14



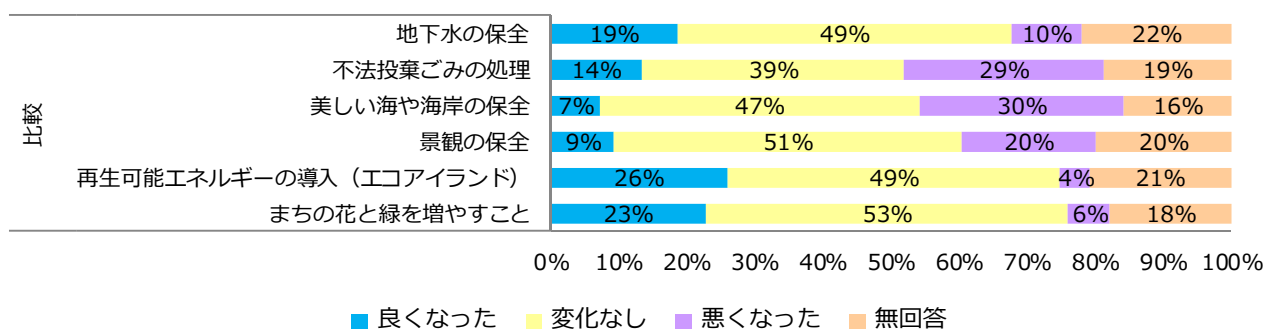
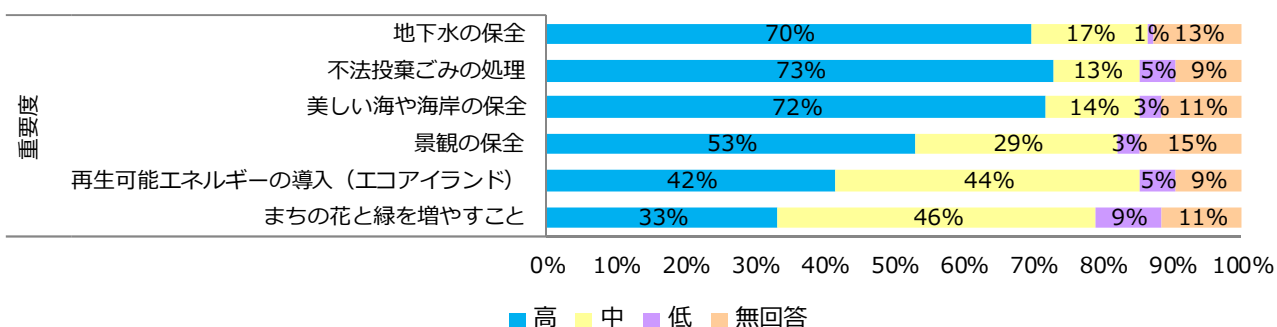
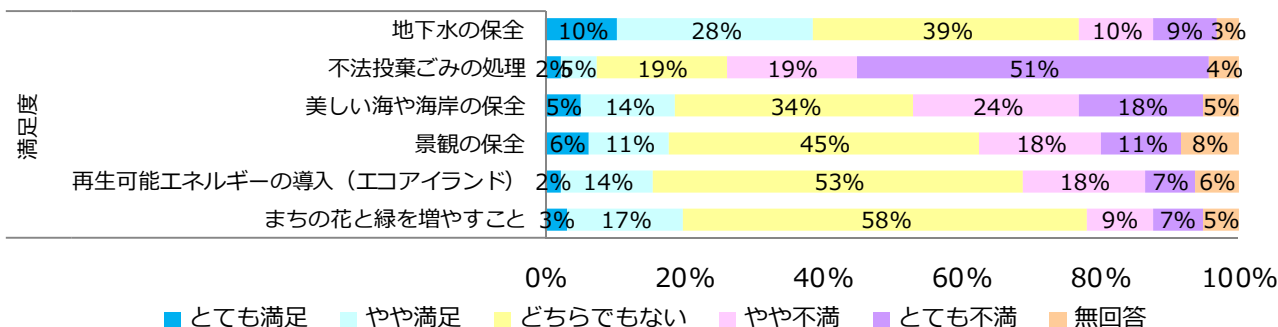
< 環境との共生 城辺地区 (回答者数 107 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
地下水の保全	14	27	41	13	7	5	65	27	2	13	21	51	7	28
不法投棄ごみの処理	1	6	18	28	46	8	63	22	6	16	18	45	19	25
美しい海や海岸の保全	5	23	28	28	14	9	65	26	1	15	15	47	20	25
景観の保全	2	16	48	16	13	12	44	46	1	16	11	51	19	26
再生可能エネルギーの導入 (エコアイランド)	3	18	50	16	9	11	43	44	2	18	28	46	4	29
まちの花と緑を増やすこと	6	19	55	13	7	7	40	42	10	15	23	56	3	25



< 環境との共生 下地地区 (回答者数 96 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
地下水の保全	10	27	37	10	9	3	67	16	1	12	18	47	10	21
不法投棄ごみの処理	2	5	18	18	49	4	70	12	5	9	13	37	28	18
美しい海や海岸の保全	5	13	33	23	17	5	69	13	3	11	7	45	29	15
景観の保全	6	11	43	17	11	8	51	28	3	14	9	49	19	19
再生可能エネルギーの導入 (エコアイランド)	2	13	51	17	7	6	40	42	5	9	25	47	4	20
まちの花と緑を増やすこと	3	16	56	9	7	5	32	44	9	11	22	51	6	17

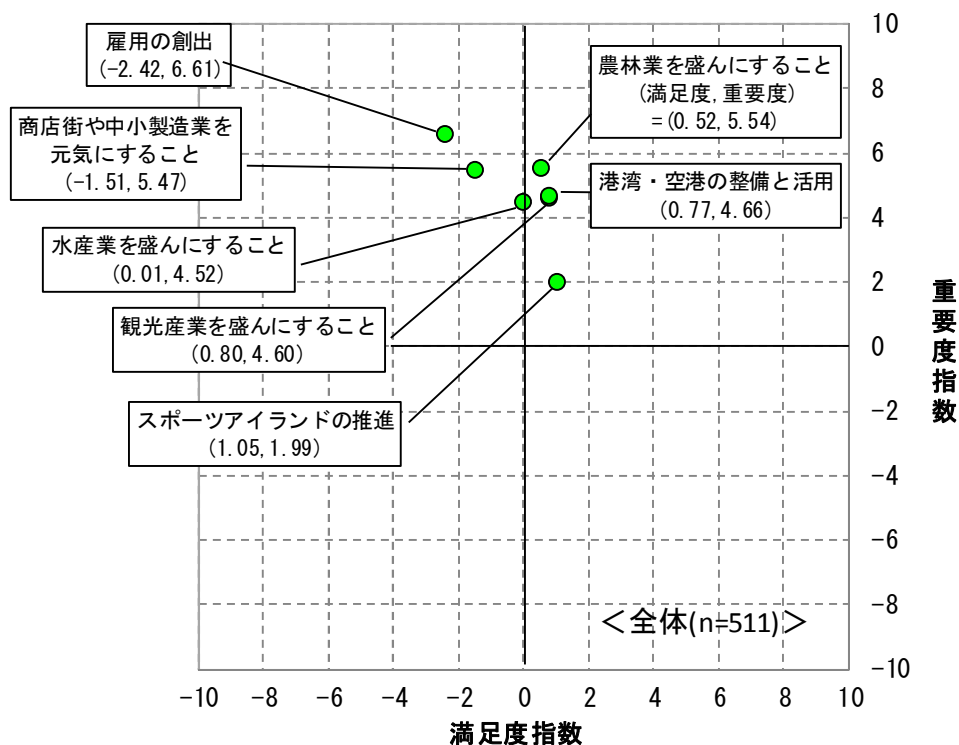


まとめ

- ・産業の振興については、農林業・水産業・観光業を盛んにすることへの満足度は相対的に高いが、雇用の創出のためのさらなる取り組みが求められていた。
- ・伊良部地区では、他の4地区と異なり、港湾・空港の整備と活用に不満を持つ人が満足している人よりも多かった。

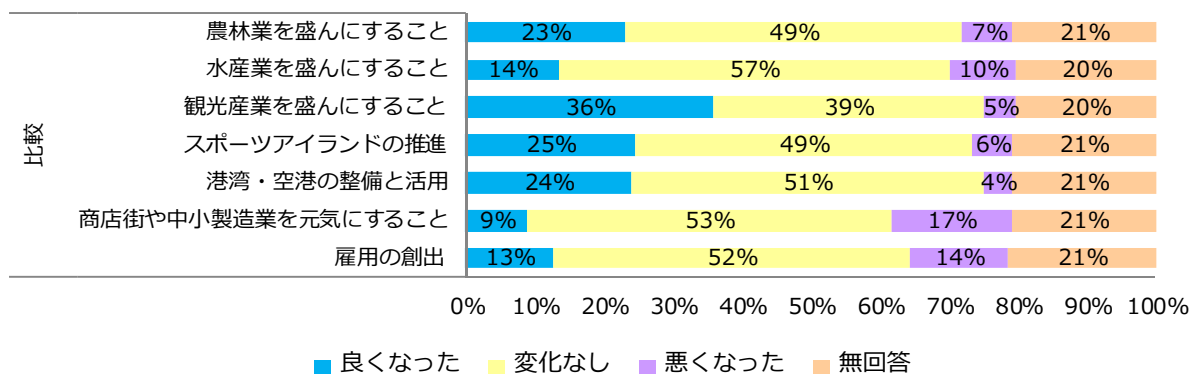
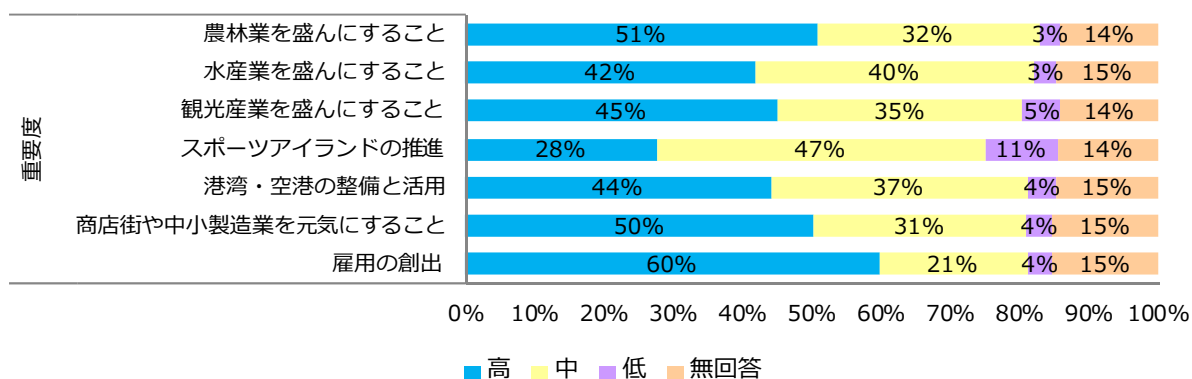
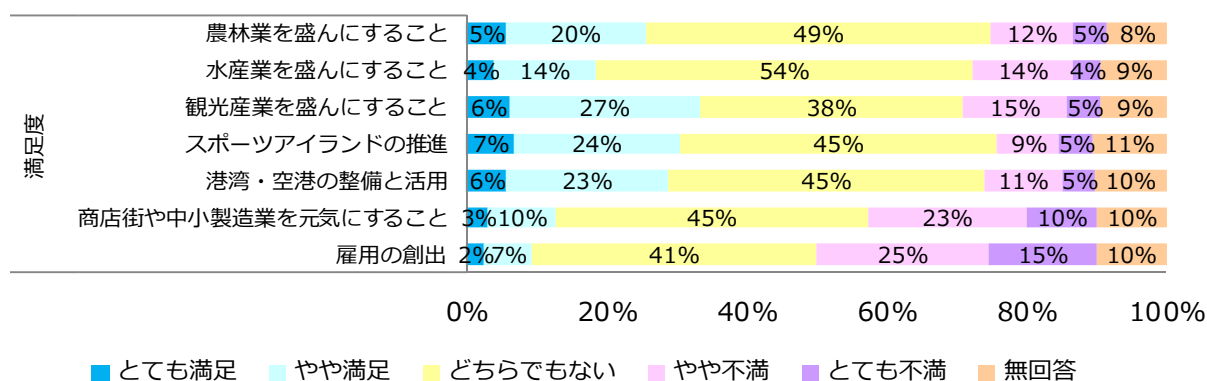
①市全体

- ・産業の振興の分野は、重要度指数が比較的高い施策項目が多く、また、満足度指数が低めなものほど、重要度指数が高めとなる、という傾向があった。
- ・雇用の創出、商店街や中小製造業を元気にすることについては重要度指数が高く（重要度が「高」と評価した市民がそれぞれ60%、50%）、また、満足度が低かった（「やや不満」または「とても不満」と答えた市民がそれぞれ40%、33%）。これらは、回答した市民にとって、優先的に改善してほしい項目であるといえる。
- ・農林業を盛んにすること、港湾・空港の整備と活用、観光産業を盛んにすること、水産業を盛んにすることについては、重要度指数も満足度指数もやや高いという結果が出た。今後も、取り組みのレベルを維持・向上していくことが必要である。
- ・観光産業を盛んにすることについては、5年前と比較して「良くなった」と評価した市民が36%と多かった。
- ・スポーツアイランドの推進については、重要度が「低」と評価した市民がある程度存在(10%)し、重要度指数が相対的に低いという結果が出た。一方、満足度指数は高めであった。



< 産業の振興 市全体（回答者数 511 人） >

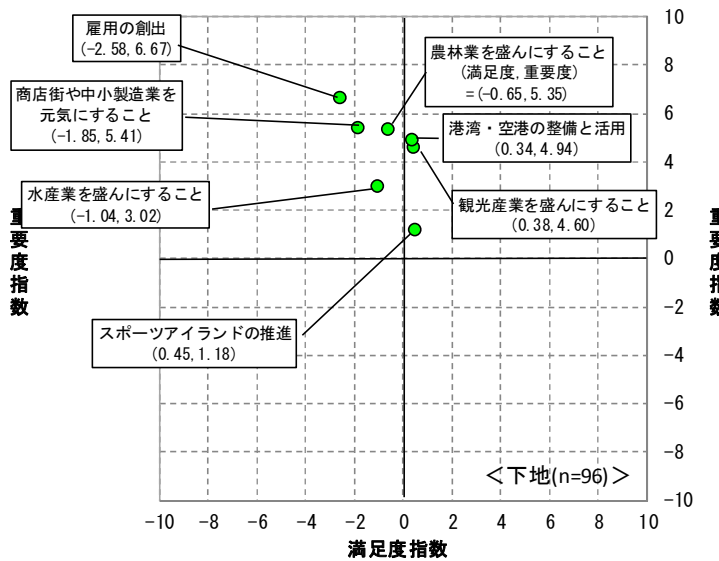
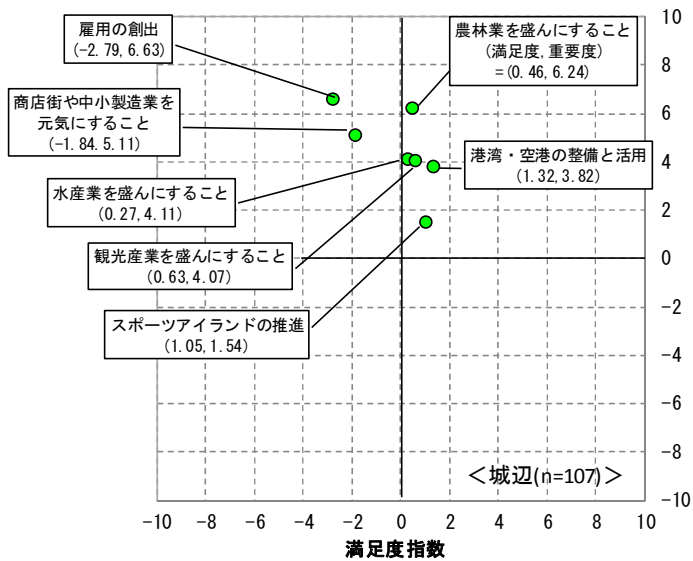
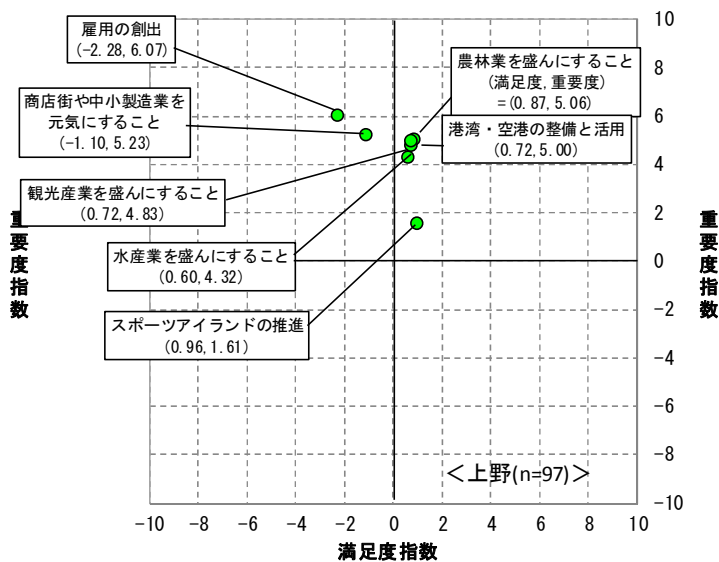
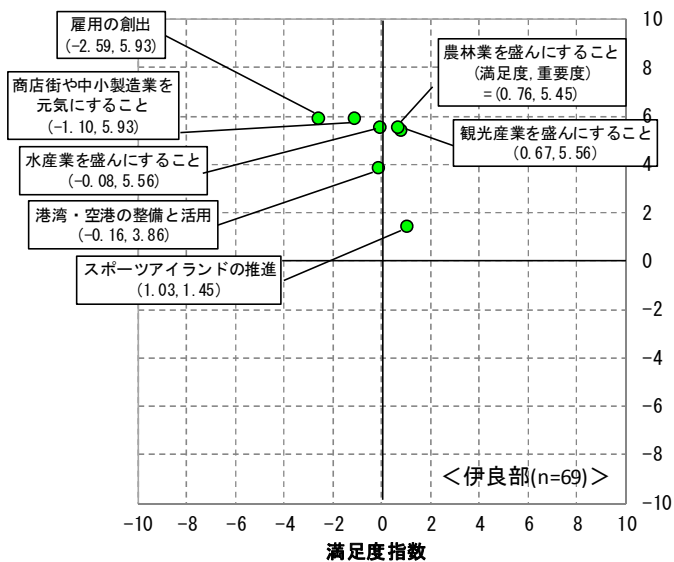
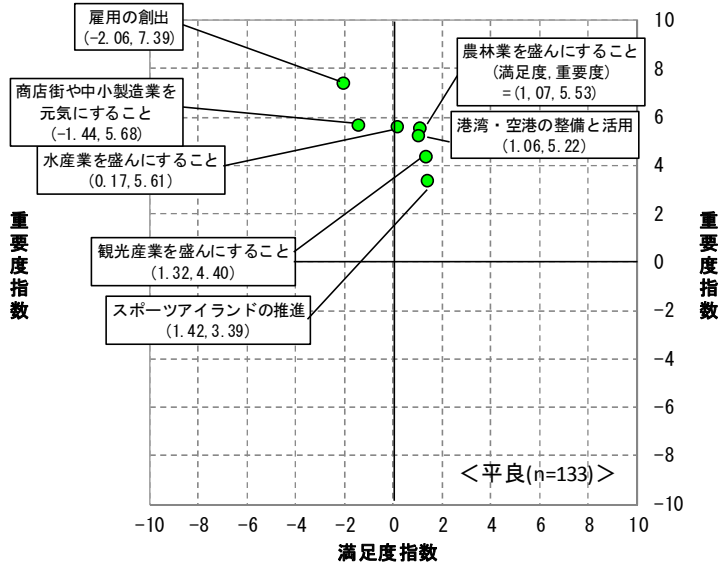
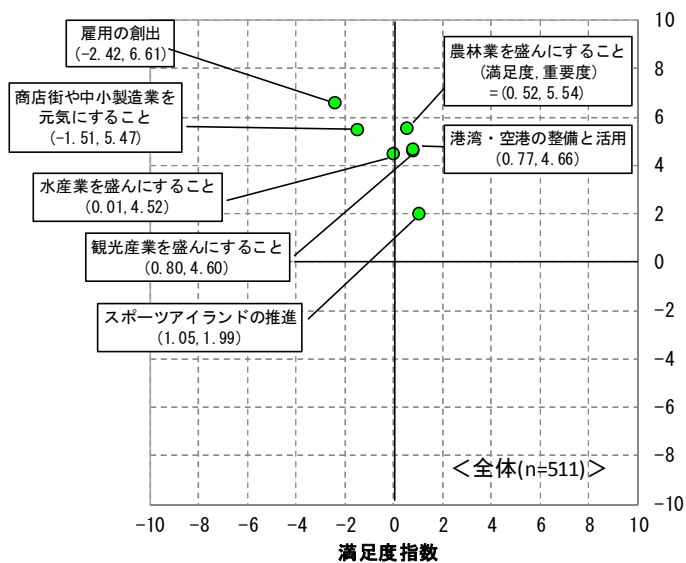
小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
農林業を盛んにすること	28	103	252	60	25	43	259	164	16	72	118	250	37	106
水産業を盛んにすること	20	74	276	73	20	48	214	205	17	75	69	289	50	103
観光産業を盛んにすること	31	139	193	75	26	47	230	181	28	72	184	199	24	104
スポーツアイランドの推進	34	122	231	46	24	54	141	242	54	74	126	249	29	107
港湾・空港の整備と活用	29	118	231	57	24	52	225	189	22	75	123	260	21	107
商店街や中小製造業を元気にすること	16	49	228	116	52	50	257	156	20	78	45	270	88	108
雇用の創出	12	36	207	127	78	51	305	109	19	78	65	264	73	109



②地区別

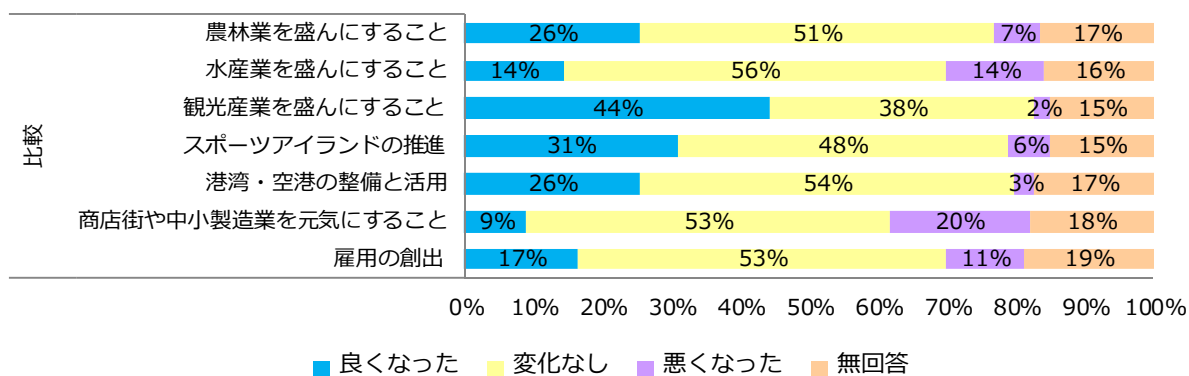
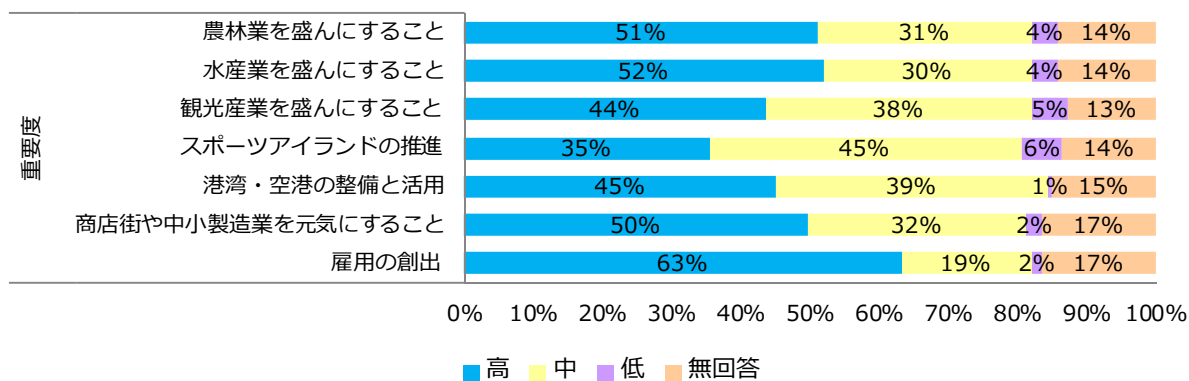
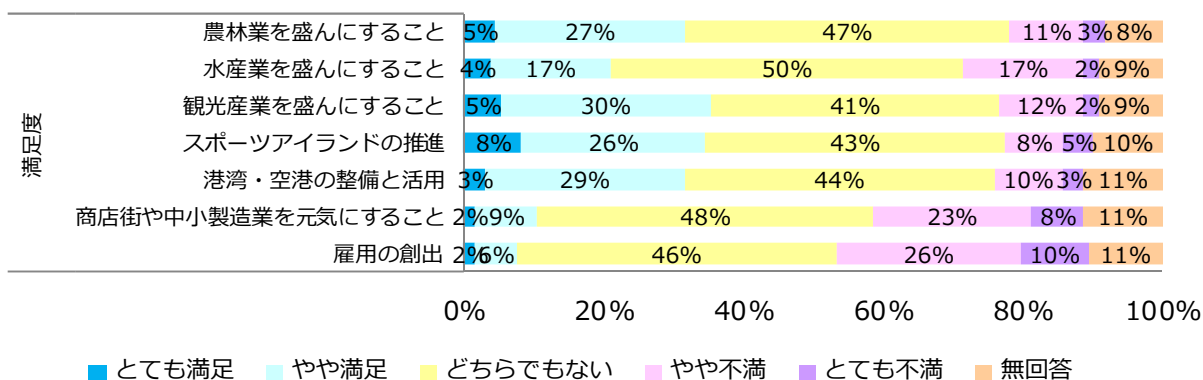
- ・平良地区では、全市平均と比較して、**水産業を盛んにすることおよびスポーツアイランドの推進の重要度指数が高かった。**
- ・伊良部地区では、全市平均と比較して、**水産業を盛んにすることの重要度指数が高かった。**また、**港湾・空港の整備と活用**について、全市平均では満足度指数が正（満足に思う人の方が多い）だったが、伊良部地区では負（不満な人の方が多い）であり、下地島空港の利活用が求められている。また、雇用の創出については、5年前との比較で「悪くなった」と評価した住民が23%であり、全市平均や他の地区と較べても多く、雇用環境の整備が求められる。
- ・上野地区、城辺地区では満足度指数および重要度指数の傾向は全市平均と概ね同じだった。
- ・下地地区では、全市平均と比較して、**農林業を盛んにすることの満足度指数が低く、また、水産業を盛んにすることの満足度指数及び重要度指数が低かった。**下地地区の**農林業及び水産業を盛んにすることの満足度を高めるための取り組み**が求められる。

各地区における満足度指数及び重要度指数の分布 (産業の振興)



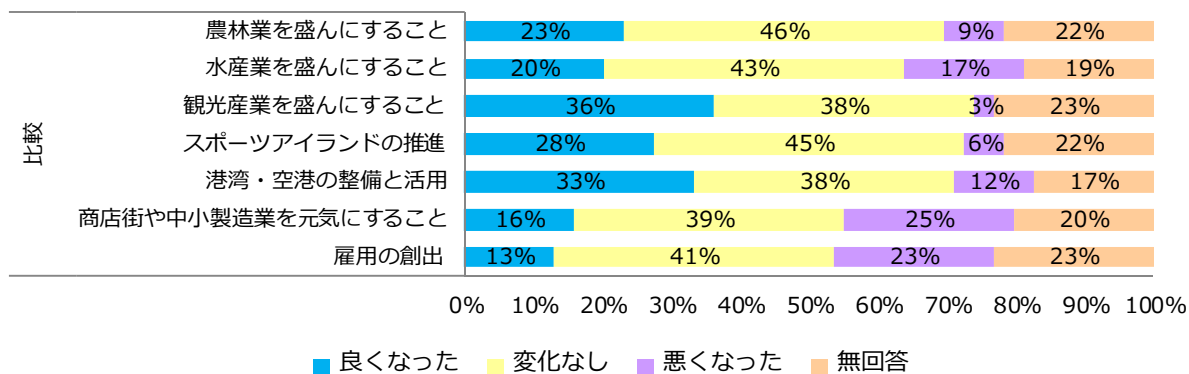
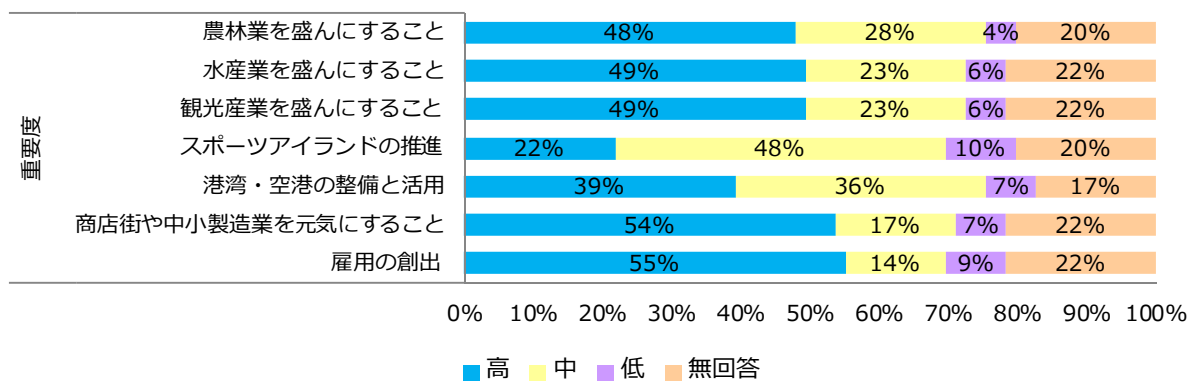
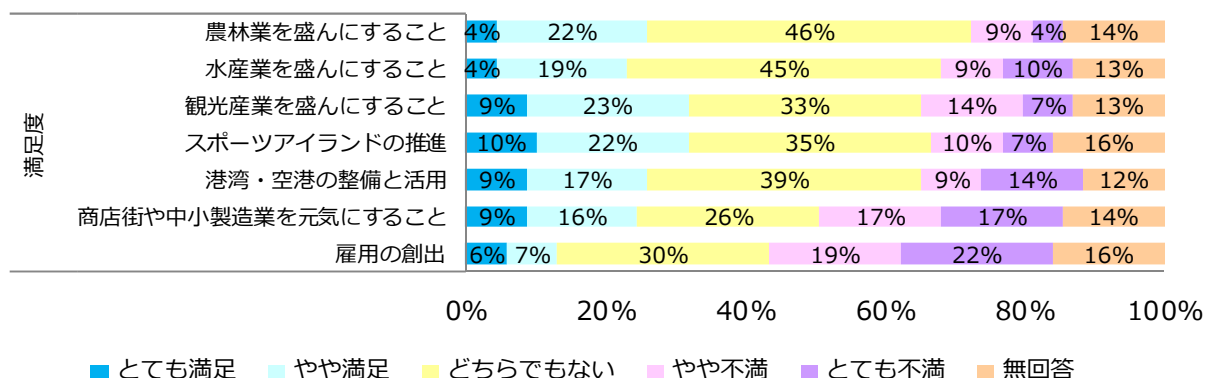
< 産業の振興 平良地区 (回答者数 133 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
農林業を盛んにすること	6	36	62	14	4	11	68	41	5	19	34	68	9	22
水産業を盛んにすること	5	23	67	23	3	12	69	40	5	19	19	74	19	21
観光産業を盛んにすること	7	40	55	16	3	12	58	51	7	17	59	51	3	20
スポーツアイランドの推進	11	35	57	11	6	13	47	60	8	18	41	64	8	20
港湾・空港の整備と活用	4	38	59	13	4	15	60	52	1	20	34	72	4	23
商店街や中小製造業を元気にすること	2	12	64	30	10	15	66	42	3	22	12	70	27	24
雇用の創出	2	8	61	35	13	14	84	25	2	22	22	71	15	25



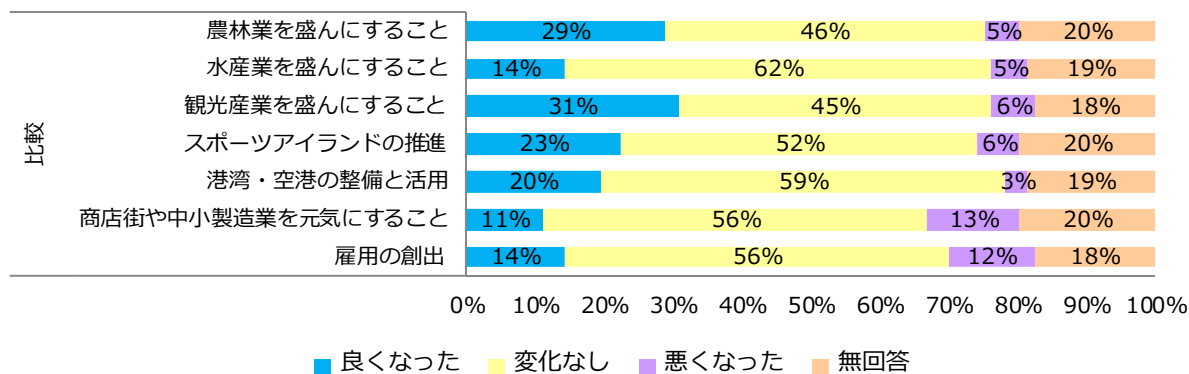
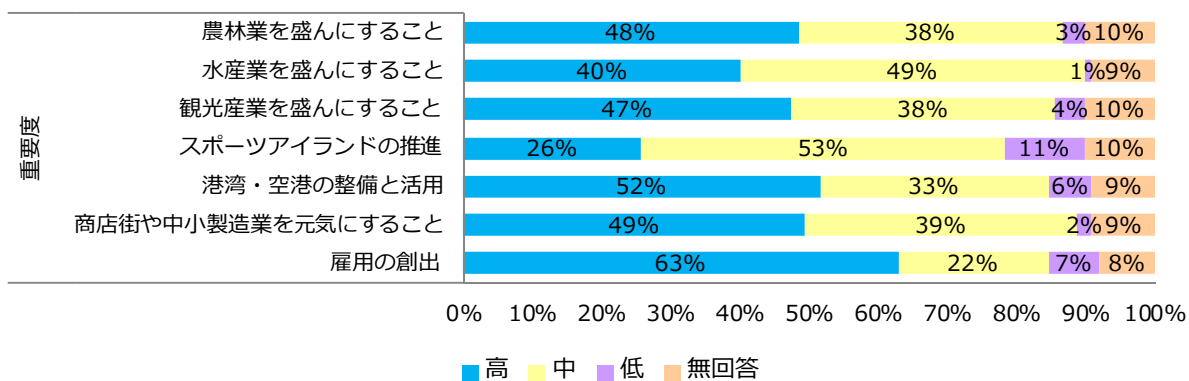
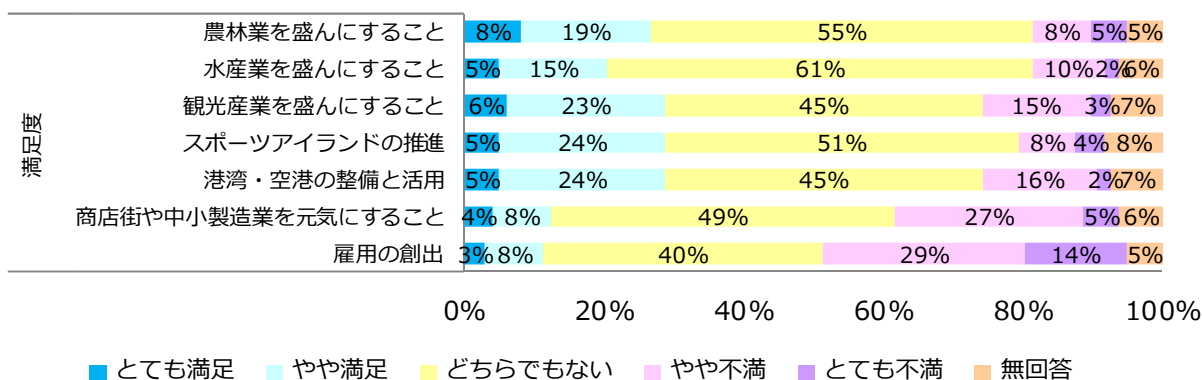
< 産業の振興 伊良部地区 (回答者数 69 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
農林業を盛んにすること	3	15	32	6	3	10	33	19	3	14	16	32	6	15
水産業を盛んにすること	3	13	31	6	7	9	34	16	4	15	14	30	12	13
観光産業を盛んにすること	6	16	23	10	5	9	34	16	4	15	25	26	2	16
スポーツアイランドの推進	7	15	24	7	5	11	15	33	7	14	19	31	4	15
港湾・空港の整備と活用	6	12	27	6	10	8	27	25	5	12	23	26	8	12
商店街や中小製造業を元気にすること	6	11	18	12	12	10	37	12	5	15	11	27	17	14
雇用の創出	4	5	21	13	15	11	38	10	6	15	9	28	16	16



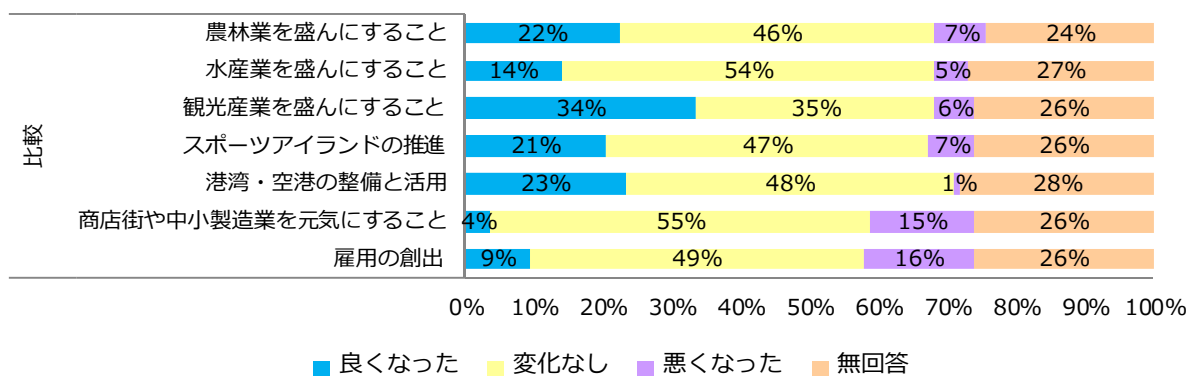
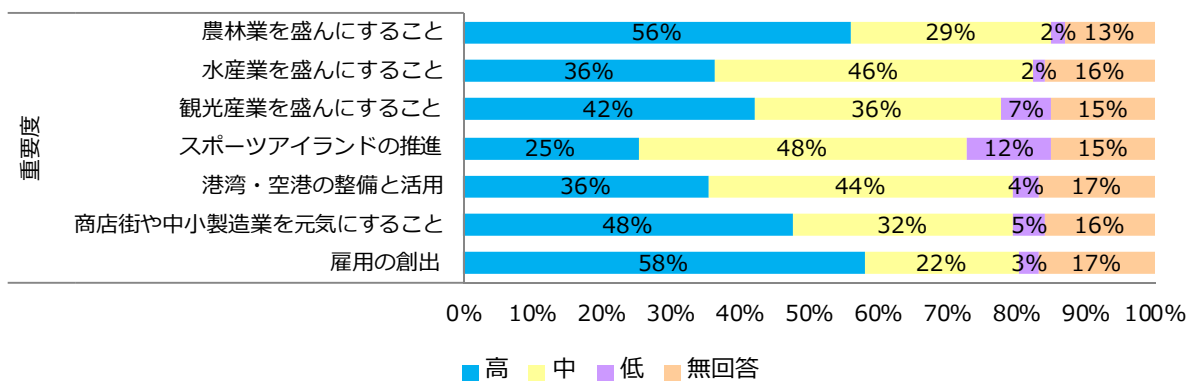
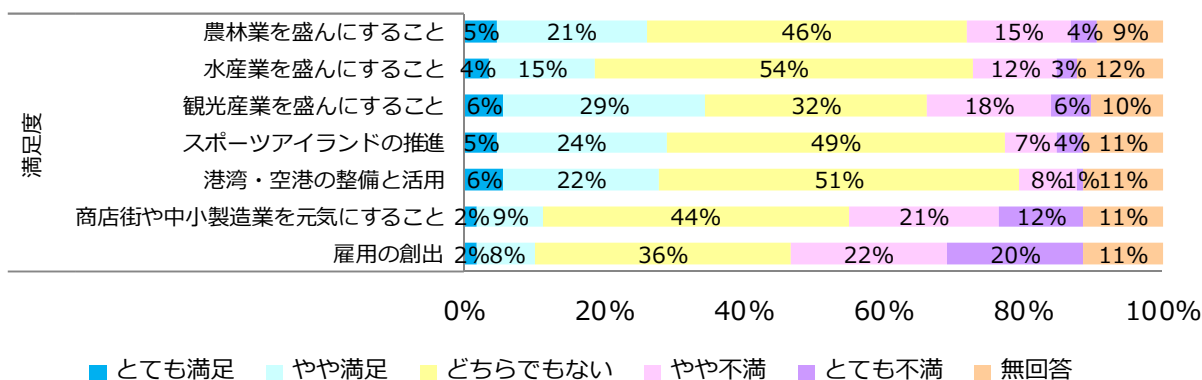
< 産業の振興 上野地区 (回答者数 97 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
農林業を盛んにすること	8	18	53	8	5	5	47	37	3	10	28	45	5	19
水産業を盛んにすること	5	15	59	10	2	6	39	48	1	9	14	60	5	18
観光産業を盛んにすること	6	22	44	15	3	7	46	37	4	10	30	44	6	17
スポーツアイランドの推進	5	23	49	8	4	8	25	51	11	10	22	50	6	19
港湾・空港の整備と活用	5	23	44	16	2	7	50	32	6	9	19	57	3	18
商店街や中小製造業を元気にすること	4	8	48	26	5	6	48	38	2	9	11	54	13	19
雇用の創出	3	8	39	28	14	5	61	21	7	8	14	54	12	17



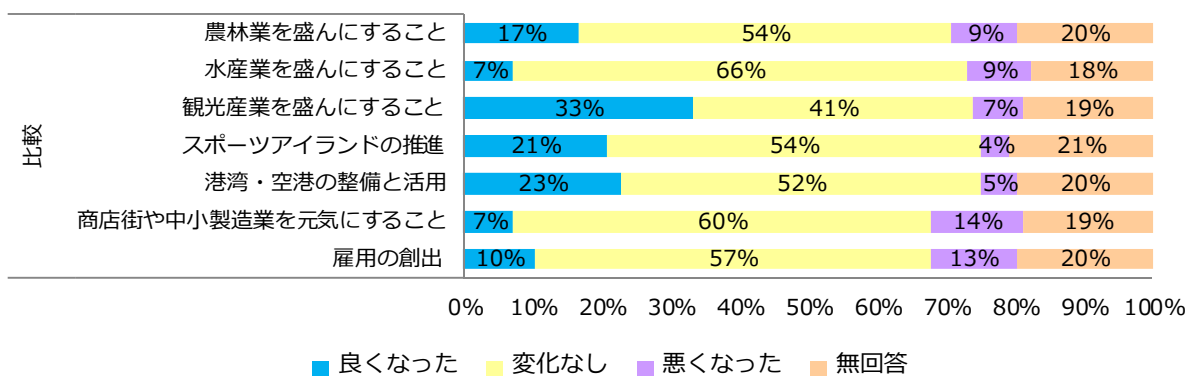
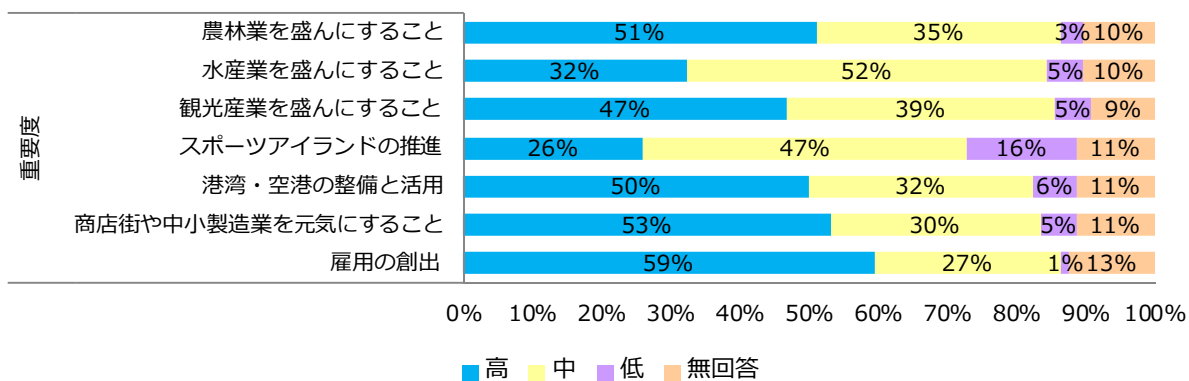
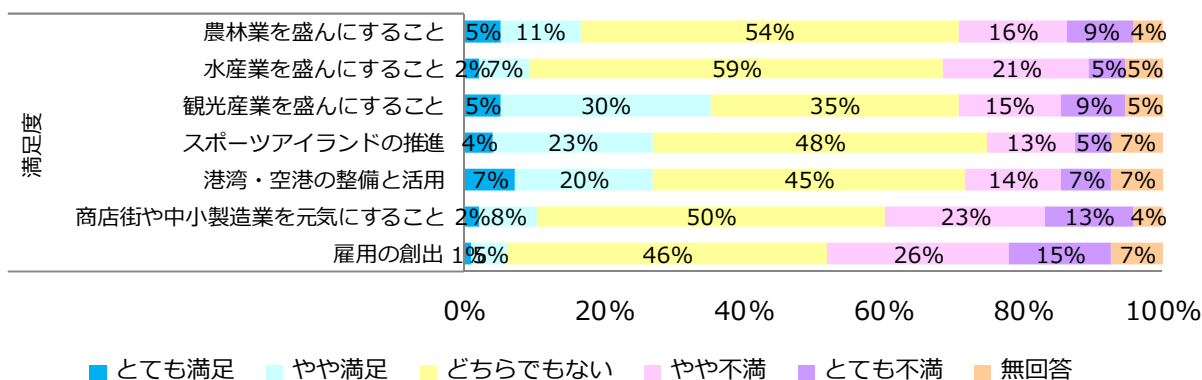
< 産業の振興 城辺地区（回答者数 107 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
農林業を盛んにすること	5	23	49	16	4	10	60	31	2	14	24	49	8	26
水産業を盛んにすること	4	16	58	13	3	13	39	49	2	17	15	58	5	29
観光産業を盛んにすること	6	31	34	19	6	11	45	38	8	16	36	37	6	28
スポーツアイランドの推進	5	26	52	8	4	12	27	51	13	16	22	50	7	28
港湾・空港の整備と活用	6	24	55	9	1	12	38	47	4	18	25	51	1	30
商店街や中小製造業を元気にすること	2	10	47	23	13	12	51	34	5	17	4	59	16	28
雇用の創出	2	9	39	24	21	12	62	24	3	18	10	52	17	28



< 産業の振興 下地地区 (回答者数 96 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
農林業を盛んにすること	5	11	52	15	9	4	49	34	3	10	16	52	9	19
水産業を盛んにすること	2	7	57	20	5	5	31	50	5	10	7	63	9	17
観光産業を盛んにすること	5	29	34	14	9	5	45	37	5	9	32	39	7	18
スポーツアイランドの推進	4	22	46	12	5	7	25	45	15	11	20	52	4	20
港湾・空港の整備と活用	7	19	43	13	7	7	48	31	6	11	22	50	5	19
商店街や中小製造業を元気にすること	2	8	48	22	12	4	51	29	5	11	7	58	13	18
雇用の創出	1	5	44	25	14	7	57	26	1	12	10	55	12	19

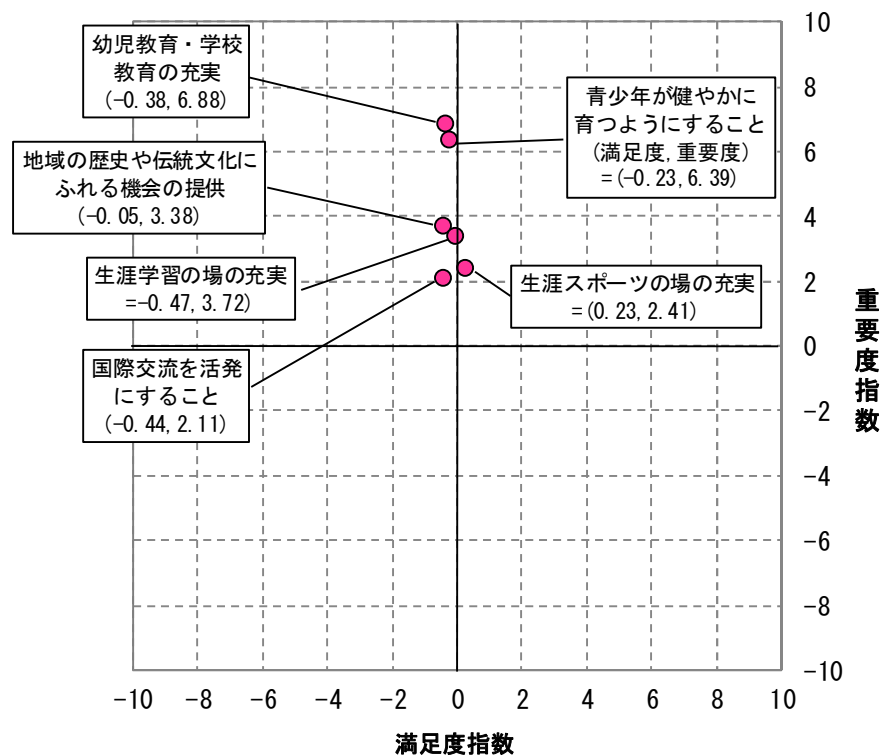


まとめ

- ・教育や文化については、**幼児教育・学校教育の充実**および**青少年が健やかに育つように**することが特に重要であると認識されていた。
- ・伊良部及び下地地区では、他の地区に比べて全体的に満足度が低かった。

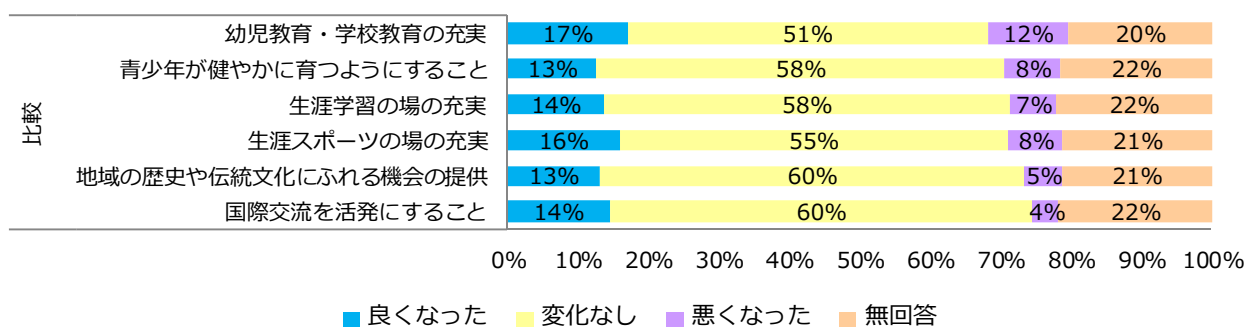
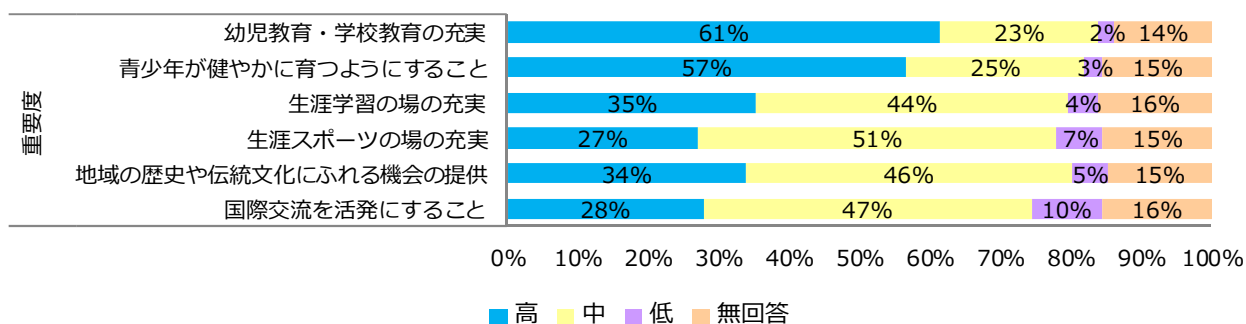
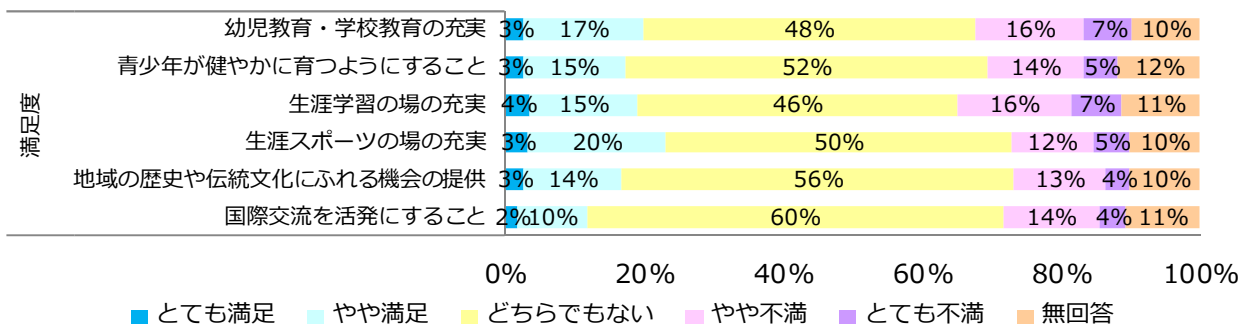
①市全体

- ・教育や文化の分野については、満足度指数が総じて0に近かった。満足度について「とても満足」や「とても不満」と評価した市民が比較的少なく、「どちらでもない」と評価した市民が比較的多かった。
- ・重要度指数については、項目によるばらつきが大きかった。
- ・**幼児教育・学校教育の充実**、**青少年が健やかに育つように**ということ、子どもの教育に関する項目について重要度が「高」と評価した市民の割合がそれぞれ61%、57%と比較的多く、重要度指数が高いという結果になった。どちらも、満足度指数が0をわずかに下回り、満足度を高める取り組みが求められている。
- ・**地域の歴史や伝統文化に触れる機会の提供**、**生涯学習の場の充実**については、重要度が「高」と評価した市民の割合がそれぞれ34%、35%であった。
- ・**生涯スポーツの場の充実**、**国際交流を活発にすること**については、重要度が「低」と評価した市民の割合がそれぞれ7%、10%と、相対的に多く、重要度指数が比較的低いという結果が出た。
- ・**地域の歴史や伝統文化に触れる機会の提供**、**生涯学習の場の充実**、**国際交流を活発にすること**の満足度指数は0をわずかに下回り、満足度を高める取り組みが求められている。



< 教育や文化 市全体（回答者数 511 人） >

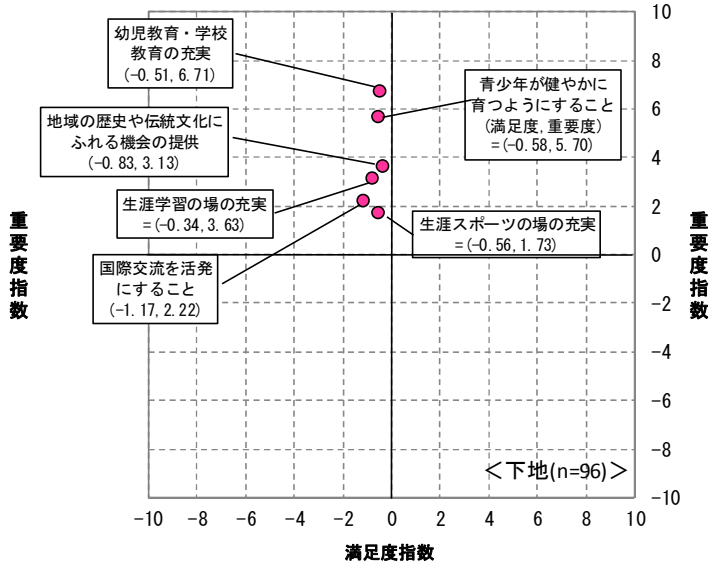
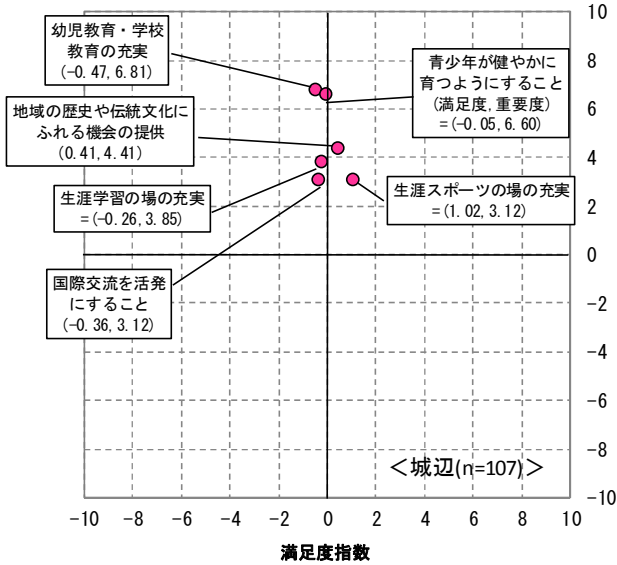
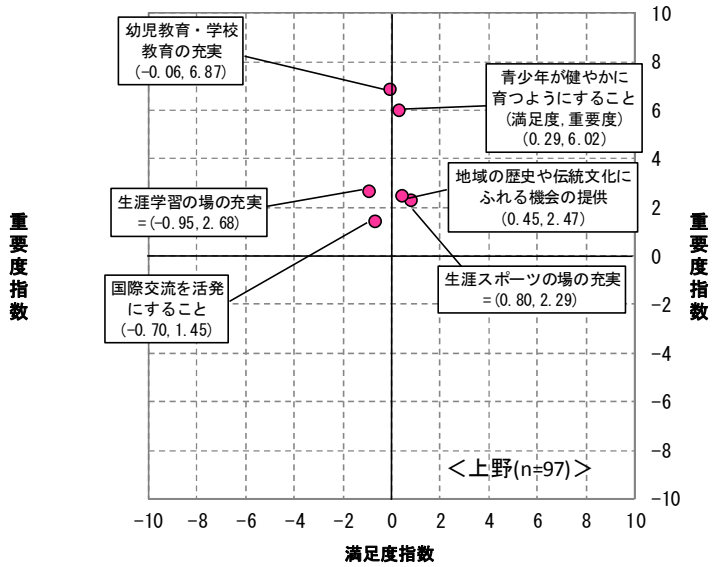
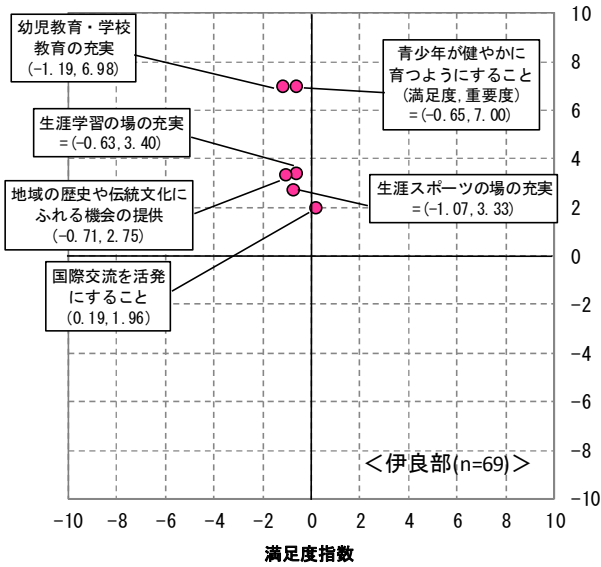
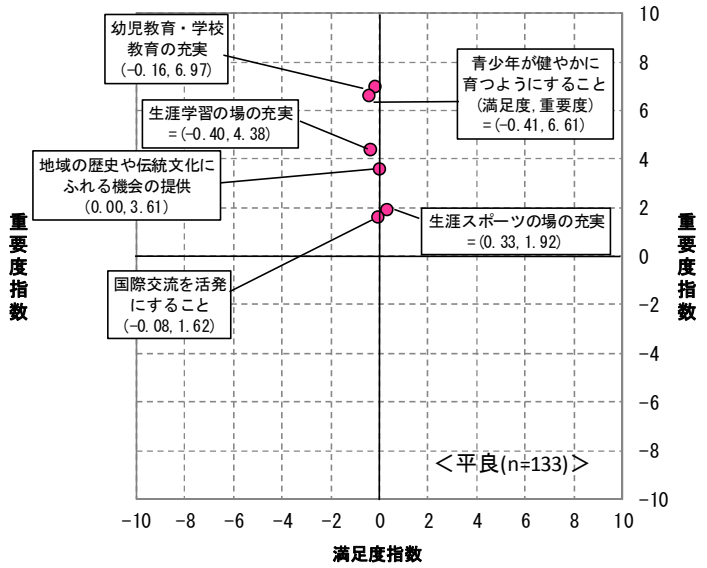
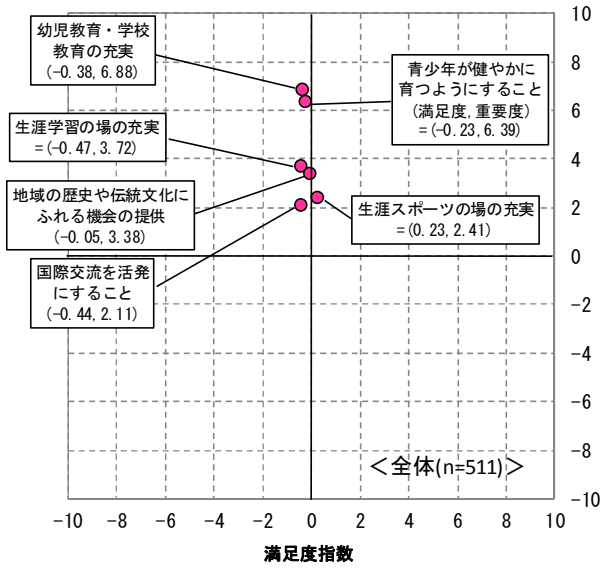
小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
幼児教育・学校教育の充実	14	87	244	80	35	51	313	115	11	72	87	261	59	104
青少年が健やかに育つようにすること	13	75	267	70	26	60	289	130	13	79	65	295	41	110
生涯学習の場(図書館や講座等)の充実	18	79	235	84	37	58	181	225	22	83	70	294	34	113
生涯スポーツの場(体育館やスポーツ大会等)の充実	17	101	254	60	27	52	138	260	34	79	81	281	40	109
地域の歴史や伝統文化にふれる機会の提供	13	73	287	68	18	52	173	236	26	76	67	308	27	109
国際交流を活発にすること	9	51	306	71	19	55	142	238	51	80	74	307	19	111



②地区別

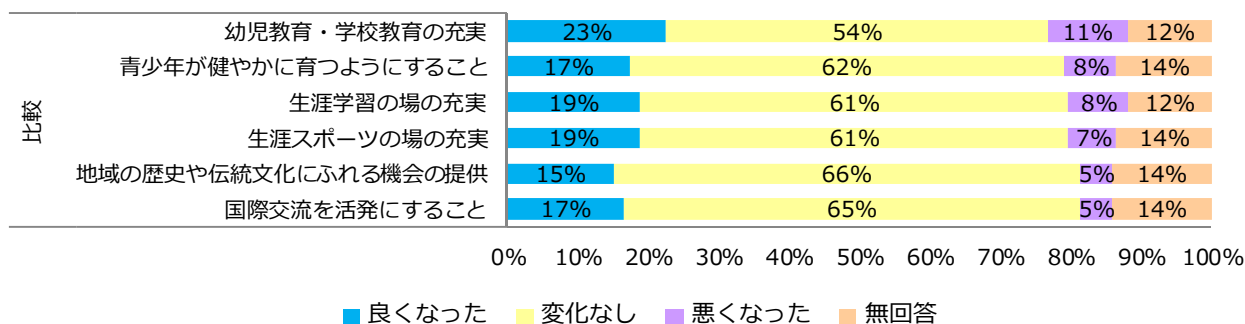
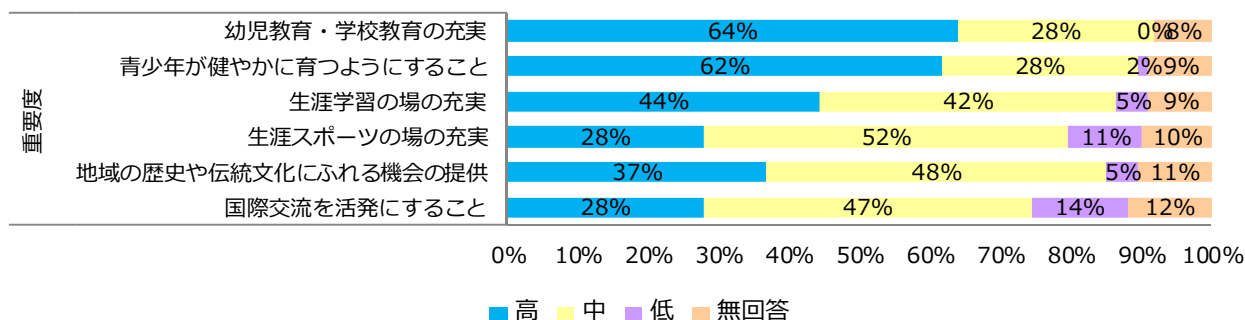
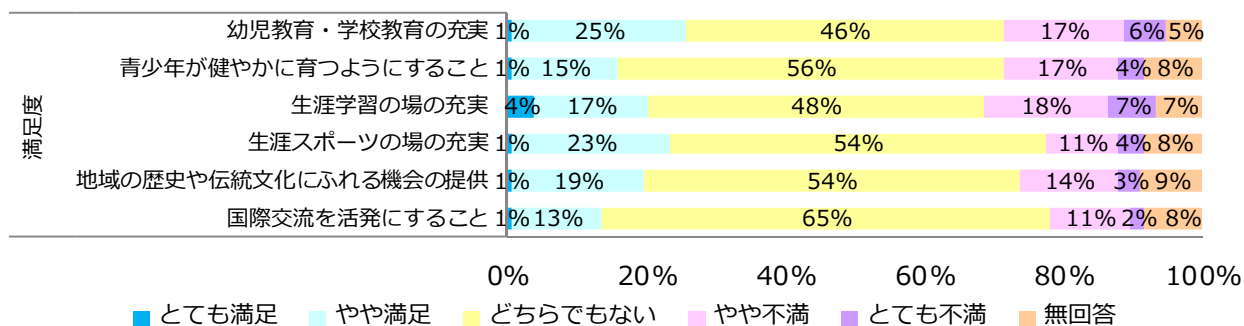
- ・伊良部及び下地地区では、他の地区に比べて全体的に満足度指数が低かった。
- ・伊良部地区では、**生涯スポーツの場の充実**について、全市平均では満足度指数が正（満足に思う人の方が多い）だったが、伊良部地区では負（不満な人の方が多い）だった。**生涯スポーツの場の充実**について、伊良部地区の住民に配慮した取り組みを増やすことが求められる。
- ・上野地区では、全市平均と比較して、**生涯学習の場の充実**の重要度指数が低かった。
- ・城辺地区では、全市平均と比較して、**地域の歴史や伝統文化に触れる機会の提供及び国際交流を活発にすることの重要度指数が高かった。**

各地区における満足度指数及び重要度指数の分布（教育や文化）



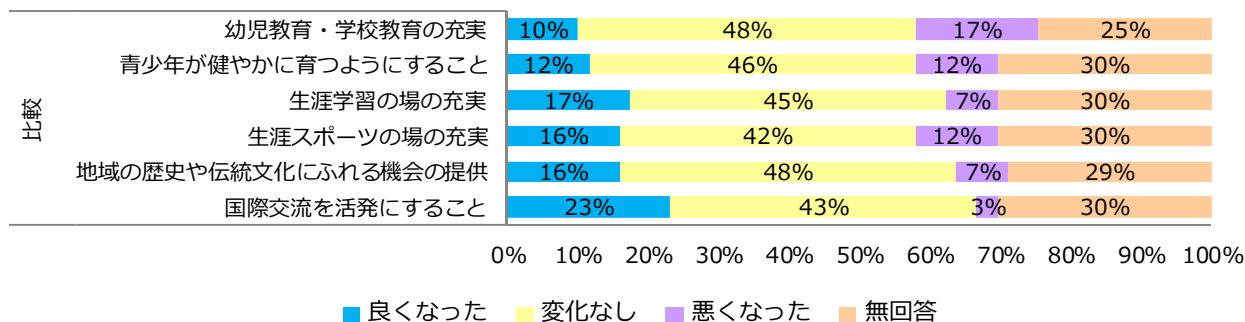
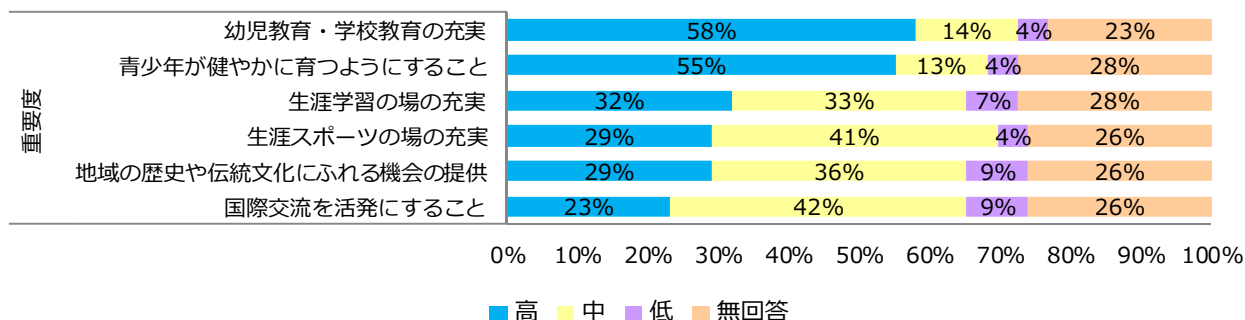
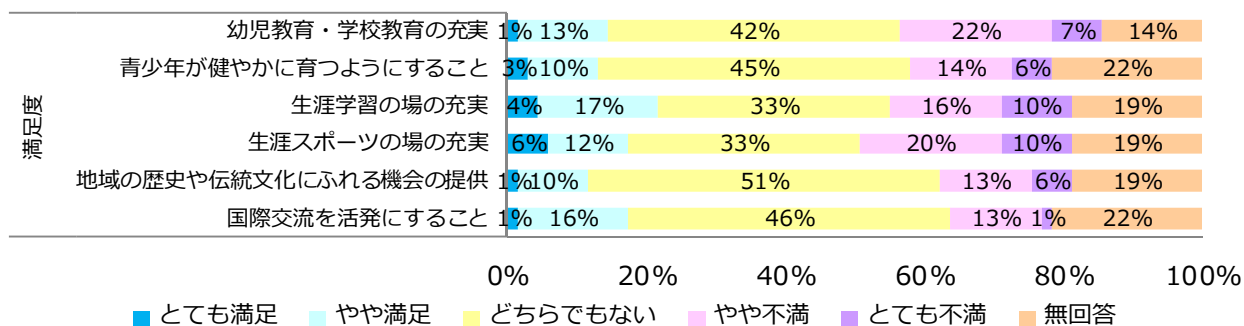
< 教育や文化 平良地区 (回答者数 133 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
幼児教育・学校教育の充実	1	33	61	23	8	7	85	37	0	11	30	72	15	16
青少年が健やかに育つようにすること	1	20	74	22	5	11	82	37	2	12	23	82	10	18
生涯学習の場(図書館や講座等)の充実	5	22	64	24	9	9	59	56	6	12	25	81	11	16
生涯スポーツの場(体育館やスポーツ大会等)の充実	1	30	72	14	5	11	37	69	14	13	25	81	9	18
地域の歴史や伝統文化にふれる機会の提供	1	25	72	19	4	12	49	64	6	14	20	88	6	19
国際交流を活発にすること	1	17	86	15	3	11	37	62	18	16	22	86	6	19



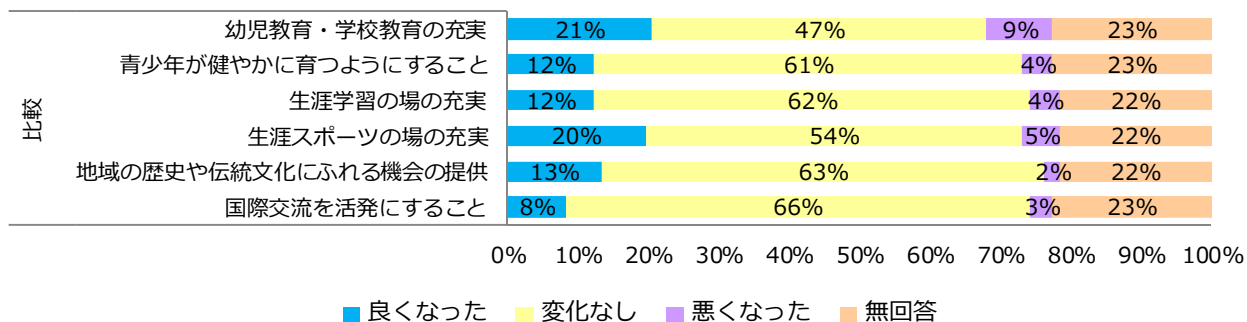
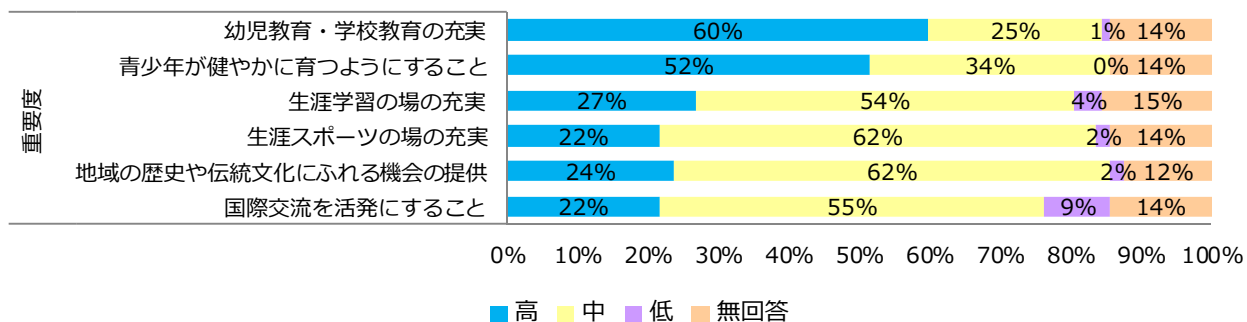
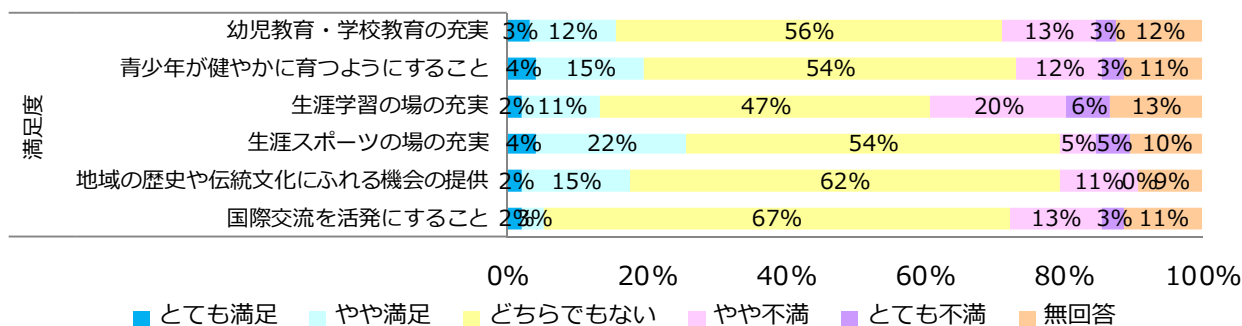
< 教育や文化 伊良部地区 (回答者数 69 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
幼児教育・学校教育の充実	1	9	29	15	5	10	40	10	3	16	7	33	12	17
青少年が健やかに育つようにすること	2	7	31	10	4	15	38	9	3	19	8	32	8	21
生涯学習の場(図書館や講座等)の充実	3	12	23	11	7	13	22	23	5	19	12	31	5	21
生涯スポーツの場(体育館やスポーツ大会等)の充実	4	8	23	14	7	13	20	28	3	18	11	29	8	21
地域の歴史や伝統文化にふれる機会の提供	1	7	35	9	4	13	20	25	6	18	11	33	5	20
国際交流を活発にすること	1	11	32	9	1	15	16	29	6	18	16	30	2	21



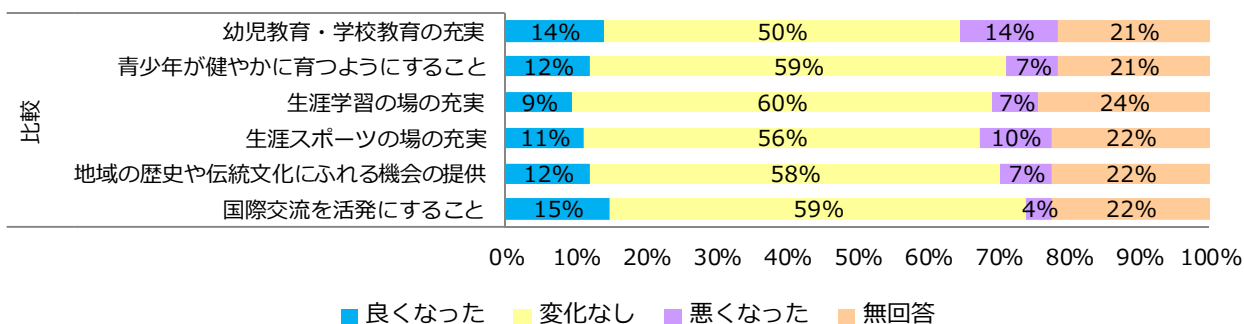
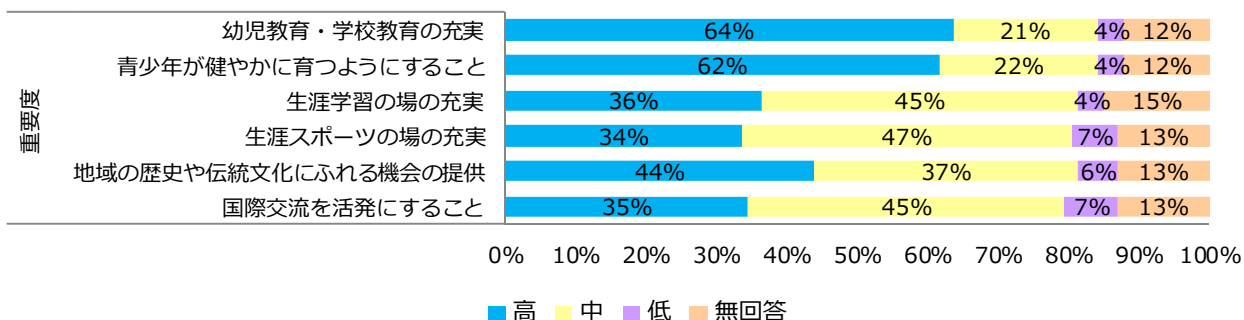
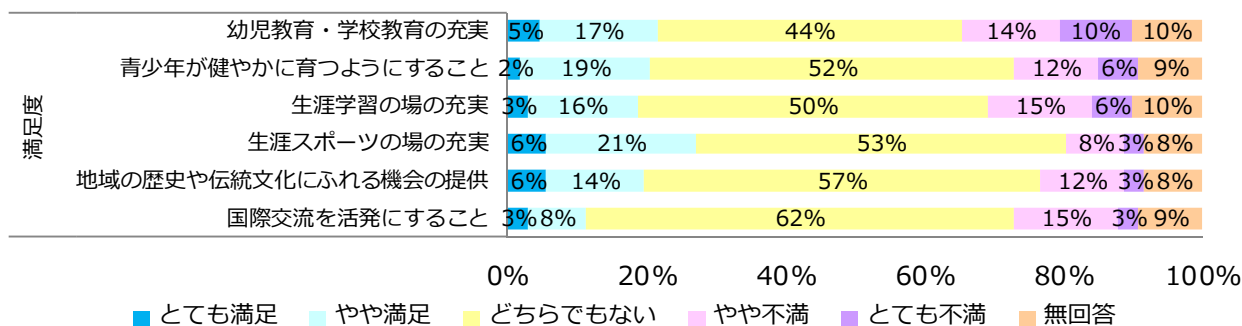
< 教育や文化 上野地区 (回答者数 97 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
幼児教育・学校教育の充実	3	12	54	13	3	12	58	24	1	14	20	46	9	22
青少年が健やかに育つようにすること	4	15	52	12	3	11	50	33	0	14	12	59	4	22
生涯学習の場(図書館や講座等)の充実	2	11	46	19	6	13	26	52	4	15	12	60	4	21
生涯スポーツの場(体育館やスポーツ大会等)の充実	4	21	52	5	5	10	21	60	2	14	19	52	5	21
地域の歴史や伝統文化にふれる機会の提供	2	15	60	11	0	9	23	60	2	12	13	61	2	21
国際交流を活発にすること	2	3	65	13	3	11	21	53	9	14	8	64	3	22



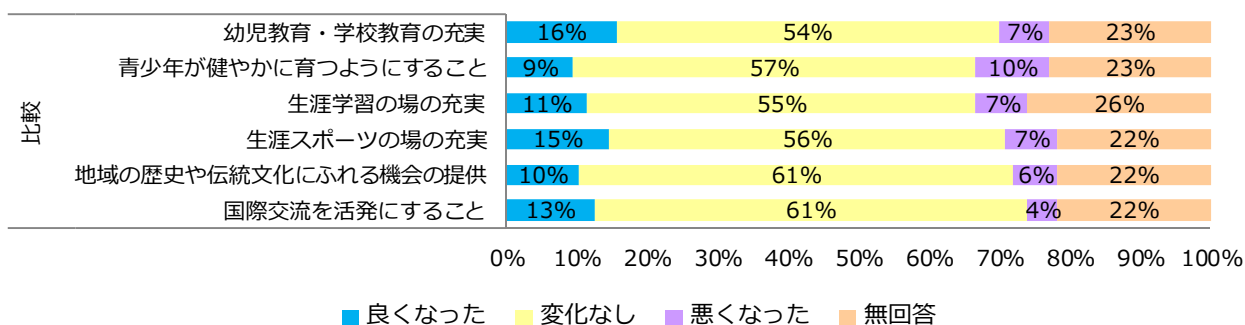
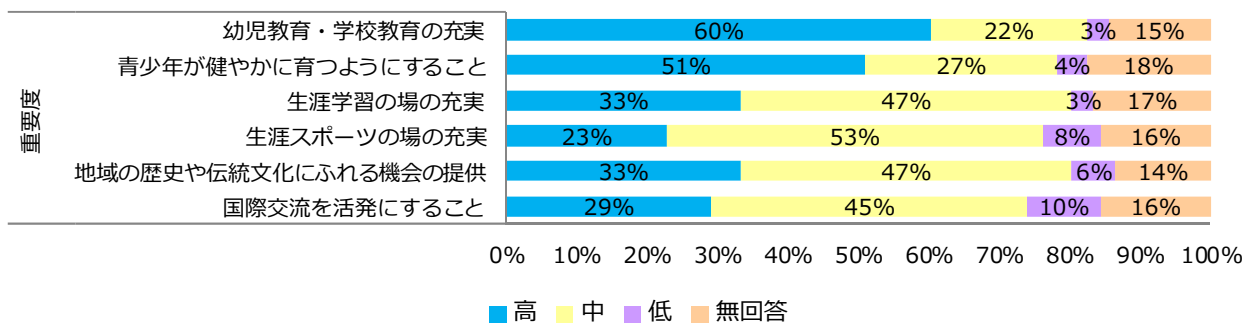
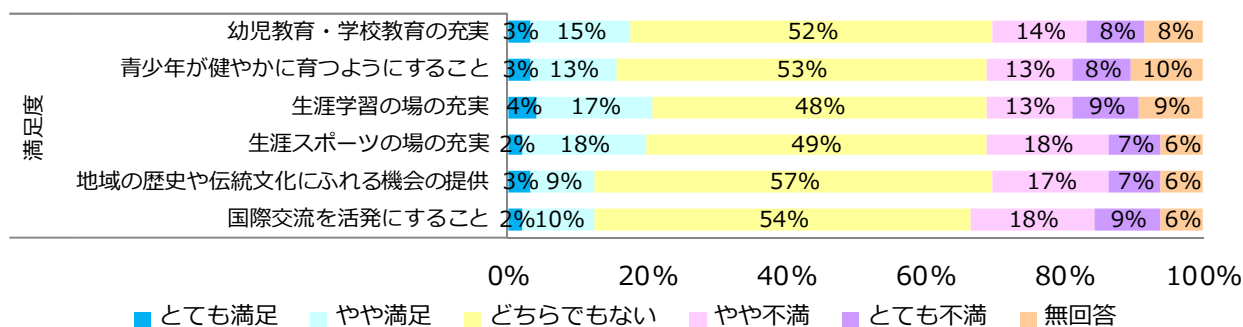
< 教育や文化 城辺地区（回答者数 107 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
幼児教育・学校教育の充実	5	18	47	15	11	11	68	22	4	13	15	54	15	23
青少年が健やかに育つようにすること	2	20	56	13	6	10	66	24	4	13	13	63	8	23
生涯学習の場(図書館や講座等)の充実	3	17	54	16	6	11	39	48	4	16	10	64	7	26
生涯スポーツの場(体育館やスポーツ大会等)の充実	6	23	57	9	3	9	36	50	7	14	12	60	11	24
地域の歴史や伝統文化にふれる機会の提供	6	15	61	13	3	9	47	40	6	14	13	62	8	24
国際交流を活発にすること	3	9	66	16	3	10	37	48	8	14	16	63	4	24



< 教育や文化 下地地区 (回答者数 96 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
幼児教育・学校教育の充実	3	14	50	13	8	8	58	21	3	14	15	52	7	22
青少年が健やかに育つようにすること	3	12	51	12	8	10	49	26	4	17	9	55	10	22
生涯学習の場(図書館や講座等)の充実	4	16	46	12	9	9	32	45	3	16	11	53	7	25
生涯スポーツの場(体育館やスポーツ大会等)の充実	2	17	47	17	7	6	22	51	8	15	14	54	7	21
地域の歴史や伝統文化にふれる機会の提供	3	9	55	16	7	6	32	45	6	13	10	59	6	21
国際交流を活発にすること	2	10	52	17	9	6	28	43	10	15	12	59	4	21

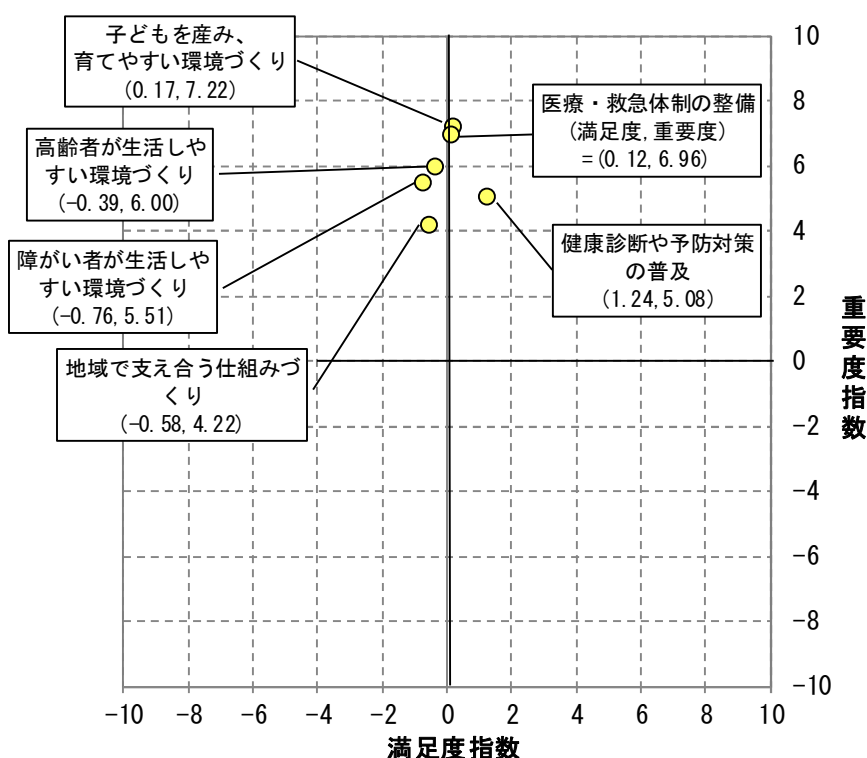


まとめ

- ・健康と福祉については、子どもを産み、育てやすい環境づくりおよび医療・救急体制の整備が特に重要であると認識されていた。
- ・平良地区では、各施策項目に対する満足度が全市平均より総じて高かった。

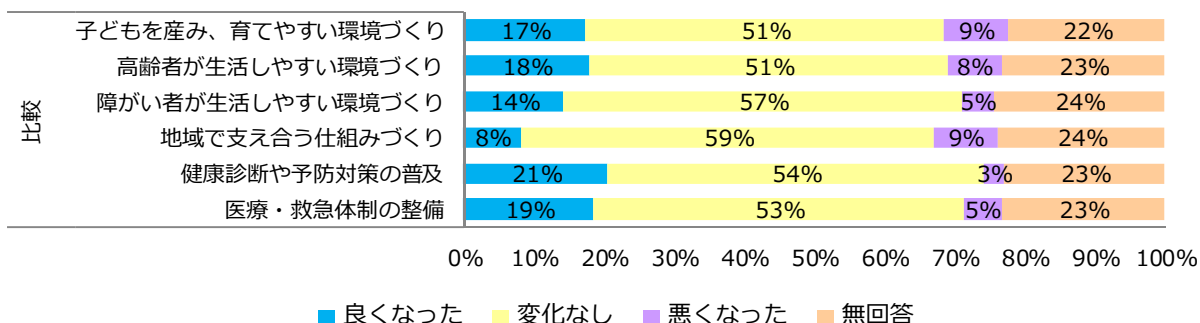
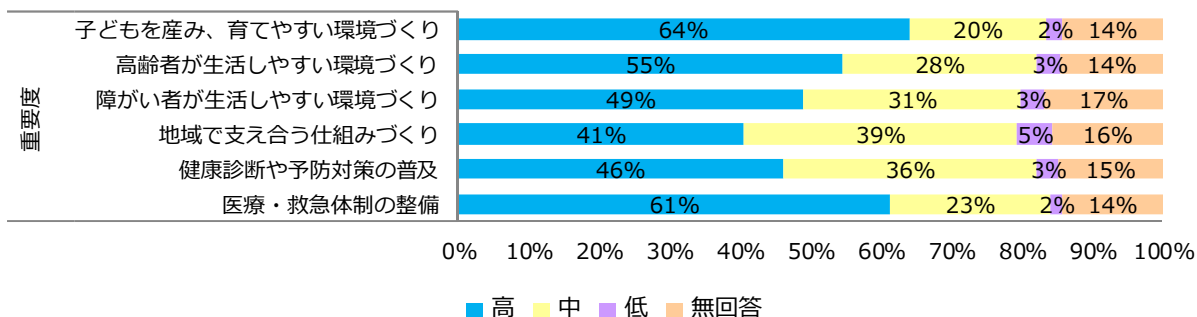
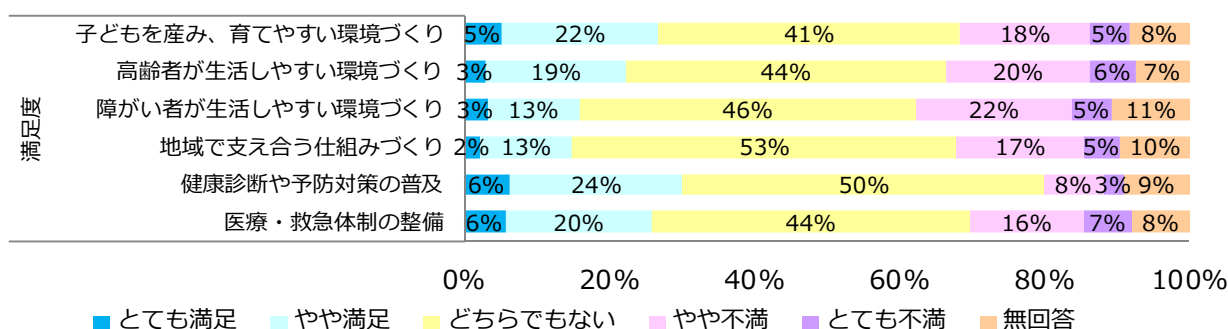
①市全体

- ・健康と福祉の分野の各項目は、総じて重要度指数が高めだった。満足度指数は0に近い項目が多かった。
- ・子供を産み、育てやすい環境づくり、医療・救急体制の整備について重要度が「高」と評価した市民が多く(それぞれ64%、61%)、重要度指数が高いという結果が出た。これらの項目の満足度指数はほぼ0で、満足と評価した市民と不満と回答した回答者が概ね同数であった。
- ・高齢者が生活しやすい環境づくり、障がい者が生活しやすい環境づくりについては、重要度指数が比較的高く、満足度指数はわずかに0を下回っていた。これらの項目について、今後、満足度を向上する取り組みが求められる。
- ・健康診断や予防対策の普及については、重要度指数は、この分野では相対的に低かったが、満足度指数が高めな結果となり、5年前と比較して「良くなった」と評価した市民も比較的多かった(21%)。
- ・地域で支え合う仕組みづくりについては、重要度指数、満足度指数ともにはこの分野では相対的にやや低かった。



< 健康や福祉 市全体（回答者数 511 人） >

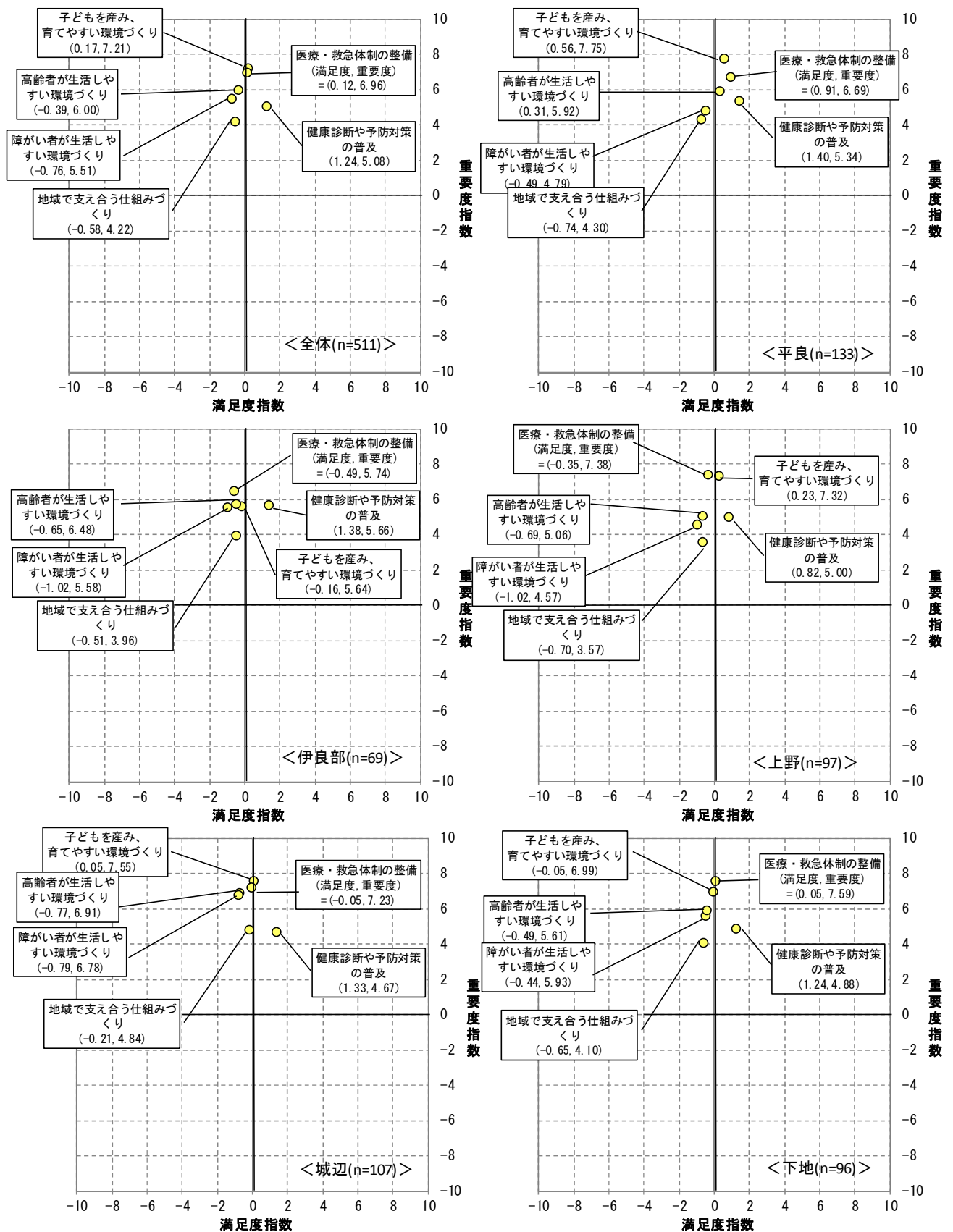
小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
子どもを産み、育てやすい環境づくり	26	111	212	92	28	42	327	100	11	73	89	261	47	114
高齢者が生活しやすい環境づくり	15	99	225	102	32	38	279	141	17	74	91	262	39	119
障がい者が生活しやすい環境づくり	16	65	237	110	28	55	251	157	17	86	73	290	23	125
地域で支え合う仕組みづくり	11	65	271	89	26	49	208	197	26	80	42	301	46	122
健康診断や予防対策の普及	32	122	255	41	15	46	236	184	15	76	105	274	15	117
医療・救急体制の整備	29	103	224	80	35	40	314	115	9	73	95	269	28	119



②地区別

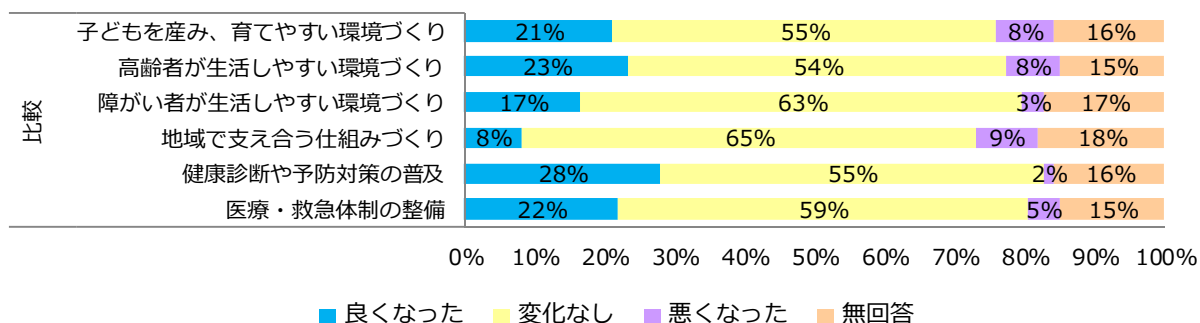
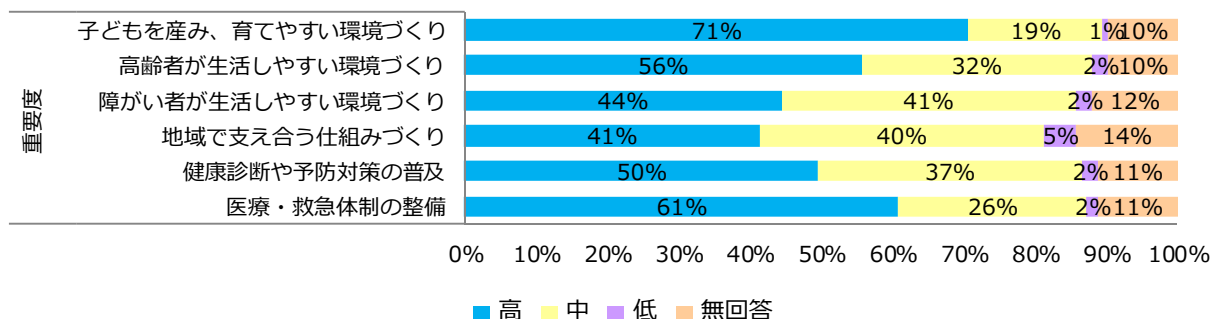
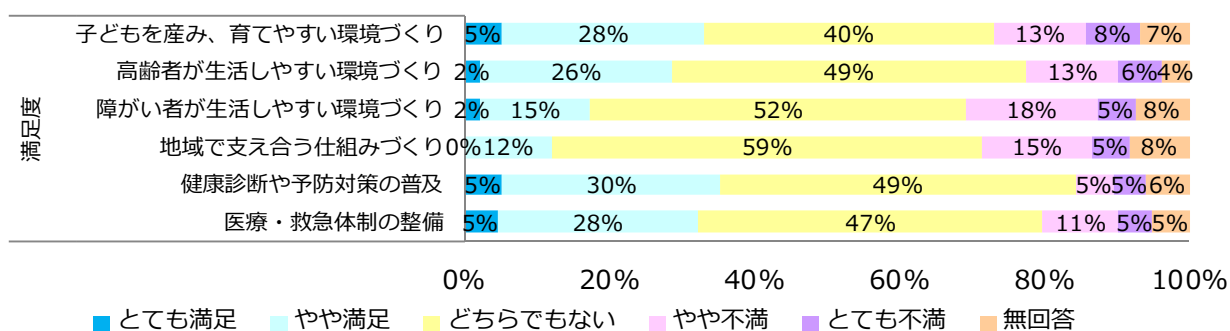
- ・平良地区では、**高齢者が生活しやすい環境づくり**について、全市平均では満足度指数が負（不満な人の方が多い）であったが、平良地区では正（満足に思うの方が多い）だった。**健康や福祉**の分野については、**地域で支え合う仕組みづくり**を除くすべての施策項目で満足度指数が全市平均を上回っていた。
- ・伊良部地区では、**医療・救急体制の整備**及び**子供を産み、育てやすい環境づくり**の重要度指数が全市平均より低かった。
- ・上野及び下地地区では、満足度指数および重要度指数の傾向は全市平均と概ね同じだった。
- ・なお、伊良部地区、下地地区では、**子供を産み、育てやすい環境づくり**について、5年前との比較をみると、「悪くなった」と評価した住民が、他の地域に較べてやや高い傾向（伊良部地区 12%、下地地区 15%）にあった。
- ・城辺地区では、全市平均と比較して、**障がい者が生活しやすい環境づくり**の重要度指数が高かった。

各地区における満足度指数及び重要度指数の分布（健康や福祉）



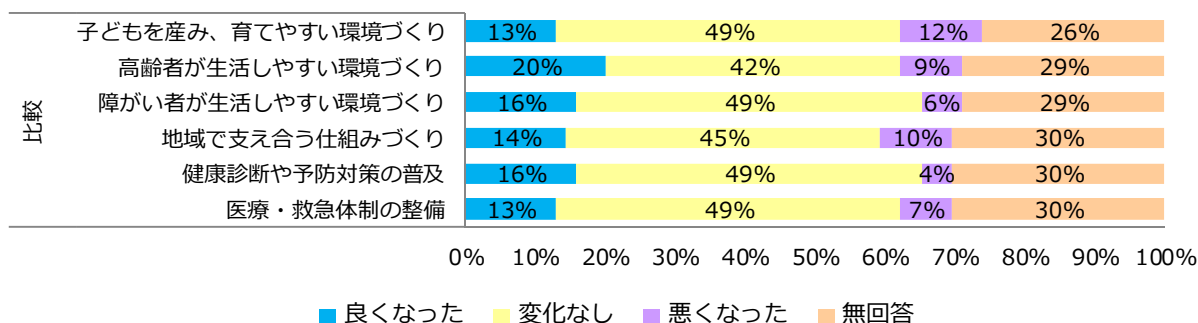
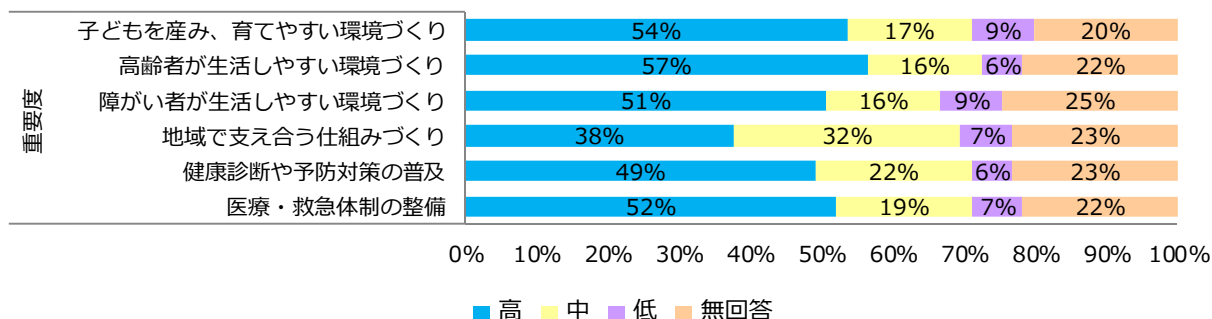
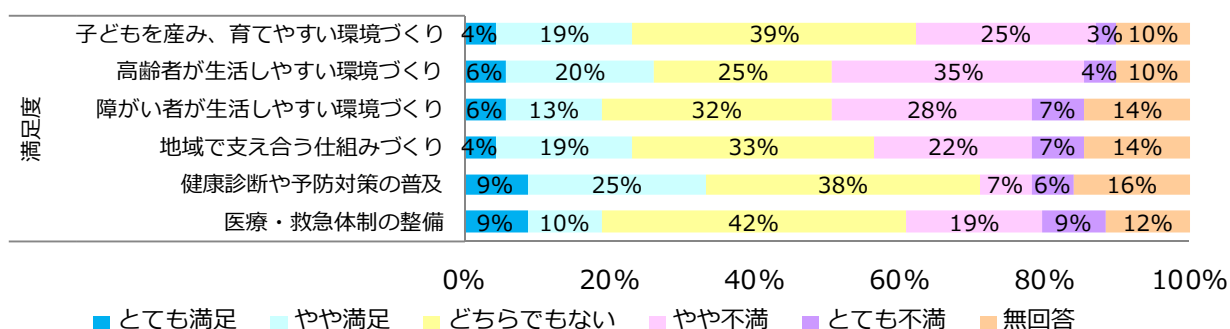
< 健康や福祉 平良地区（回答者数 133 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
子どもを産み、育てやすい環境づくり	7	37	53	17	10	9	94	25	1	13	28	73	11	21
高齢者が生活しやすい環境づくり	3	35	65	17	8	5	74	43	3	13	31	72	10	20
障がい者が生活しやすい環境づくり	3	20	69	24	7	10	59	55	3	16	22	84	4	23
地域で支え合う仕組みづくり	0	16	79	20	7	11	55	53	6	19	11	86	12	24
健康診断や予防対策の普及	7	40	65	7	6	8	66	49	3	15	37	73	2	21
医療・救急体制の整備	6	37	63	14	6	7	81	35	2	15	29	78	6	20



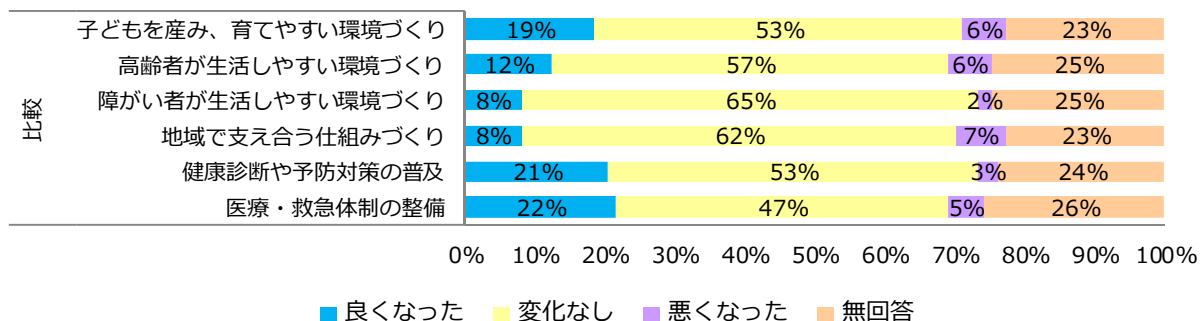
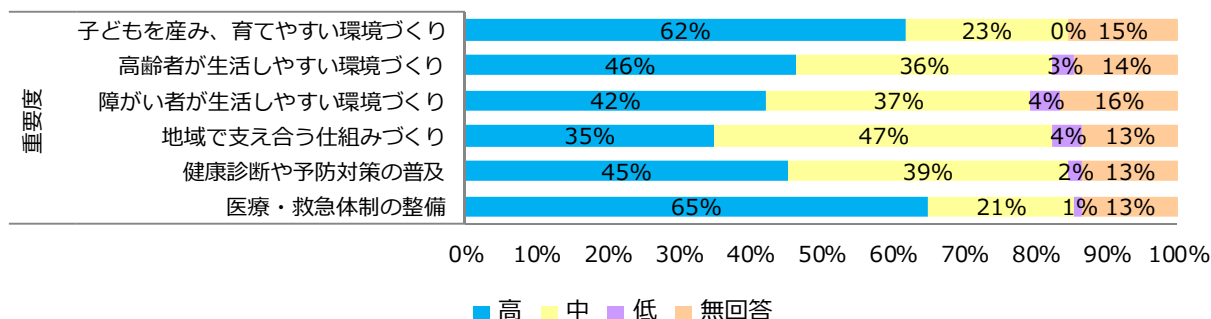
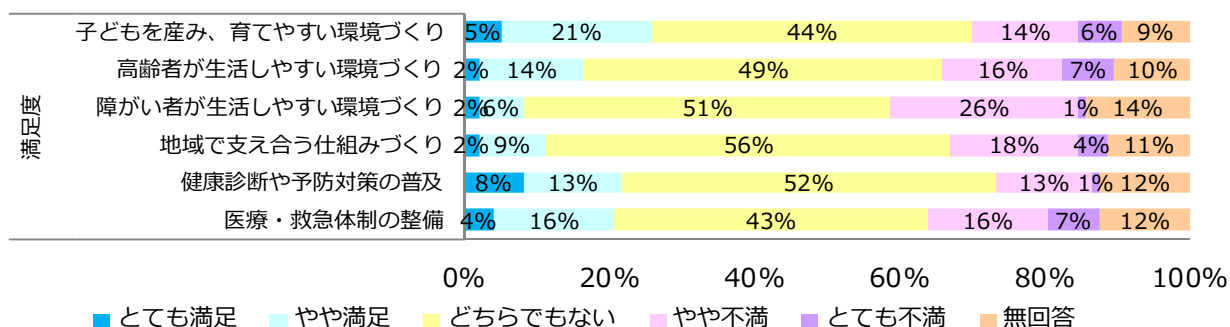
< 健康や福祉 伊良部地区 (回答者数 69 人) >

小項目	満足度 (人)						重要度 (人)				5年前との比較 (人)			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
子どもを産み、育てやすい環境づくり	3	13	27	17	2	7	37	12	6	14	9	34	8	18
高齢者が生活しやすい環境づくり	4	14	17	24	3	7	39	11	4	15	14	29	6	20
障がい者が生活しやすい環境づくり	4	9	22	19	5	10	35	11	6	17	11	34	4	20
地域で支え合う仕組みづくり	3	13	23	15	5	10	26	22	5	16	10	31	7	21
健康診断や予防対策の普及	6	17	26	5	4	11	34	15	4	16	11	34	3	21
医療・救急体制の整備	6	7	29	13	6	8	36	13	5	15	9	34	5	21



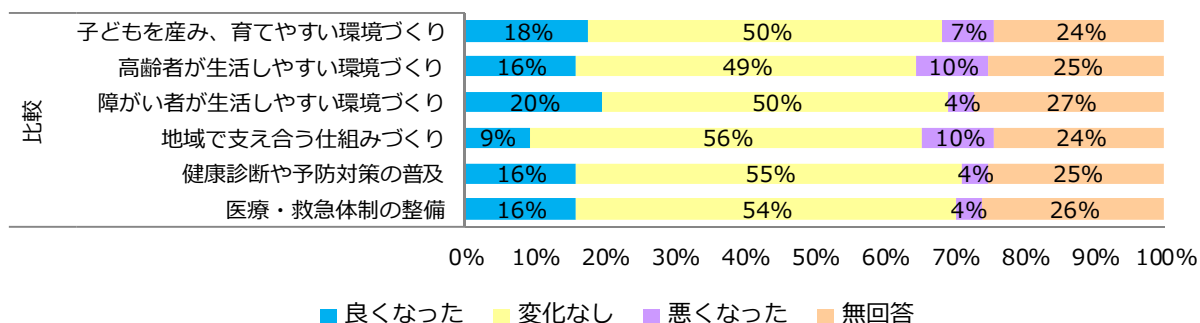
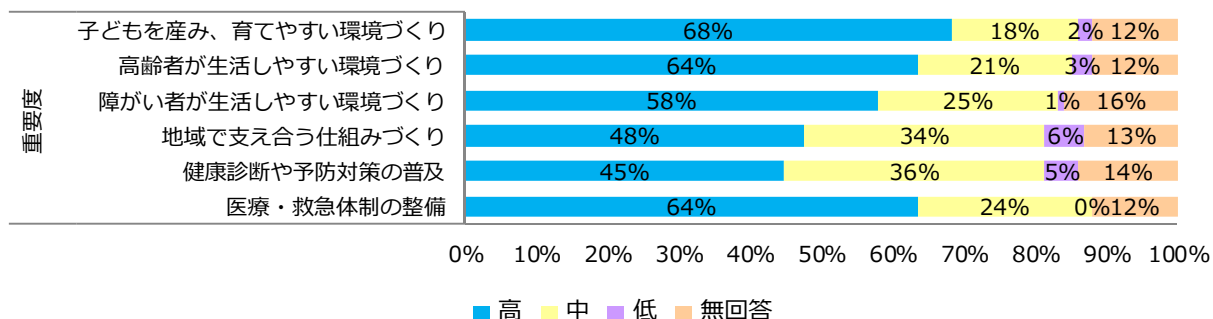
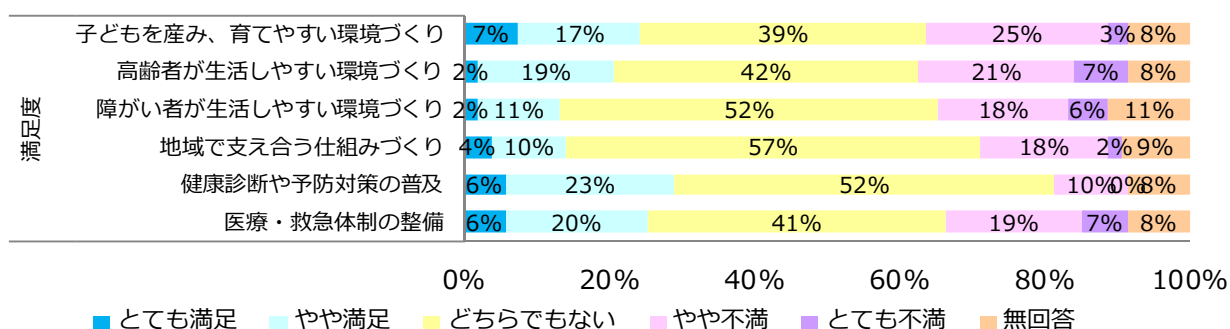
< 健康や福祉 上野地区（回答者数 97 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
子どもを産み、育てやすい環境づくり	5	20	43	14	6	9	60	22	0	15	18	51	6	22
高齢者が生活しやすい環境づくり	2	14	48	16	7	10	45	35	3	14	12	55	6	24
障がい者が生活しやすい環境づくり	2	6	49	25	1	14	41	36	4	16	8	63	2	24
地域で支え合う仕組みづくり	2	9	54	17	4	11	34	46	4	13	8	60	7	22
健康診断や予防対策の普及	8	13	50	13	1	12	44	38	2	13	20	51	3	23
医療・救急体制の整備	4	16	42	16	7	12	63	20	1	13	21	46	5	25



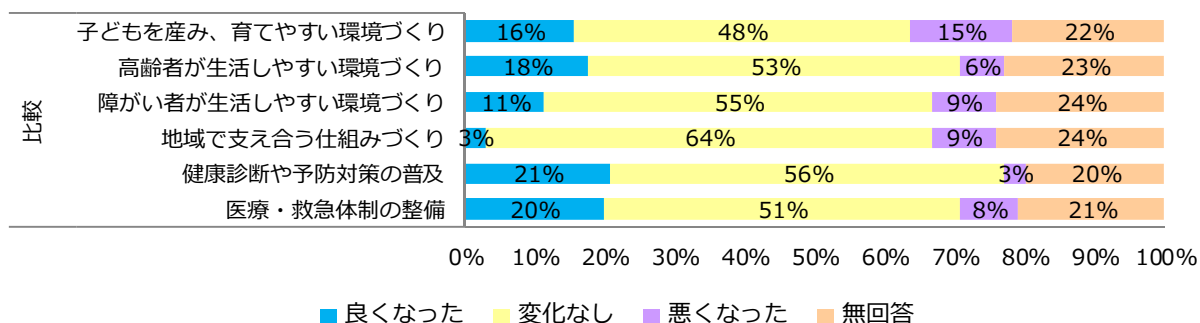
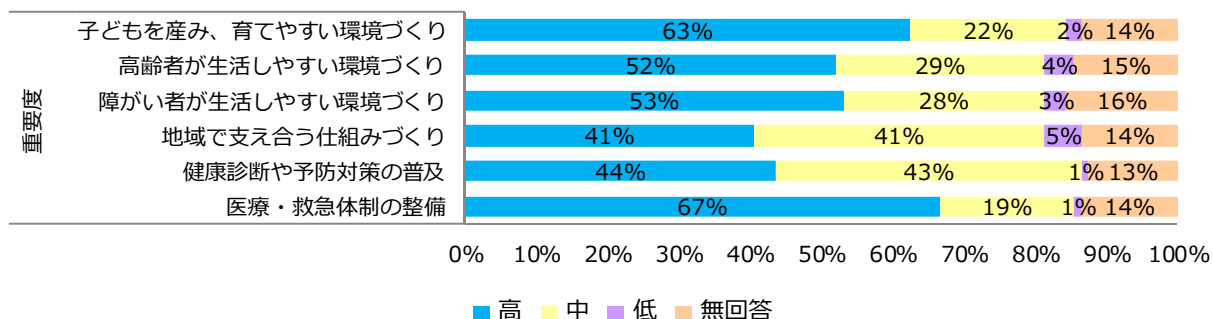
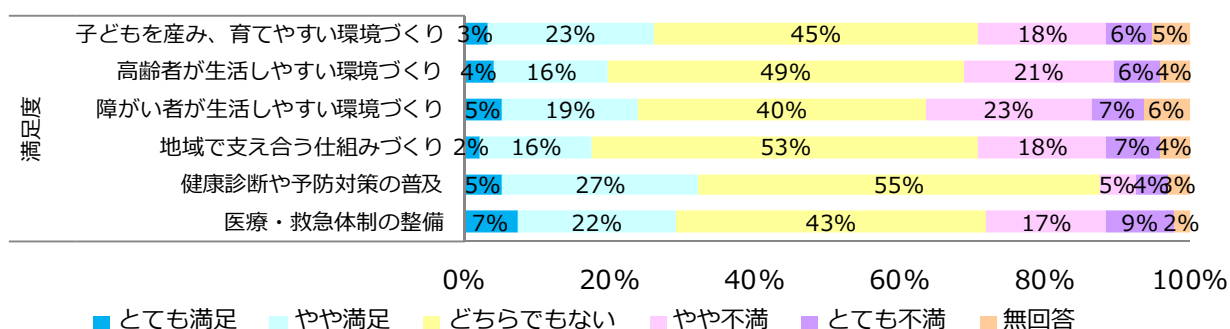
< 健康や福祉 城辺地区（回答者数 107 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
子どもを産み、育てやすい環境づくり	8	18	42	27	3	9	73	19	2	13	19	54	8	26
高齢者が生活しやすい環境づくり	2	20	45	23	8	9	68	23	3	13	17	52	11	27
障がい者が生活しやすい環境づくり	2	12	56	19	6	12	62	27	1	17	21	53	4	29
地域で支え合う仕組みづくり	4	11	61	19	2	10	51	36	6	14	10	60	11	26
健康診断や予防対策の普及	6	25	56	11	0	9	48	39	5	15	17	59	4	27
医療・救急体制の整備	6	21	44	20	7	9	68	26	0	13	17	58	4	28



<健康や福祉 下地地区（回答者数 96 人）>

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
子どもを産み、育てやすい環境づくり	3	22	43	17	6	5	60	21	2	13	15	46	14	21
高齢者が生活しやすい環境づくり	4	15	47	20	6	4	50	28	4	14	17	51	6	22
障がい者が生活しやすい環境づくり	5	18	38	22	7	6	51	27	3	15	11	53	9	23
地域で支え合う仕組みづくり	2	15	51	17	7	4	39	39	5	13	3	61	9	23
健康診断や予防対策の普及	5	26	53	5	4	3	42	41	1	12	20	54	3	19
医療・救急体制の整備	7	21	41	16	9	2	64	18	1	13	19	49	8	20



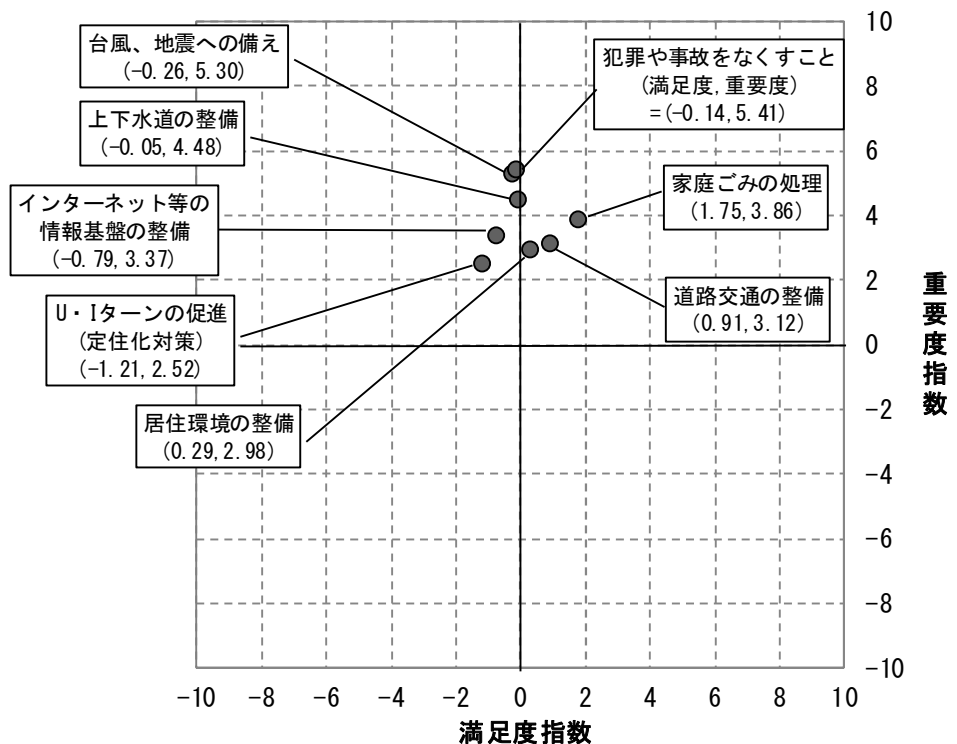
まとめ

- ・生活環境については、道路環境の整備をはじめとして、5年前より良くなったととらえられている項目が多く、また、犯罪や事故を無くすことおよび台風、地震への備えは特に重要であると認識されていた。
- ・地区間でのばらつきが大きかった。平良地区では、すべての施策項目で満足度が高めだった一方、伊良部地区では道路交通の整備をはじめとして、満足度が全市平均を下回る施策項目が多かった。

分野 5：生活環境

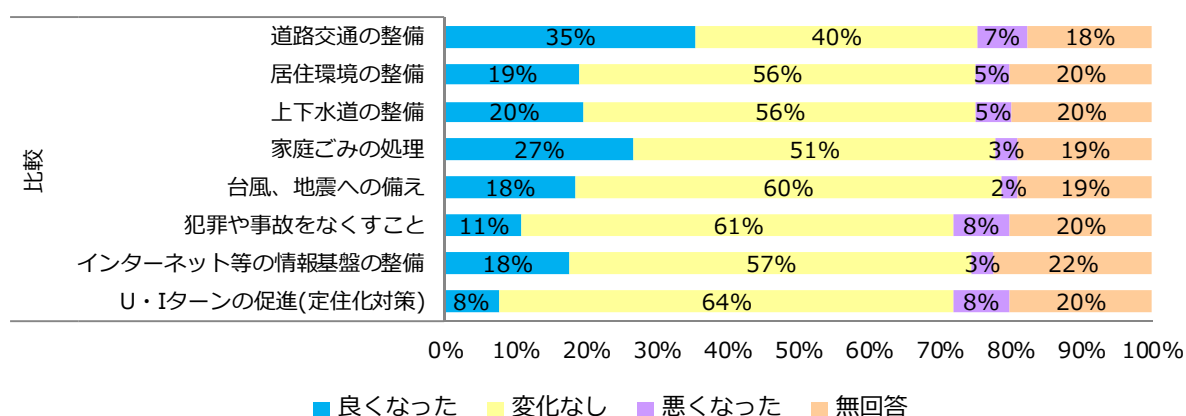
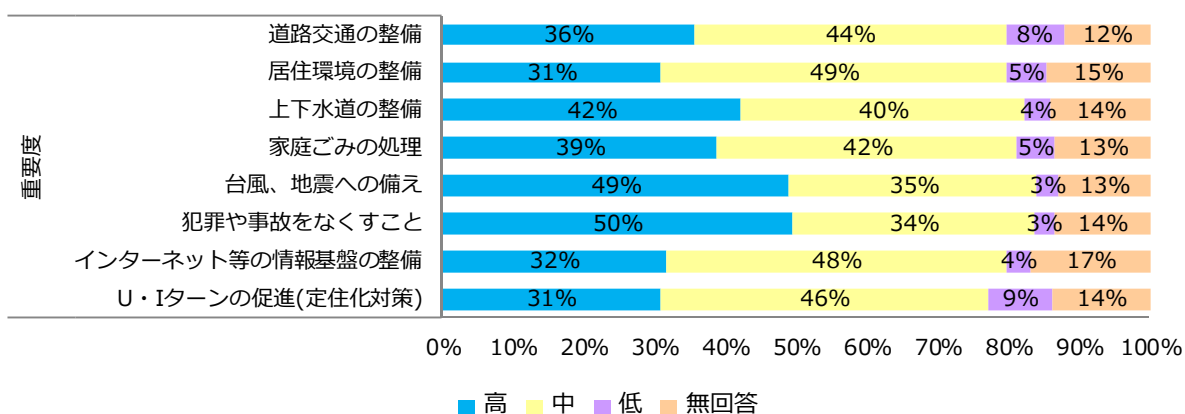
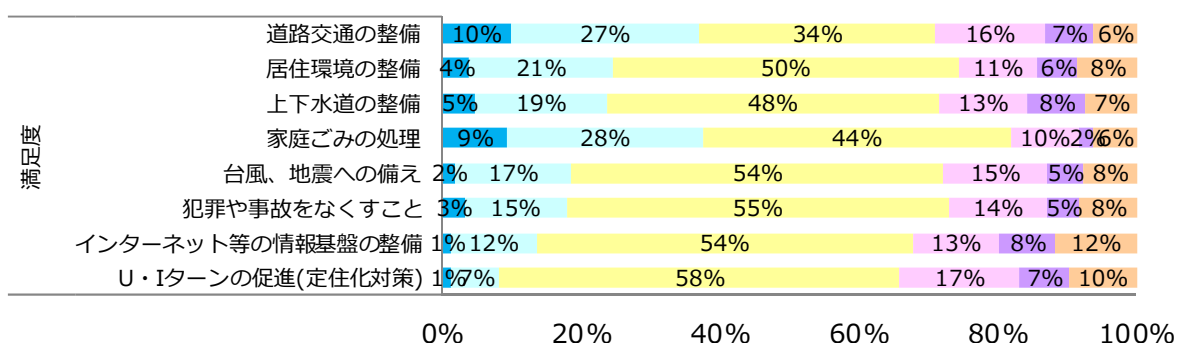
①市全体

- ・生活環境の分野では、各項目の重要度指数及び満足度指数にややばらつきがあった。道路環境の整備をはじめとして、5年前より良くなったととらえられている項目が多かった。
- ・犯罪や事故を無くすこと、台風、地震への備えといった安心・安全にかかわる項目について、ほぼ半数の市民が重要度が「高」と評価（それぞれ 50%、49%）するなど重要度指数が最も高く、満足度指数については、わずかに 0 を下回っていた。満足度を向上する取り組みが求められる。
- ・上下水道の整備については、重要度指数が比較的高く、満足度指数は 0 に近かった。
- ・日常生活に不可欠なインフラ整備に関わる、家庭ごみの処理、道路交通の整備、居住環境の整備の 3 項目については、この分野においては満足度指数がやや高めだった。また、道路交通の整備、家庭ごみの処理について、5年前との比較で「良くなった」と評価した市民がそれぞれ 35%、27%と多かった。
- ・インターネット等の情報基盤の整備、U・I ターンの促進といった項目については、重要度指数が相対的に低めで、満足度指数も低めであるという結果が出た。



<生活環境 市全体（回答者数 511 人）>

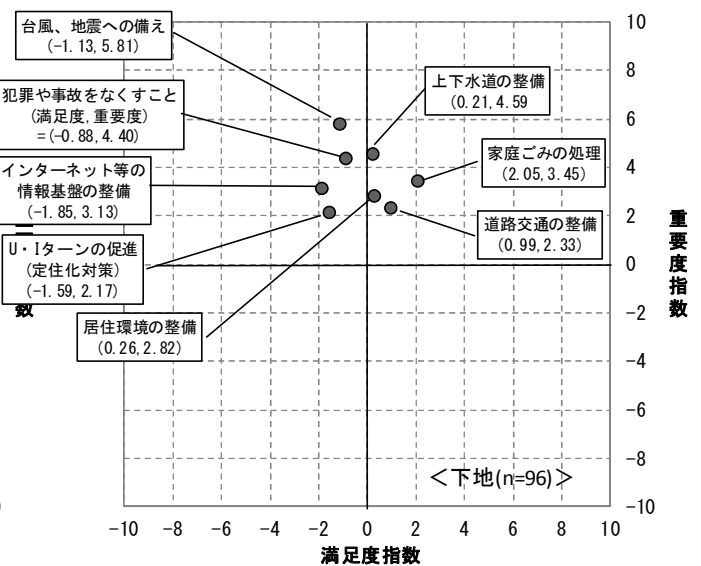
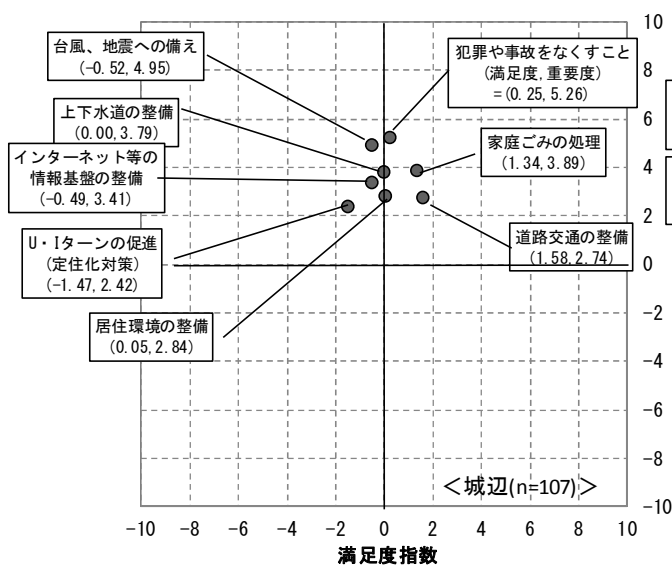
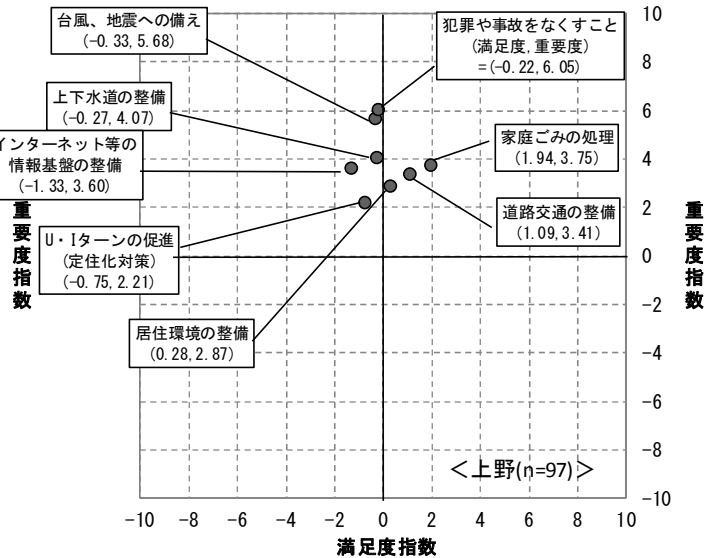
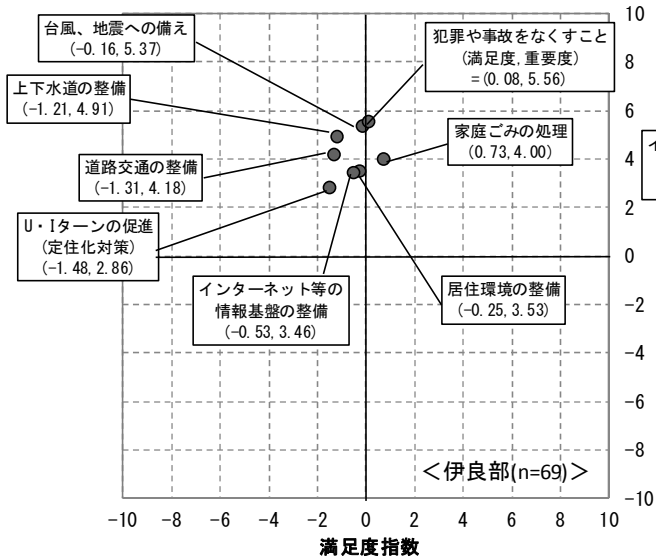
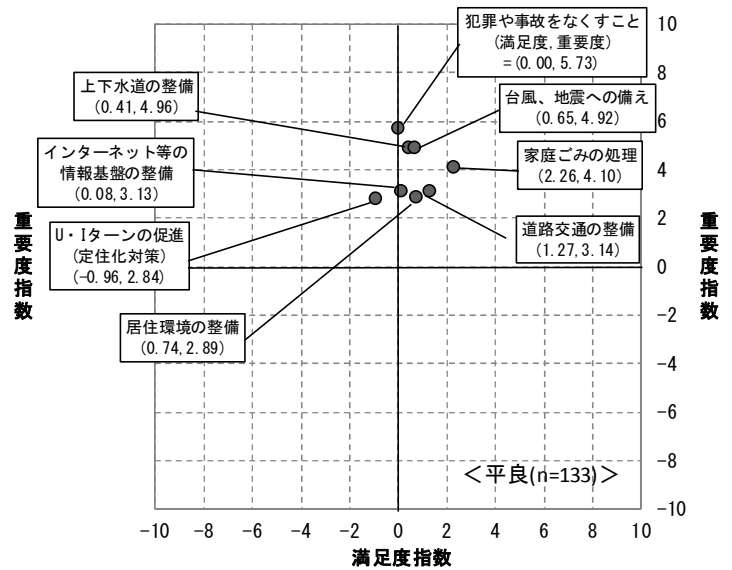
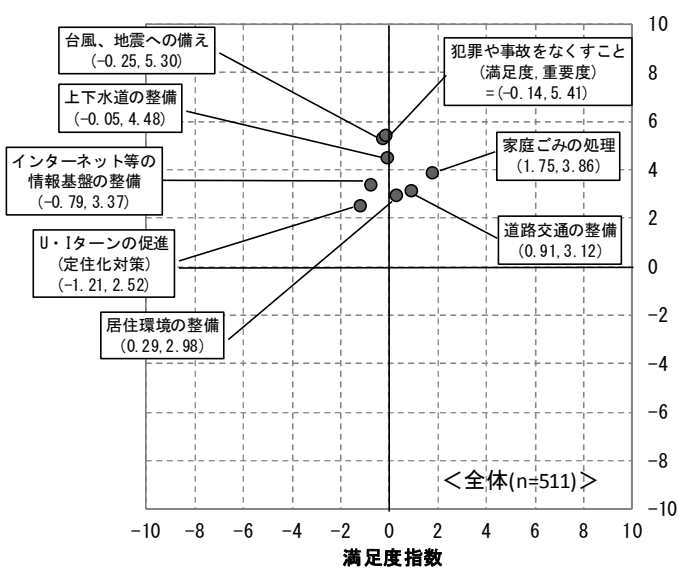
小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
道路交通の整備	50	139	174	80	36	32	182	225	42	62	181	204	36	90
居住環境の整備	20	105	255	58	30	43	158	250	28	75	96	287	25	103
上下水道の整備	24	97	244	66	42	38	216	205	19	71	100	284	25	102
家庭ごみの処理	47	145	226	51	10	32	199	216	28	68	136	261	17	97
台風、地震への備え	9	86	274	76	26	40	251	179	15	66	94	308	12	97
犯罪や事故をなくすこと	16	75	282	72	24	42	253	175	14	69	56	312	40	103
インターネット等の情報基盤の整備	6	63	277	64	41	60	161	245	19	86	90	291	16	114
U・Iターンの促進(定住化対策)	7	35	294	88	36	51	157	237	47	70	39	329	40	103



②地区別

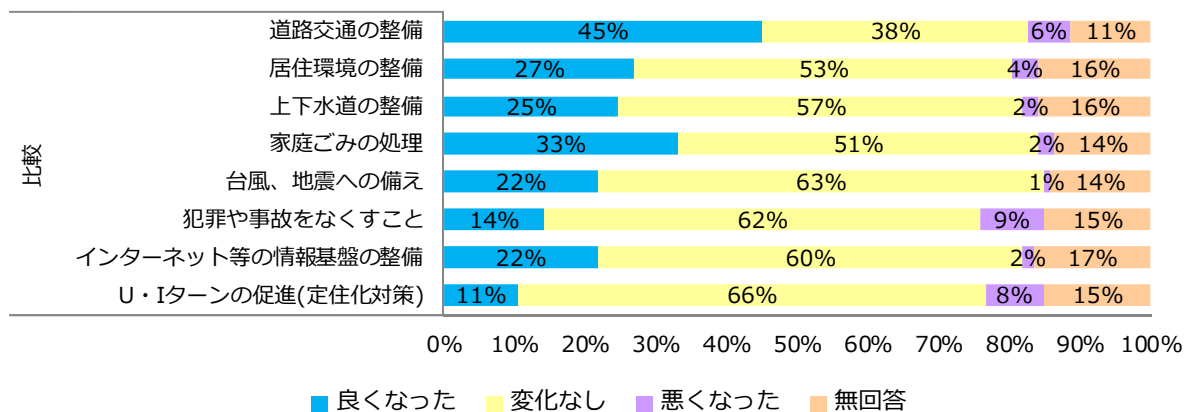
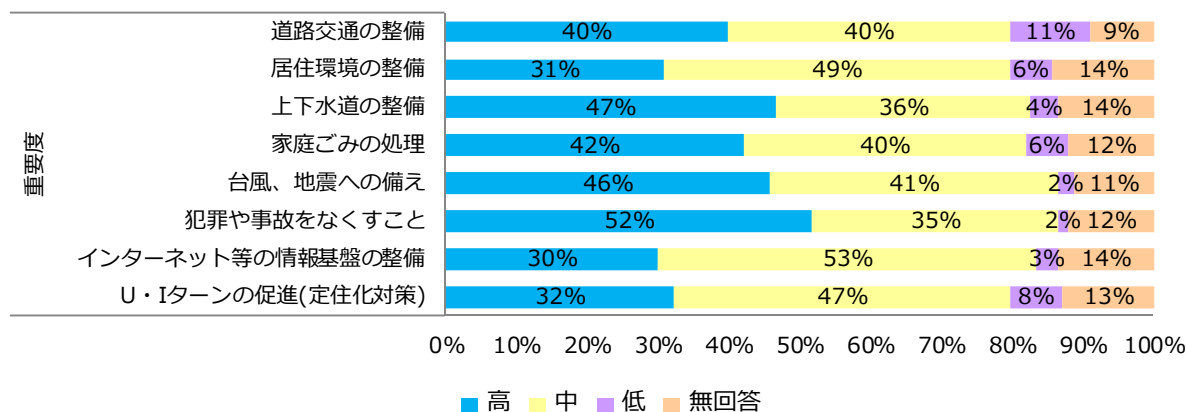
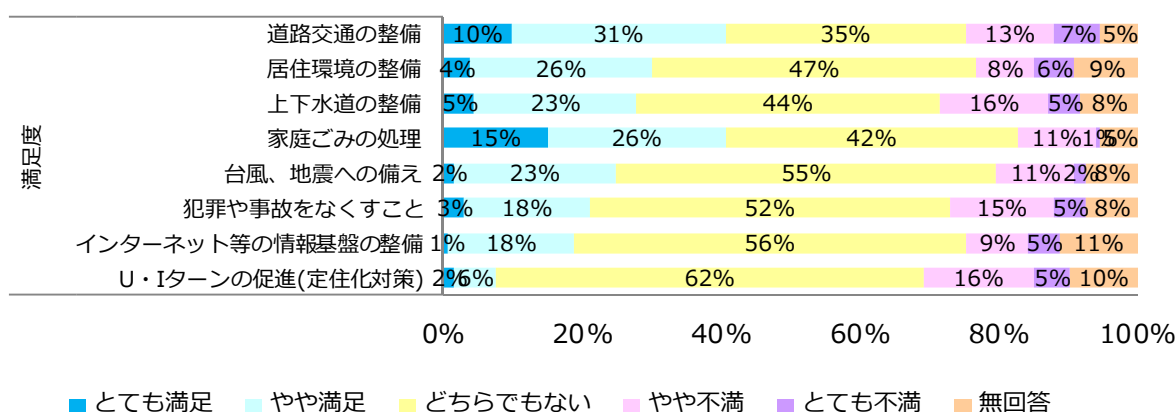
- ・平良地区では、すべての施策項目で満足度指数が全市平均を上回っていた。
- ・伊良部地区では、全市平均と比較して、**上下水道の整備、家庭ごみの処理および道路交通の整備**の満足度指数が低かった。**道路交通の整備**については、全市平均と比較して顕著に低かった。伊良部地区のこれらの施策項目の満足度を高めるための取り組みが求められる。また、**犯罪や事故を無くすこと**について、全市平均では満足度指数が負（不満な人の方が多い）だったが、伊良部地区では正（満足な人の方が多い）だった。また、全市平均や他の地区と較べて、**道路交通の整備、居住環境の整備、上下水道の整備、U・Iターンの促進**に対して、5年前と較べて「悪くなった」と感じている住民が多い。
- ・上野地区では、満足度指数および重要度指数の傾向は全市平均と概ね同じだった。
- ・**犯罪や事故を無くすこと**について、全市平均では満足度指数が負（不満な人の方が多い）だったが、城辺地区では正（満足な人の方が多い）だった。
- ・下地地区では、全市平均と比較して、**インターネット等の情報基盤の整備**の満足度が低かった。下地地区の**インターネット等の情報基盤の整備**の満足度を高めるための取り組みが求められる。また、全市平均と比較して、**犯罪や事故を無くすこと**の重要度指数が低かった。

各地区における満足度指数及び重要度指数の分布（生活環境）



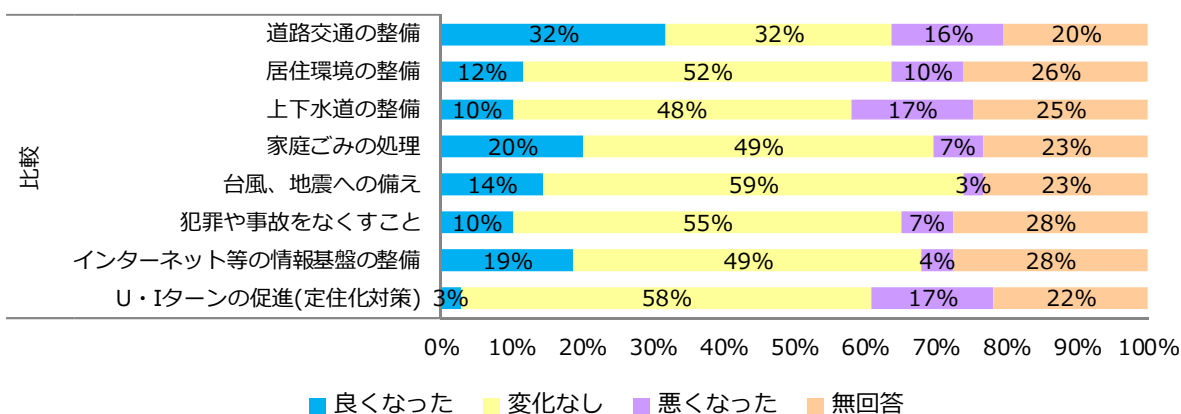
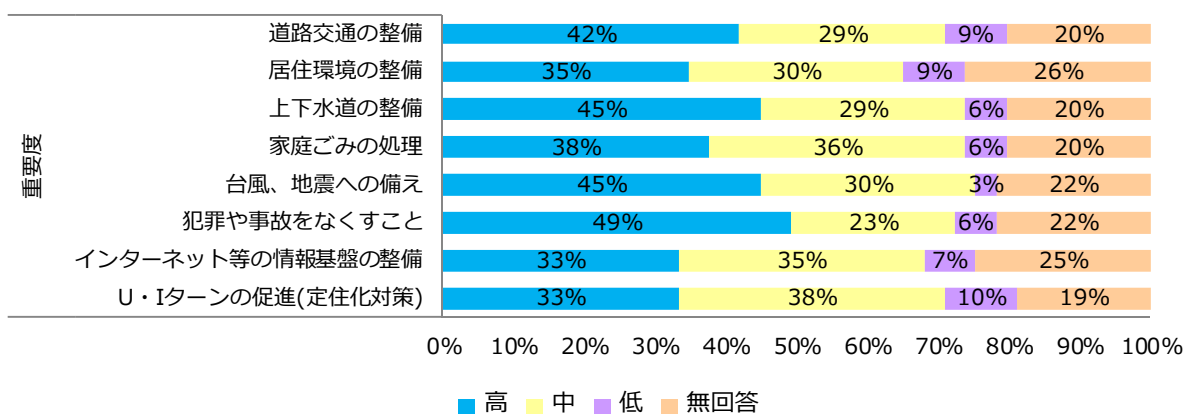
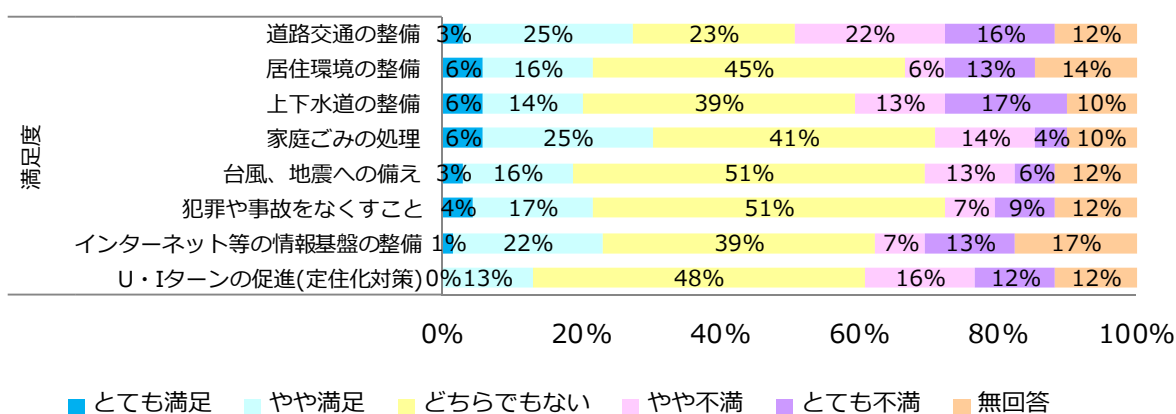
<生活環境 平良地区（回答者数 133 人）>

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
道路交通の整備	13	41	46	17	9	7	53	53	15	12	60	50	8	15
居住環境の整備	5	35	62	11	8	12	41	65	8	19	36	71	5	21
上下水道の整備	6	31	58	21	6	11	62	48	5	18	33	76	3	21
家庭ごみの処理	20	34	56	15	1	7	56	53	8	16	44	68	3	18
台風、地震への備え	2	31	73	15	2	10	61	54	3	15	29	84	1	19
犯罪や事故をなくすこと	4	24	69	20	6	10	69	46	2	16	19	82	12	20
インターネット等の情報基盤の整備	1	24	75	12	6	15	40	71	4	18	29	80	2	22
U・Iターンの促進(定住化対策)	2	8	82	21	7	13	43	63	10	17	14	88	11	20



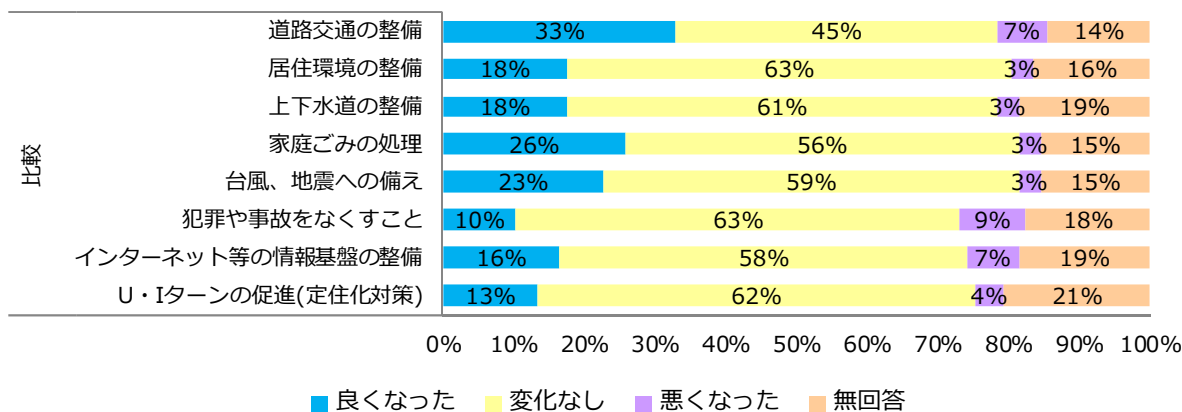
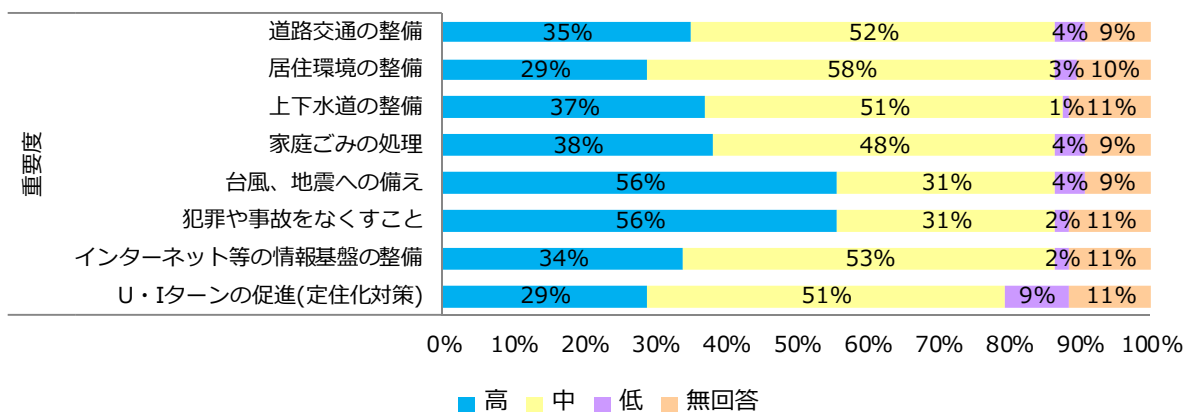
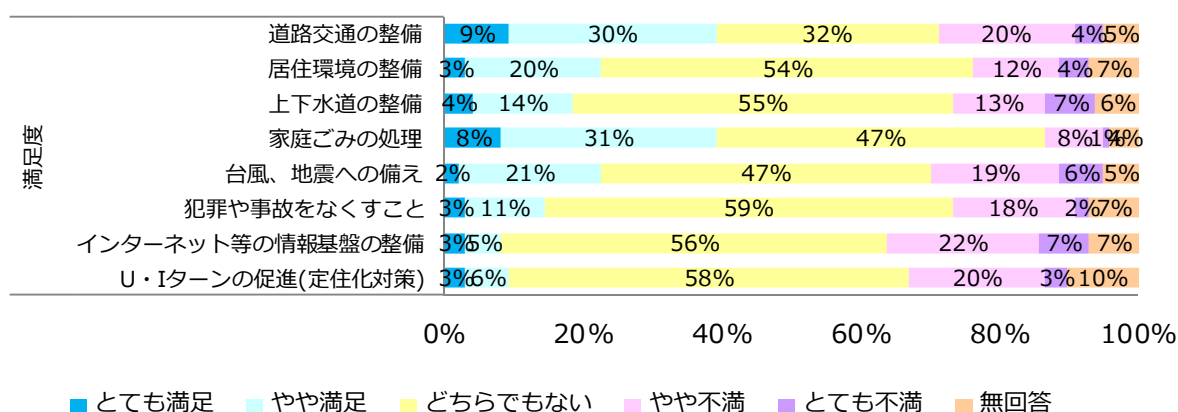
<生活環境 伊良部地区（回答者数 69 人）>

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
道路交通の整備	2	17	16	15	11	8	29	20	6	14	22	22	11	14
居住環境の整備	4	11	31	4	9	10	24	21	6	18	8	36	7	18
上下水道の整備	4	10	27	9	12	7	31	20	4	14	7	33	12	17
家庭ごみの処理	4	17	28	10	3	7	26	25	4	14	14	34	5	16
台風、地震への備え	2	11	35	9	4	8	31	21	2	15	10	41	2	16
犯罪や事故をなくすこと	3	12	35	5	6	8	34	16	4	15	7	38	5	19
インターネット等の情報基盤の整備	1	15	27	5	9	12	23	24	5	17	13	34	3	19
U・Iターンの促進(定住化対策)	0	9	33	11	8	8	23	26	7	13	2	40	12	15



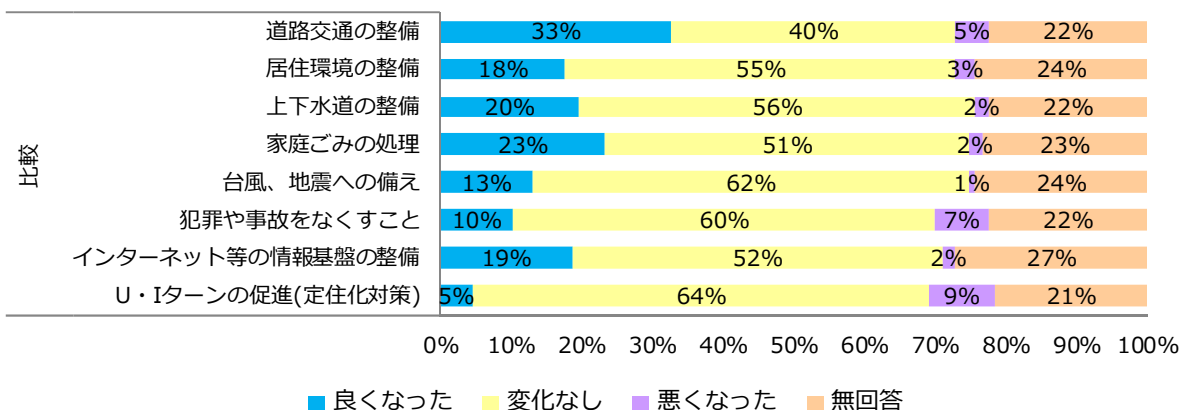
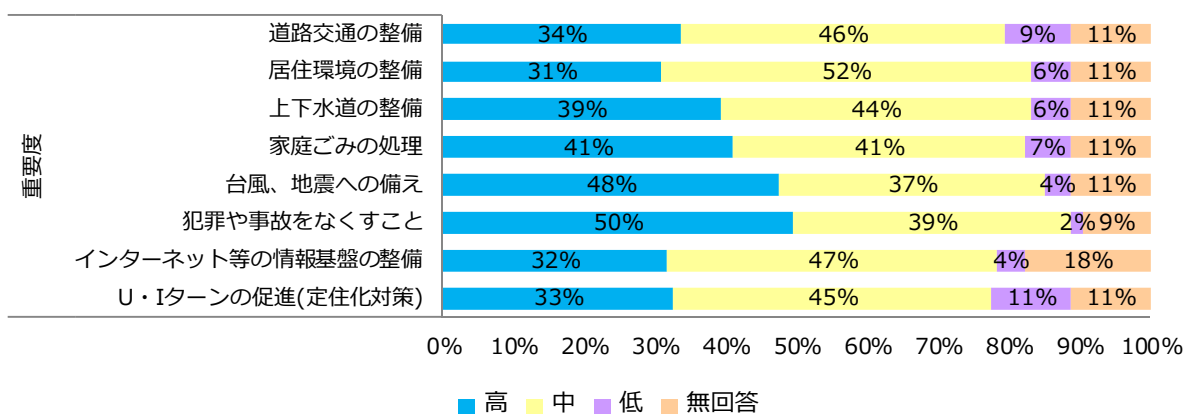
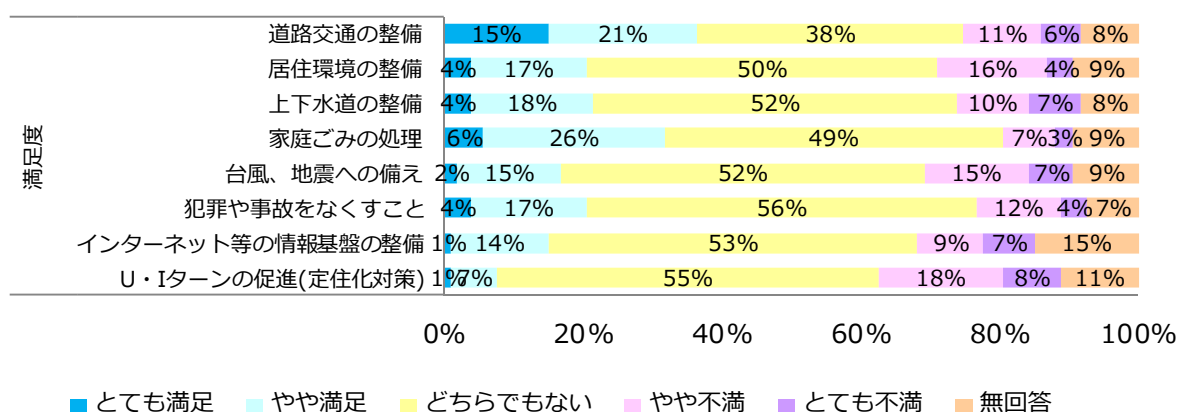
<生活環境 上野地区（回答者数 97 人）>

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
道路交通の整備	9	29	31	19	4	5	34	50	4	9	32	44	7	14
居住環境の整備	3	19	52	12	4	7	28	56	3	10	17	61	3	16
上下水道の整備	4	14	53	13	7	6	36	49	1	11	17	59	3	18
家庭ごみの処理	8	30	46	8	1	4	37	47	4	9	25	54	3	15
台風、地震への備え	2	20	46	18	6	5	54	30	4	9	22	57	3	15
犯罪や事故をなくすこと	3	11	57	17	2	7	54	30	2	11	10	61	9	17
インターネット等の情報基盤の整備	3	5	54	21	7	7	33	51	2	11	16	56	7	18
U・Iターンの促進(定住化対策)	3	6	56	19	3	10	28	49	9	11	13	60	4	20



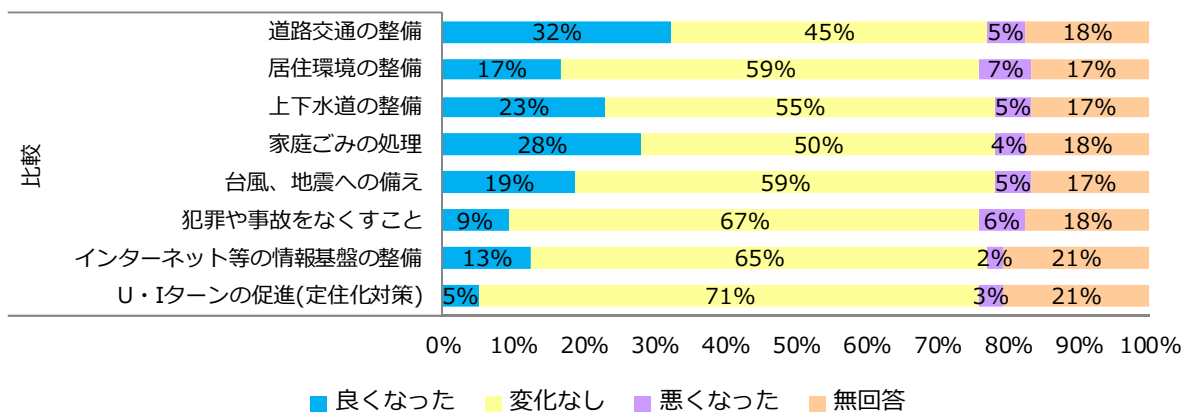
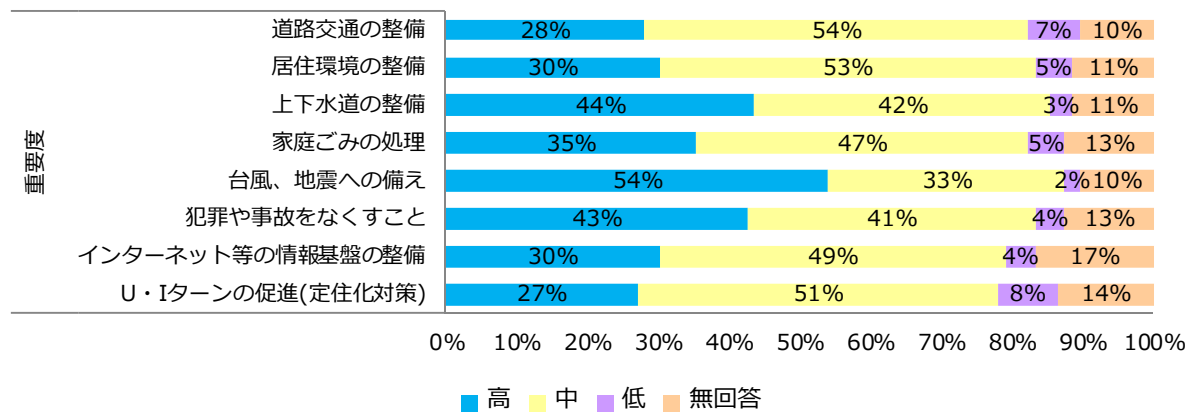
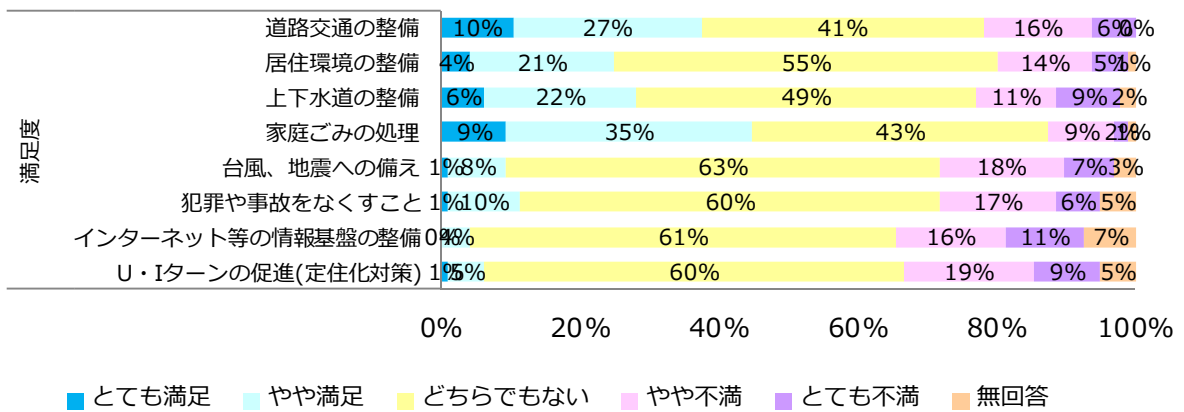
<生活環境 城辺地区（回答者数 107 人）>

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
道路交通の整備	16	23	41	12	6	9	36	49	10	12	35	43	5	24
居住環境の整備	4	18	54	17	4	10	33	56	6	12	19	59	3	26
上下水道の整備	4	19	56	11	8	9	42	47	6	12	21	60	2	24
家庭ごみの処理	6	28	52	8	3	10	44	44	7	12	25	55	2	25
台風、地震への備え	2	16	56	16	7	10	51	40	4	12	14	66	1	26
犯罪や事故をなくすこと	4	18	60	13	4	8	53	42	2	10	11	64	8	24
インターネット等の情報基盤の整備	1	15	57	10	8	16	34	50	4	19	20	56	2	29
U・Iターンの促進(定住化対策)	1	7	59	19	9	12	35	48	12	12	5	69	10	23



<生活環境 下地地区（回答者数 96 人）>

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
道路交通の整備	10	26	39	15	6	0	27	52	7	10	31	43	5	17
居住環境の整備	4	20	53	13	5	1	29	51	5	11	16	57	7	16
上下水道の整備	6	21	47	11	9	2	42	40	3	11	22	53	5	16
家庭ごみの処理	9	34	41	9	2	1	34	45	5	12	27	48	4	17
台風、地震への備え	1	8	60	17	7	3	52	32	2	10	18	57	5	16
犯罪や事故をなくすこと	1	10	58	16	6	5	41	39	4	12	9	64	6	17
インターネット等の情報基盤の整備	0	4	59	15	11	7	29	47	4	16	12	62	2	20
U・Iターンの促進(定住化対策)	1	5	58	18	9	5	26	49	8	13	5	68	3	20

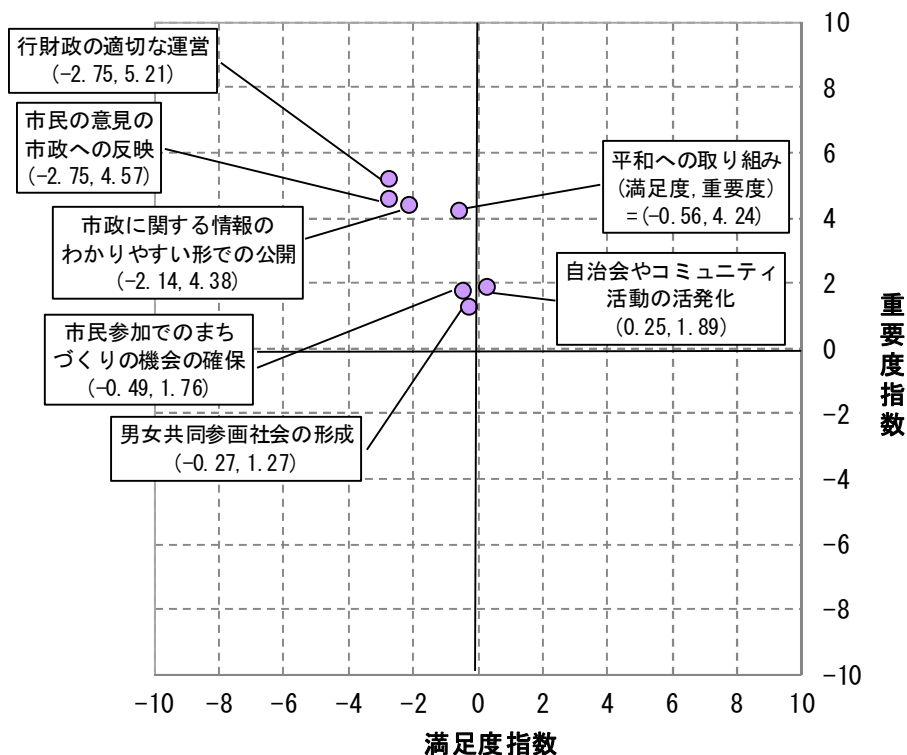


まとめ

- ・地方自治・行財政改革については、行財政の適切な運営および市民の意見への市政への反映、市政に関する情報のわかりやすい形での公開の満足度が低めであった。
- ・伊良部及び下地地区での自治会やコミュニティ活動の活発化の満足度が低めであった。

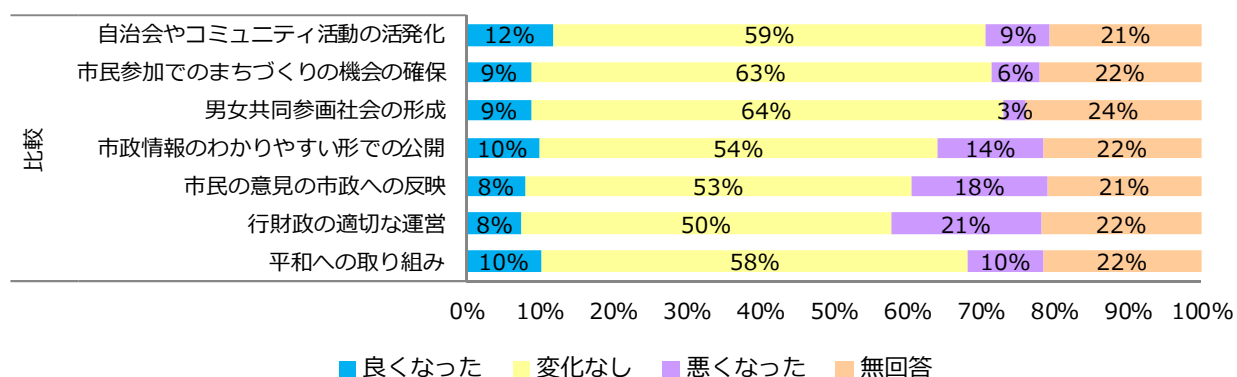
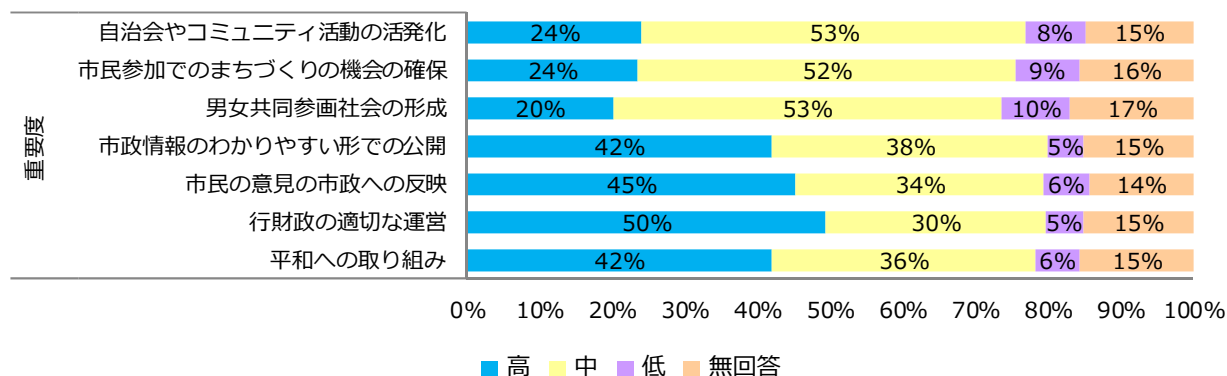
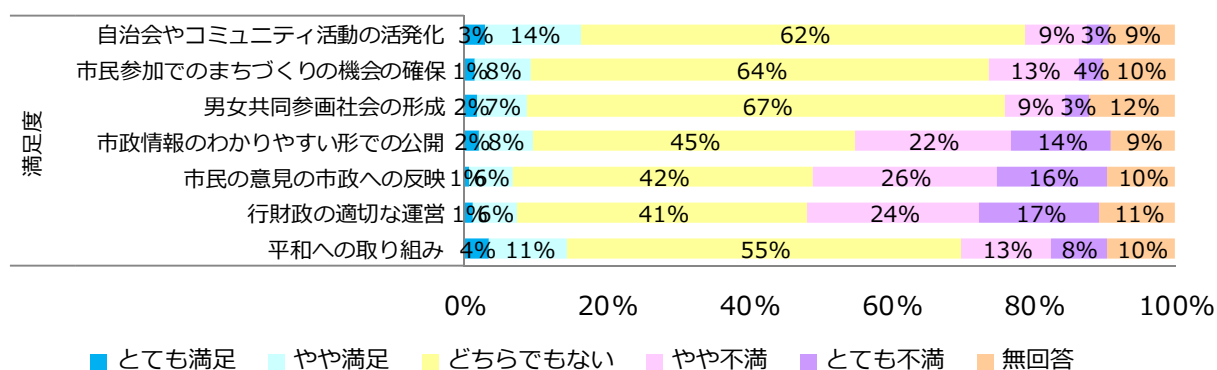
①市全体

- ・地方自治・行財政改革の分野については、満足度指数が低めなものほど、重要度指数が高めとなる、という傾向があった。
- ・行財政の適切な運営、市民の意見の市政への反映、市政に関する情報のわかりやすい形での公開といった項目について、重要度が高いと答えた市民が半数近くを占め（それぞれ50%、45%、42%）重要度指数が高かった一方、満足度が低い（「やや不満」または「とても不満」）と答えた市民が4割近くを占め（それぞれ41%、42%、36%）、満足度指数が低かった。これらの3項目は、5年前との比較でも「悪くなった」と回答した市民が多く、特に優先的に改善してほしい項目であるといえる。
- ・平和への取り組みについては、重要度指数が高く、満足度指数はやや低いという結果が出た。今後、満足度を高めていくための取り組みが求められる。
- ・自治会やコミュニティ活動の活発化、市民参加でのまちづくりの機会の確保、男女共同参画社会の形成については、重要度指数が比較的低めという結果が出た。



< 地方自治・行財政改革 市全体（回答者数 511 人） >

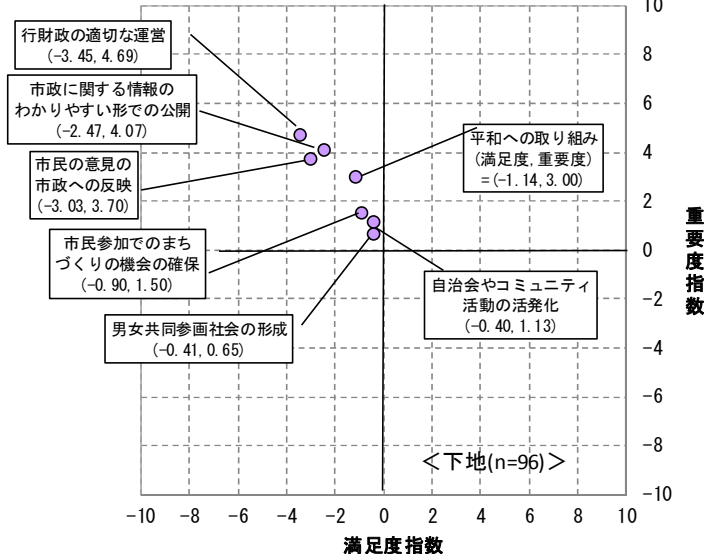
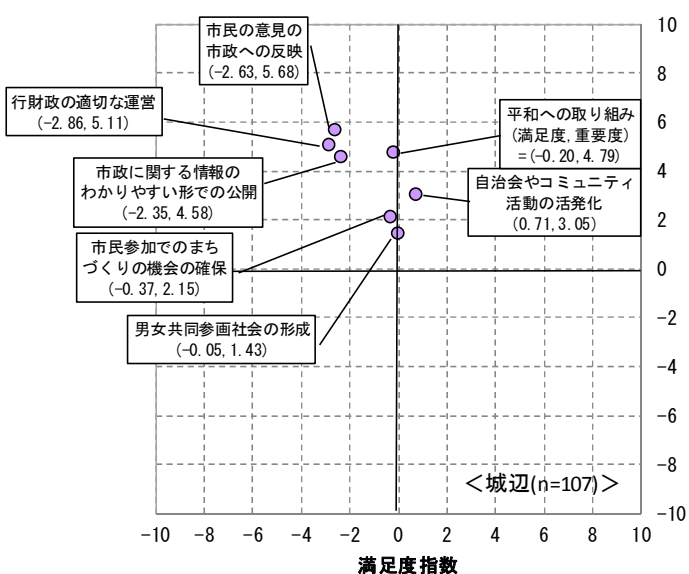
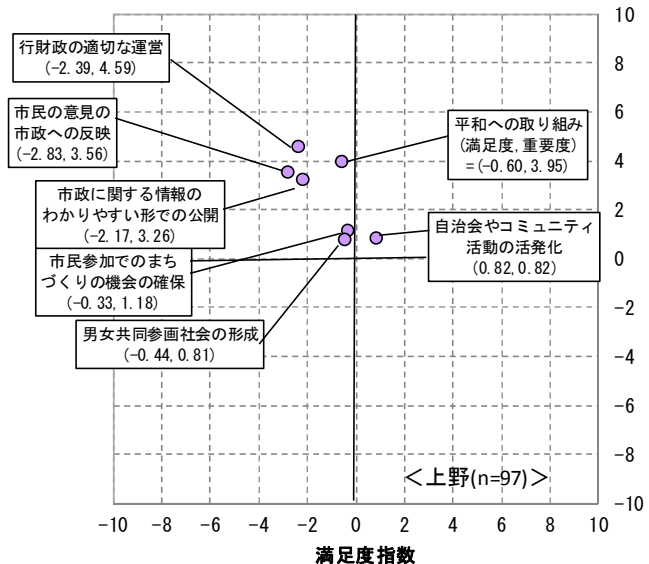
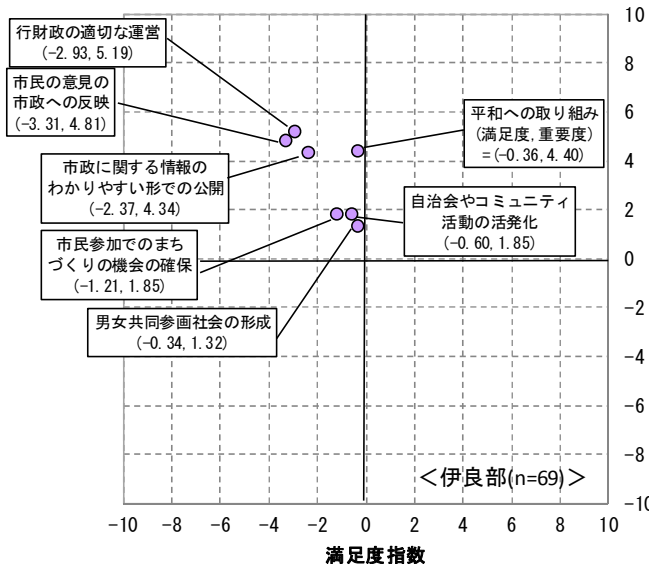
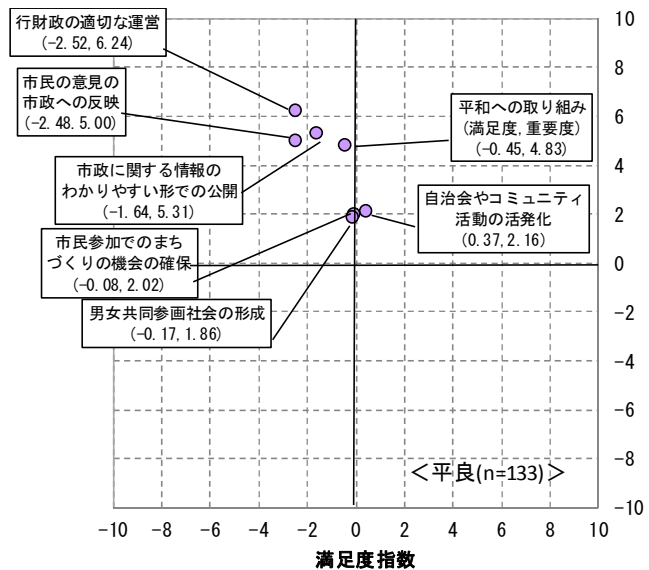
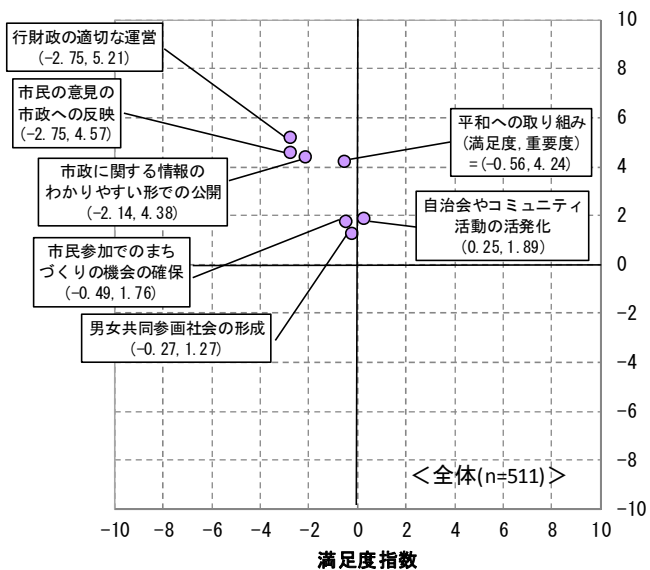
小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
自治会やコミュニティ活動の活発化	15	69	319	44	16	48	124	269	42	76	61	300	45	105
市民参加でのまちづくりの機会の確保	7	41	329	64	18	52	121	265	45	80	45	320	33	113
男女共同参画社会の形成	9	36	343	44	17	62	103	273	49	86	45	328	16	122
市政に関する情報のわかりやすい形での公開	10	39	231	112	73	46	215	194	25	77	51	277	73	110
市民の意見の市政への反映	3	32	215	132	80	49	232	174	32	73	41	269	94	107
行財政の適切な運営	6	32	208	124	86	55	253	154	27	77	39	256	105	111
平和への取り組み	18	56	282	66	39	50	215	185	32	79	53	296	52	110



②地区別

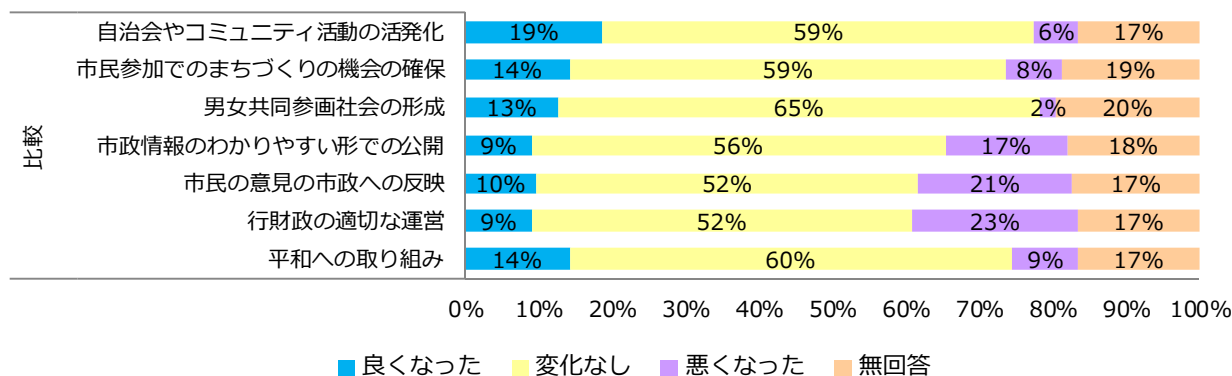
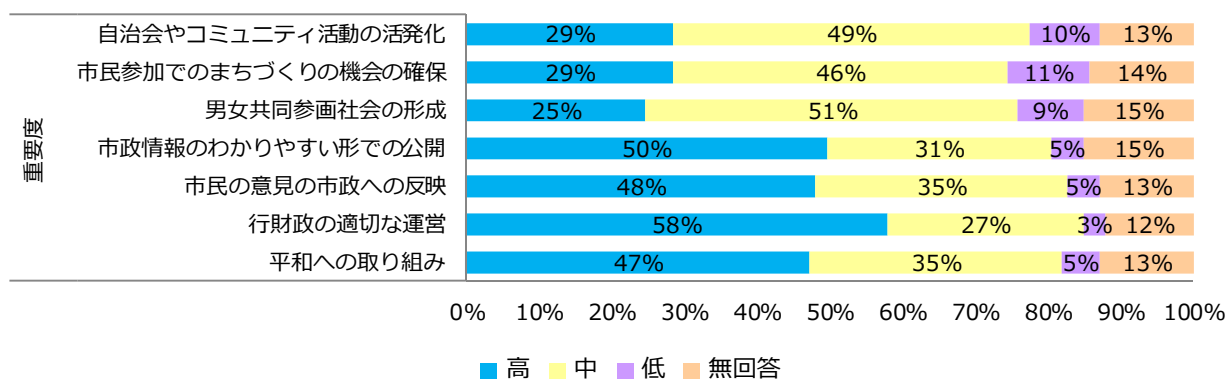
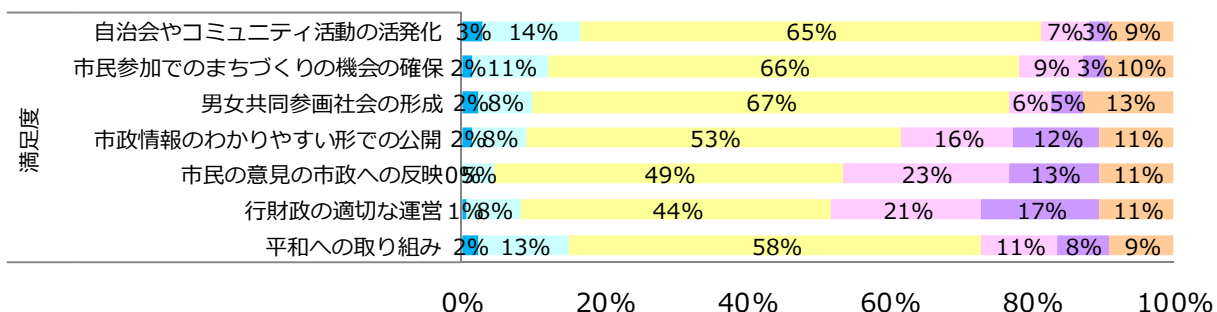
- ・平良地区では、全市平均と比較して、**行財政の適切な運営**の重要度指数が高かった。
- ・**自治会やコミュニティ活動の活発化**について、全市平均では満足度指数が正（満足している人の方が多い）だったが、伊良部及び下地地区では負（不満な人の方が多い）だった。特に、伊良部地区では、5年前に較べて「悪くなっている」と感じている住民が、他の地区と較べて多い。両地区においては、**自治会やコミュニティ活動の活発化**を図る取り組みを増やすことが求められる。
- ・上野地区では、全市平均と比較して、**市民の意見の市政への反映、市政に関する情報のわかりやすい形での公開、自治会やコミュニティ活動の活発化**の重要度指数が低かった。
- ・城辺地区では、全市平均と比較して、**市民の意見の市政への反映及び自治会やコミュニティ活動の活発化**の重要度指数が高かった。
- ・下地地区では、全市平均と比較して、**平和への取り組み**の重要度指数が低かった。

各地区における満足度指数及び重要度指数の分布（地方自治・行財政改革）



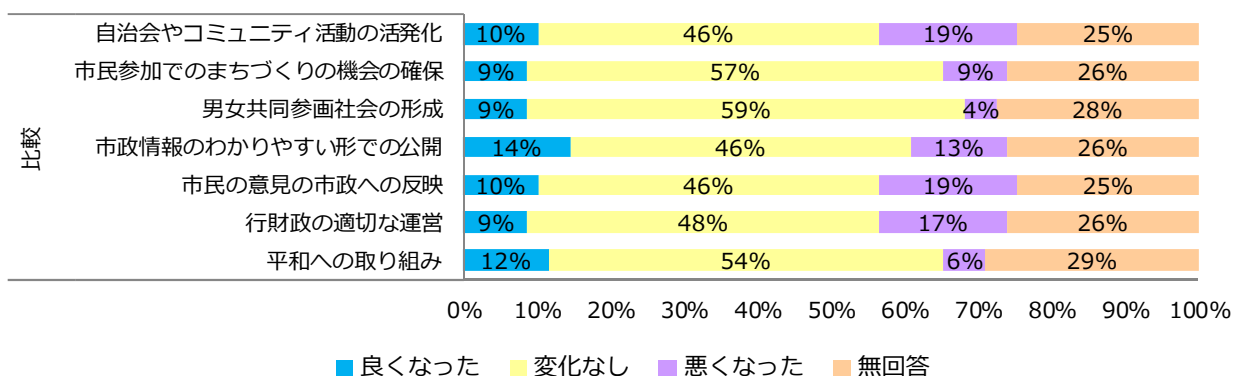
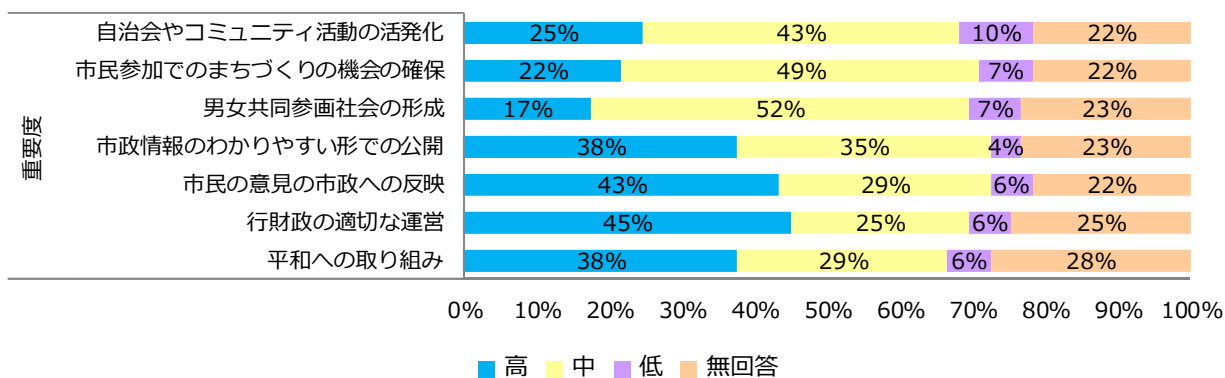
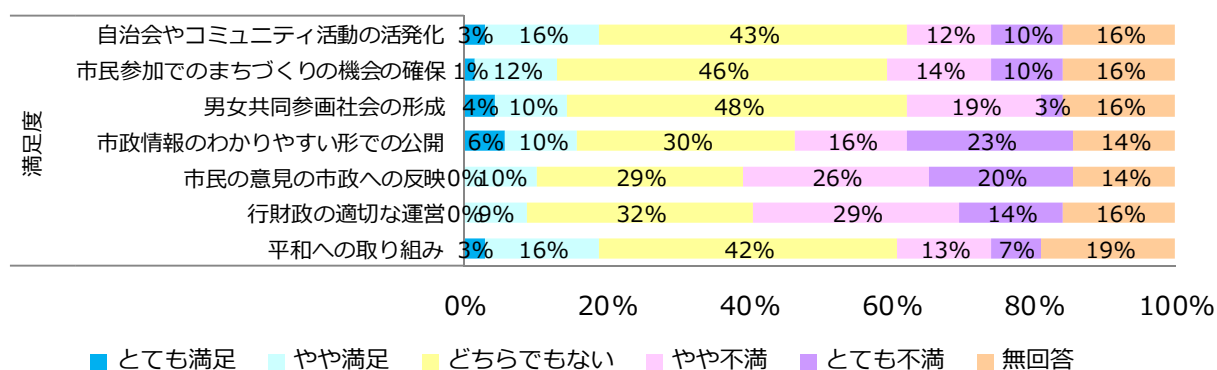
< 地方自治・行財政改革 平良地区（回答者数 133 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
自治会やコミュニティ活動の活発化	4	18	86	9	4	12	38	65	13	17	25	78	8	22
市民参加でのまちづくりの機会の確保	2	14	88	12	4	13	38	61	15	19	19	79	10	25
男女共同参画社会の形成	3	10	89	8	6	17	33	68	12	20	17	87	3	26
市政に関する情報のわかりやすい形での公開	2	10	70	21	16	14	66	41	6	20	12	75	22	24
市民の意見の市政への反映	0	6	65	31	17	14	64	46	6	17	13	69	28	23
行財政の適切な運営	1	10	58	28	22	14	77	36	4	16	12	69	30	22
平和への取り組み	3	17	77	14	10	12	63	46	7	17	19	80	12	22



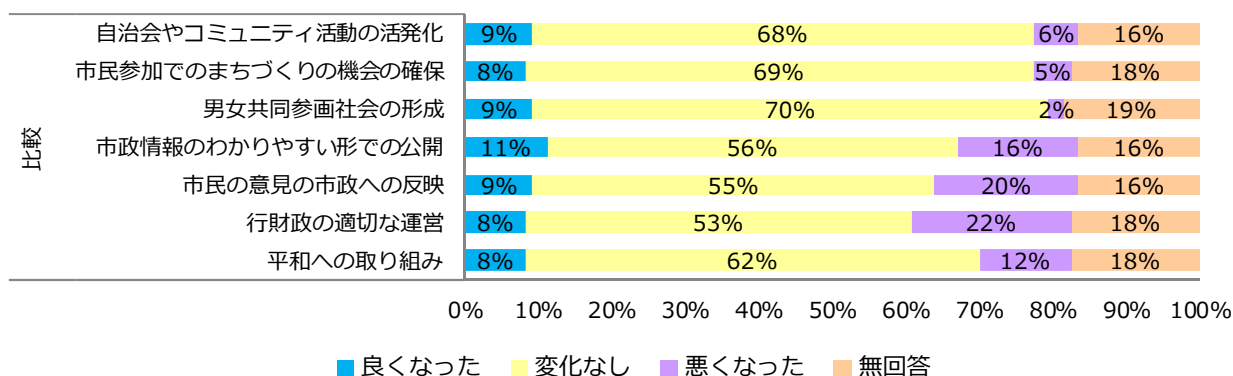
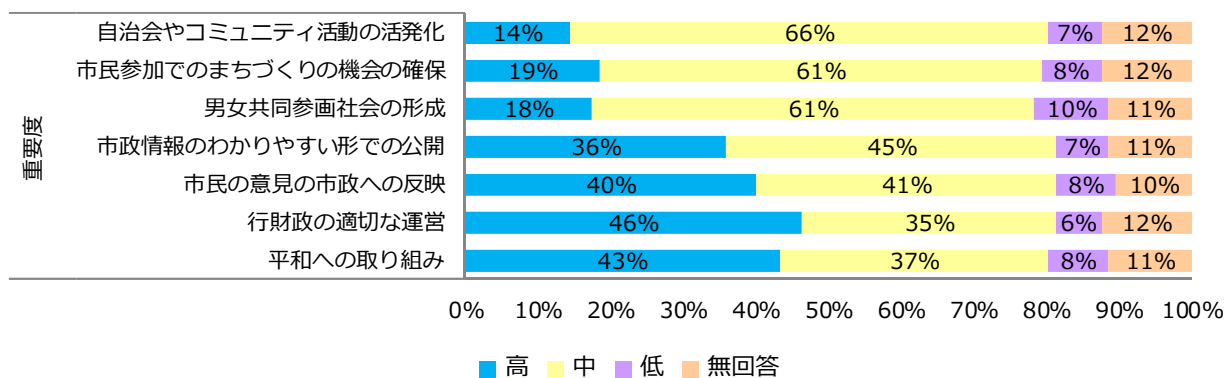
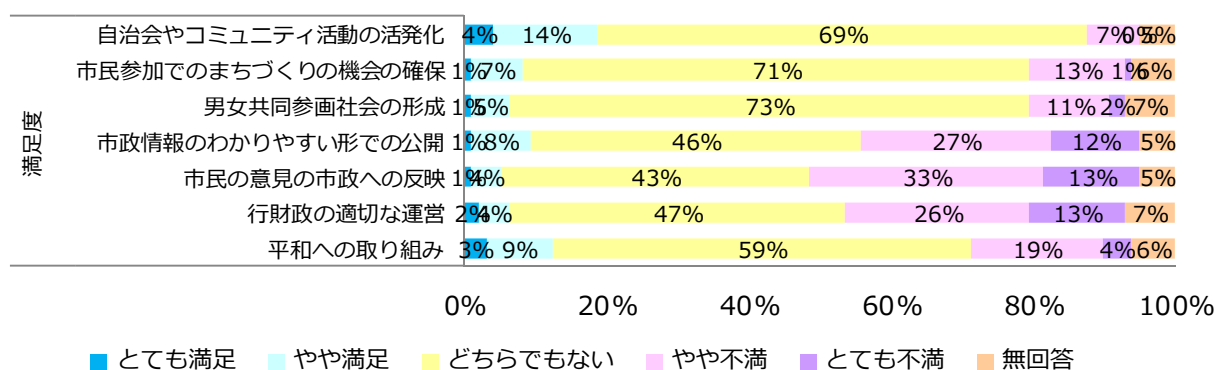
< 地方自治・行財政改革 伊良部地区（回答者数 69 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
自治会やコミュニティ活動の活発化	2	11	30	8	7	11	17	30	7	15	7	32	13	17
市民参加でのまちづくりの機会の確保	1	8	32	10	7	11	15	34	5	15	6	39	6	18
男女共同参画社会の形成	3	7	33	13	2	11	12	36	5	16	6	41	3	19
市政に関する情報のわかりやすい形での公開	4	7	21	11	16	10	26	24	3	16	10	32	9	18
市民の意見の市政への反映	0	7	20	18	14	10	30	20	4	15	7	32	13	17
行財政の適切な運営	0	6	22	20	10	11	31	17	4	17	6	33	12	18
平和への取り組み	2	11	29	9	5	13	26	20	4	19	8	37	4	20



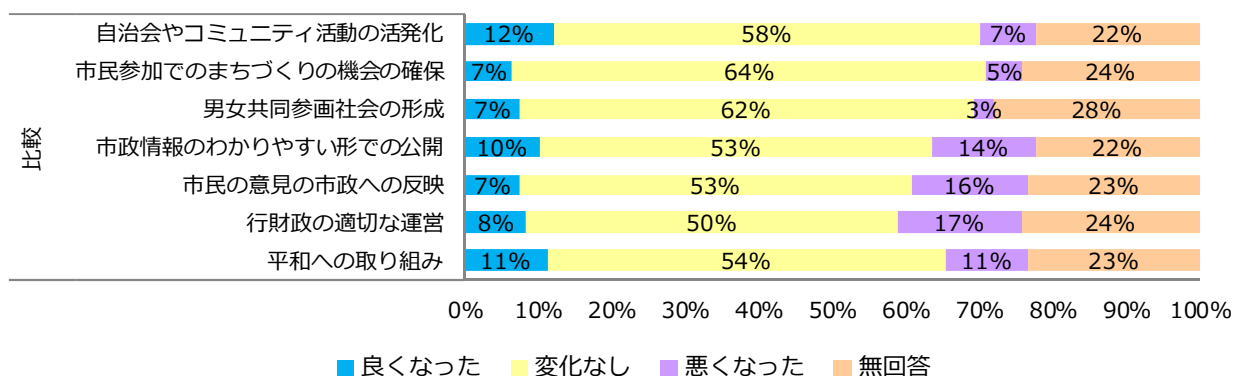
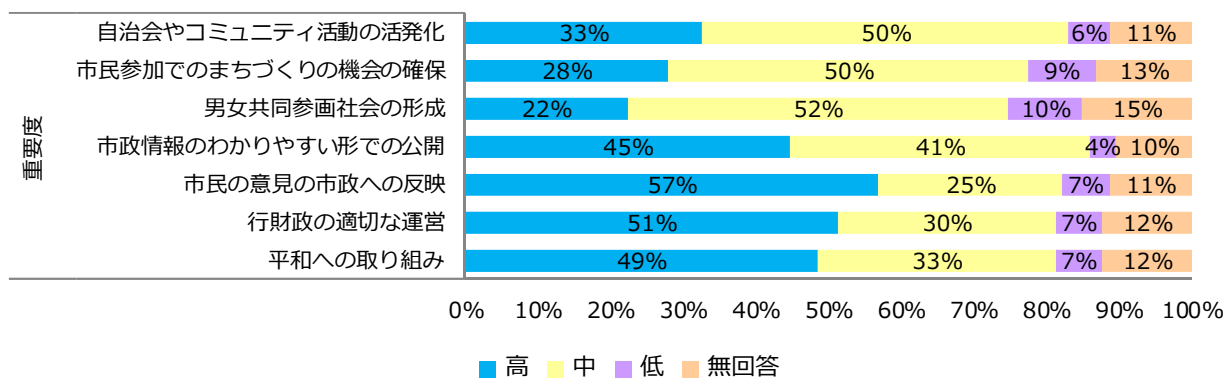
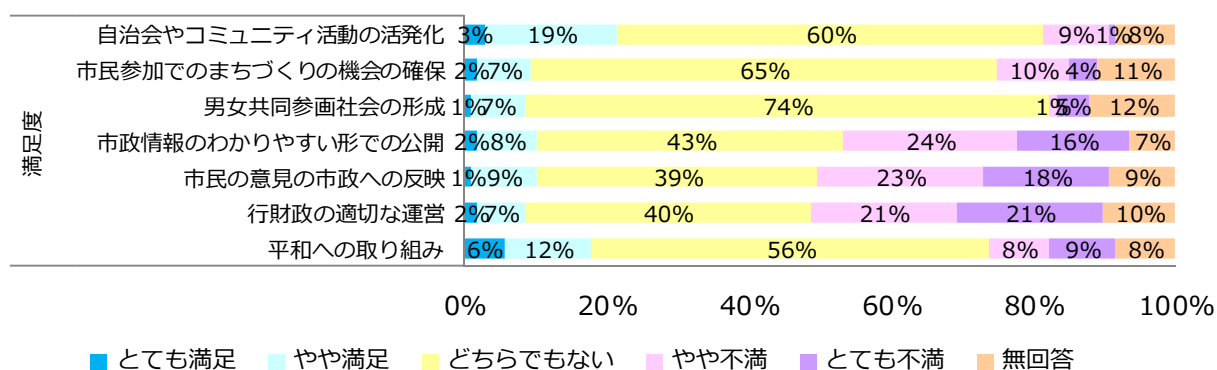
< 地方自治・行財政改革 上野地区（回答者数 97 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
自治会やコミュニティ活動の活発化	4	14	67	7	0	5	14	64	7	12	9	66	6	16
市民参加でのまちづくりの機会の確保	1	7	69	13	1	6	18	59	8	12	8	67	5	17
男女共同参画社会の形成	1	5	71	11	2	7	17	59	10	11	9	68	2	18
市政に関する情報のわかりやすい形での公開	1	8	45	26	12	5	35	44	7	11	11	54	16	16
市民の意見の市政への反映	1	4	42	32	13	5	39	40	8	10	9	53	19	16
行財政の適切な運営	2	4	46	25	13	7	45	34	6	12	8	51	21	17
平和への取り組み	3	9	57	18	4	6	42	36	8	11	8	60	12	17



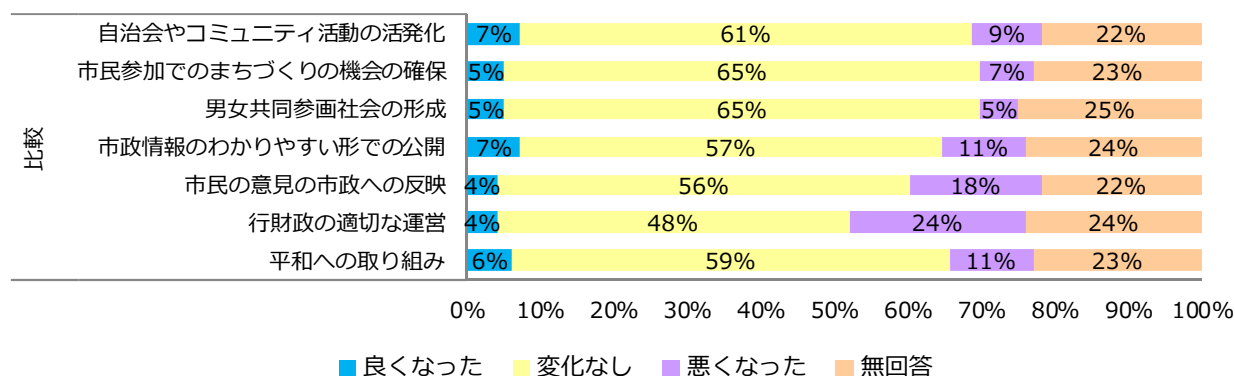
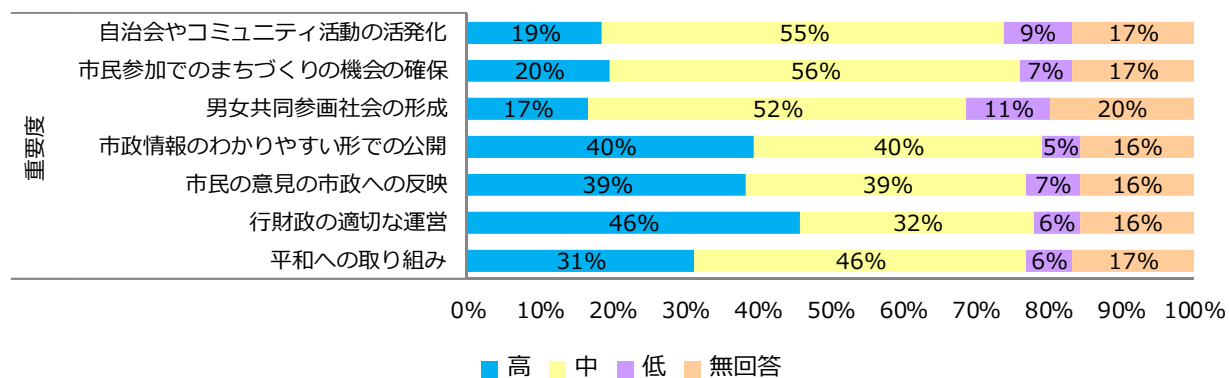
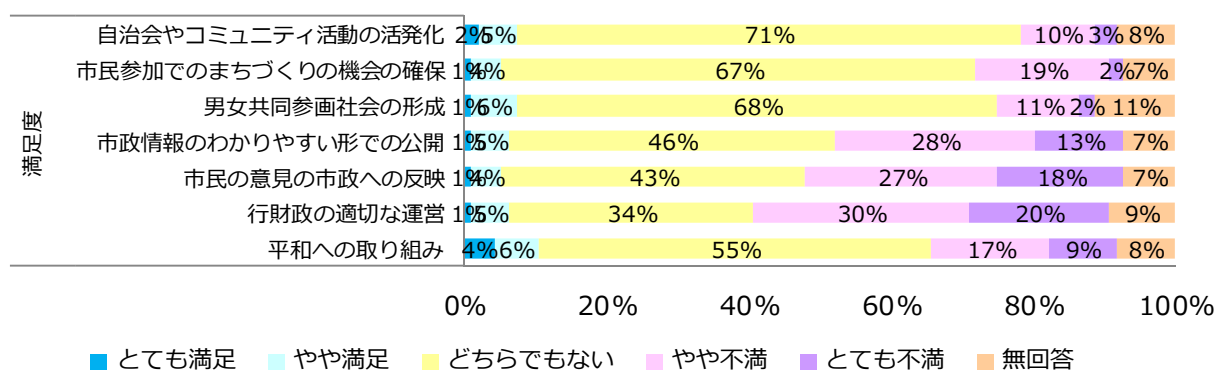
< 地方自治・行財政改革 城辺地区（回答者数 107 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
自治会やコミュニティ活動の活発化	3	20	64	10	1	9	35	54	6	12	13	62	8	24
市民参加でのまちづくりの機会の確保	2	8	70	11	4	12	30	53	10	14	7	69	5	26
男女共同参画社会の形成	1	8	79	1	5	13	24	56	11	16	8	66	3	30
市政に関する情報のわかりやすい形での公開	2	9	46	26	17	7	48	44	4	11	11	57	15	24
市民の意見の市政への反映	1	10	42	25	19	10	61	27	7	12	8	57	17	25
行財政の適切な運営	2	7	43	22	22	11	55	32	7	13	9	54	18	26
平和への取り組み	6	13	60	9	10	9	52	35	7	13	12	58	12	25



< 地方自治・行財政改革 下地地区（回答者数 96 人） >

小項目	満足度（人）						重要度（人）				5年前との比較（人）			
	とても満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	とても不満	無回答	高	中	低	無回答	良くなった	変化なし	悪くなった	無回答
自治会やコミュニティ活動の活発化	2	5	68	10	3	8	18	53	9	16	7	59	9	21
市民参加でのまちづくりの機会の確保	1	4	64	18	2	7	19	54	7	16	5	62	7	22
男女共同参画社会の形成	1	6	65	11	2	11	16	50	11	19	5	62	5	24
市政に関する情報のわかりやすい形での公開	1	5	44	27	12	7	38	38	5	15	7	55	11	23
市民の意見の市政への反映	1	4	41	26	17	7	37	37	7	15	4	54	17	21
行財政の適切な運営	1	5	33	29	19	9	44	31	6	15	4	46	23	23
平和への取り組み	4	6	53	16	9	8	30	44	6	16	6	57	11	22



～10年前との比較～

- ・10年前の調査時にまちづくりにおいて大切な施策として挙げられた項目と、今回の調査の重要度指数を比較した。

<環境との共生の分野>

- ・2006年には、ごみのない美しい島づくりの推進、次いで地下水の保全が重要な施策であると答えた市民が多かった。2016年には、地下水の保全及び美しい海や海岸の保全、不法投棄ごみの処理が重要であると評価した回答者が多かった。ごみ問題や地下水の保全に対する市民の問題意識は変わらず高く、海を保全することの重要性に対する認識が高まったといえる。

<産業の振興の分野>

- ・2006年には、農林水産業の振興、次いで雇用を創出する産業振興が重要な施策であると答えた回答者が多かった。2016年には、雇用の創出、次いで観光産業を盛んにすること及び農林業を盛んにすることが重要であると評価した回答者が多かった。市民の、雇用状況の改善を求める気持ちが高まり、また、近年急激に伸びている観光産業へのさらなる施策が求められていることがわかる。
- ・また、2006年の調査では港の整備が重要と考える市民は比較的少なかったが、2016年には、港湾・空港の整備と活用を重要と考える市民が相対的に増加した。

～参考（2006年調査結果）～

①【地下水に配慮した循環型社会、花と緑であるれるまちについて】次の中の特にどの施策を大切にしたいまちづくりを行っていきべきだとお考えですか。次の中から1つ選んで○をつけて下さい。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	比率
1. 地下水の保全	276							30.7%
2. ごみのない美しい島づくりの推進	302							33.6%
3. 海を中心とした自然環境の保全	110							12.2%
4. 環境にやさしいエネルギーの活用(風力・太陽光発電等)	90							10.0%
5. 花と緑のまちづくりの推進	65							7.2%
無回答	57							6.3%
計	900							100.0%

※2つ以上お答えになった方が、18人含まれています。

②【明日に夢をつなぐ活力と多彩な交流によるにぎわいのあるまちについて】次の中の特にどの施策を大切にしたいまちづくりを行っていきべきだとお考えですか。次の中から1つ選んで○をつけて下さい。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	比率
1. 島の発展を支える農林水産業の振興	297							33.4%
2. 地域の特性を生かした観光の振興	143							16.1%
3. スポーツアイランドの推進	63							7.1%
4. 多様な交流を促進する港の整備	7							0.8%
5. 利便性の高い魅力ある商業の振興	58							6.5%
6. 雇用を創出する産業振興	249							28.0%
無回答	72							8.1%
計	889							100.0%

※2つ以上お答えになった方が、13人含まれています。

<教育や文化の分野>

- ・2006年には、**子供を産み、育てやすい環境づくり**※、次いで**青少年健全育成の推進**が重要な施策であると答えた市民が多かった。2016年には、**幼児教育・学校教育の充実**、次いで**青少年が健やかに育つようにすることが重要**であると評価した市民が多かった。**子供を産み、育てやすい環境づくり**についても、2016年の調査でも重要度指数が高いという結果が出た。
- ・この分野の施策に対する市民の重要性の認識には、10年間で大きな変化は見られなかった。

<健康や福祉の分野>

- ・2006年には、**医療・救急体制の充実**、次いで**高齢者・障がい者の生活支援の仕組みづくり**が重要な施策であると答えた市民が多かった。2016年には、**子供を産み、育てやすい環境づくり**※、次いで**医療・救急体制の整備**、**高齢者が生活しやすい環境づくり**、**障がい者が生活しやすい環境づくり**が重要であると評価した市民が多かった。
- ・この分野の施策に対する市民の重要性の認識には、10年間で大きな変化は見られなかった。

(※子供を産み、育てやすい環境づくりの項目は、2006年の調査票では**教育や文化**の分野、2016年の調査票では**健康や福祉**の分野に分類されている。)

～参考（2006年調査結果）～

③【個性豊かな文化をはぐくみ、一人ひとりが輝くまちについて】次の中の特にどの施策を大切にしまちづくりを行っていくべきだとお考えですか。次の中から1つ選んで○をつけて下さい。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	比率
1. 子どもをうみ、育てやすい環境づくり	296							33.6%
2. 豊かな心を育てる学校教の充実	139							15.8%
3. 家庭・学校・地域社会の連携で勤める青少年健全育成の推進	212							24.1%
4. みんなで学ぶ生涯学習・生涯スポーツの充実	56							6.4%
5. 歴史、伝統文化の継承と振興	65							7.4%
6. 国際交流の推進	17							1.9%
無回答	95							10.8%
計	880							100.0%

※2つ以上お答えになった方が、4人含まれています。

④【笑顔とふれあいで、ともに支えあう健康福祉のまちについて】次の中の特にどの施策を大切にしまちづくりを行っていくべきだとお考えですか。次の中から1つ選んで○をつけて下さい。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	比率
1. 高齢者・障がい者が自立して暮らせる生活支援の仕組みづくり	245							27.8%
2. 人とひととのつながりで支える地域福祉の推進	146							16.6%
3. 健やかな生活を支える地域保健の推進	94							10.7%
4. 安心して暮らせる医療・救急体制の充実	332							37.6%
無回答	65							7.4%
計	882							100.0%

※2つ以上お答えになった方が、6人含まれています。

<生活環境の分野>

- ・2006年には、安全で安心な防犯体制の推進、次いで快適な居住環境の形成が重要な施策であると答えた回答者が多かった。2016年には、犯罪や事故を無くすこと、次いで台風、地震への備え、上下水道の整備が重要であると評価した回答者が多かった。
- ・居住環境の整備がある程度進捗したと感じ、市民の意識がインフラ整備からより安心・安全を求めることへとシフトしたことが考えられる。また、IT化がますます進行する中、情報基盤の整備を求める市民が増加した。

<住民自治・行財政改革の分野>

- ・2006年には、地方自治・行財政改革の分野においては、自治組織の強化と市民参加の島づくりの推進、次いで計画的な行財政運営の推進が重要な施策であると答えた回答者が多かった。2016年には、行財政の適切な運営、次いで市民の意見の市政への反映及び市政に関する情報のわかりやすい形での公開が重要であると評価した回答者が多かった。
- ・2016年には自治会やコミュニティ活動の活発化及び市民参加でのまちづくりの機会の確保の重要度指数が相対的に低く、2006年からの10年間で市民活動に対する住民の意欲が低下したと考えられる。一方で、行財政の適切な運営や情報公開を重要と考える市民が多く、市政に対する期待は高いといえる。

～参考（2006年調査結果）～

⑤ 【快適な暮らしを支える生活基盤の整ったまちについて】次の中の特にどの施策を大切にしたいまちづくりを行っていきべきだとお考えですか。次の中から1つ選んで○をつけて下さい。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	比率
1. 交通ネットワークの機能向上(道路整備やコミュニティバスの導入検討)	89							10.1%
2. 快適な居住環境の形成	229							26.0%
3. 災害に強いまちづくりの推進	84							9.5%
4. 安全で安心できる防犯体制の推進	267							30.3%
5. 情報通信基盤の整備	30							3.4%
6. U・Iターン等の定住促進	104							11.8%
無回答	78							8.9%
計	881							100.0%

※2つ以上お答えになった方が、4人含まれています。

⑥ 【住民と行政の協働による自立したまちについて】次の中の特にどの施策を大切にしたいまちづくりを行っていきべきだとお考えですか。次の中から1つ選んで○をつけて下さい。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	比率
1. 地域の自治組織の強化と市民参加の島づくりの推進	322							36.8%
2. 男女共同参画社会の形成	78							8.9%
3. 広報・広聴活動や市民ニーズ把握等の充実	65							7.4%
4. 計画的な行財政運営の推進	306							34.9%
無回答	105							12.0%
計	876							100.0%

※2つ以上お答えになった方が、1人含まれています。

5. お住まいの地域の様子について

問4 居住している地区を良くするために取り組むべき課題や必要な施策《1つ選択》

まとめ

- ・ 37.8%の市民が、居住している地区を良くするために取り組むべき課題や必要な施策があると答えた。
- ・ 取り組むべき課題や必要な施策があると答えた住民の割合は伊良部地区が最も高かった。

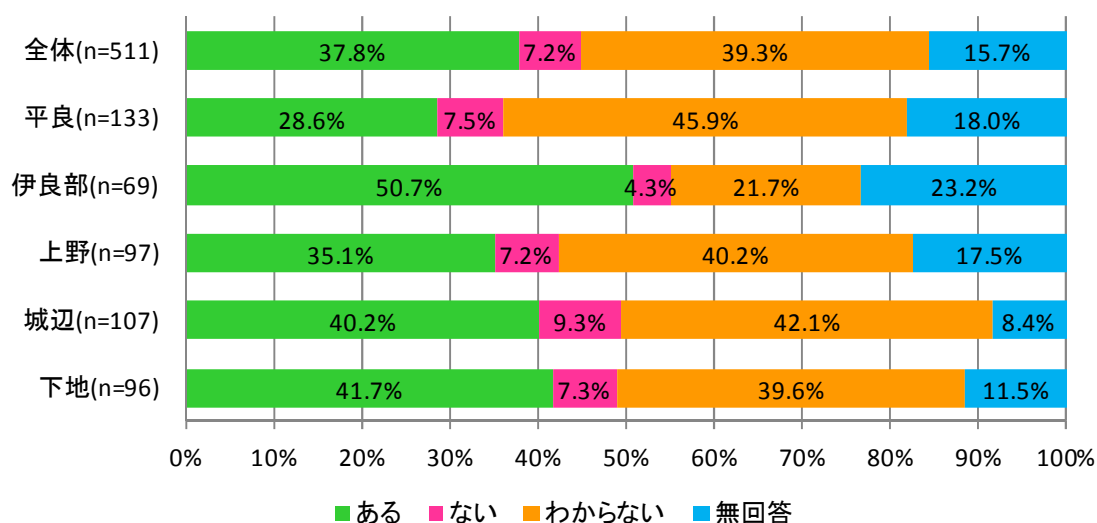
①市全体

- ・ 回答した市民がそれぞれ居住している地区（平良、伊良部、上野、城辺、下地）を良くするために取り組むべき課題や必要な施策があると考えているかをたずねた。
- ・ 課題や必要な施策について、市民の37.8%が「ある」、7.2%が「ない」、39.9%が「わからない」と答えた。

②地区別

- ・ 地区別では、伊良部地区の住民は、地区の課題や必要な施策が「ある」と考えている割合が高かった（50.7%）。次いで、下地地区と城辺地区でその割合がそれぞれ41.7%、20.2%と高かった。上野地区ではその割合は35.1%で、平良地区では最も低い28.6%であった。

回答	地区の課題や必要な施策の有無（人、%）					
	全体	平良	伊良部	上野	城辺	下地
ある	193 (37.8%)	38 (28.6%)	35 (50.7%)	34 (35.1%)	43 (40.2%)	40 (41.7%)
ない	37 (7.2%)	10 (7.5%)	3 (4.3%)	7 (7.2%)	10 (9.3%)	7 (7.3%)
わからない	201 (39.3%)	61 (45.9%)	15 (21.7%)	39 (40.2%)	45 (42.1%)	38 (39.6%)
無回答	80 (15.7%)	24 (18%)	16 (23.2%)	17 (17.5%)	9 (8.4%)	11 (11.5%)
合計	511 (100%)	133 (100%)	69 (100%)	97 (100%)	107 (100%)	96 (100%)



- ・地区を良くするために取り組むべき課題や必要な施策について、地区ごとに挙げられた内容の一部を以下に記載した。※すべての原文を巻末の「資料Ⅱ」に掲載した。

<平良地区>

関連する施策分野	人数	課題や必要な施策の内容
環境との共生	3	ごみのポイ捨てが多い。道路わきの花を定期的に植え替える。
産業の振興	0	
教育や文化	4	教育にお金をかけるべき。屋内スポーツの場を設けるべき。
健康や福祉	6	高齢者向けの多機能施設が必要。介護予防・認知症についての勉強会。
生活環境	10	県団地のメンテナンスについて。島外交通の利便性について。公共交通（100円バスなど）の充実について。街灯が少ない。自転車専用レーンの整備。若者の就労援助。
地方自治・行財政改革	11	役所職員の対応について。年寄りと若者の交流の場。障がい者と学生の交流の場。
その他	6	道路優先のまちづくりについて。フリマ等のイベントを増やす。イベントを減らしてほしい。議員の才能とやる気について。旧町村の活性化について。若者のボランティアについて。

<伊良部地区>

関連する施策分野	人数	課題や必要な施策の内容
環境との共生	2	自然環境保全。
産業の振興	6	スポーツ施設を充実し、キャンプを誘致。下地島空港を利用した観光客の誘致。
教育や文化	1	神事の継承。
健康や福祉	6	学校・地域・家庭の連携。佐和田の浜に交流場を。格安老人ホームが必要。一人住まい高齢者が多い。
生活環境	11	居住地区を丘の上に移す。佐良浜地区に防災道路を。一周道路の整備・清掃。伊良部から平良への通学。通院が不便。道路が狭い。バスの運行回数、学生運賃の改善。子どもの遊び場（公園）が少ない。ごみ出しに関するモラルを身につけてほしい。居住施設の建設により人口流出を防ぐ。
地方自治・行財政改革	4	交流者と若い人の交流を増やす。
その他	5	学校を中心にした地域の活性化。公共施設の管理運営の改善。伊良部島でのイベントの開催。全体的な給与の安さ。平良一辺倒の行政。

<上野地区>

関連する施策分野	人数	課題や必要な施策の内容
環境との共生	1	自然や景観の保全。
産業の振興	1	農業の後退について。
教育や文化	4	小中学生のマナーの悪さが目立つ。ゲートボール場の整備。スポーツによって地域の交流を活発にしたい。国際的なイベントの開催。
健康や福祉	5	保育所を増やす。一人住み高齢者が増えている。老人施設がほしい。統合失調症の方の家族のサポート。
生活環境	11	街路樹の選定がなされていない。通学路に面した畑の草刈りをしてほしい。街灯が少なすぎる。光回線の整備のための働きかけを。若い世代の定住化を目指す。農地から宅地への変更を容易に。若者の定住対策として市営住宅増設を。市営住宅を増設し、住宅を求めて平良に出る若者の定住を促進。
地方自治・行財政改革	6	地元の者と県外から移住した者の交流の場。高齢者と若者の交流の場。自分たちの地域を良くするという意識を広めることが大切。
その他	11	平良地区や久松などに人口が集中しているが、どの地区でも安心して生活できるように。人々が集まれるような設備（場所）の整備。高齢化による地域力の低下を懸念。学区の活性化。自衛隊はいらない。人の心にやさしさがほしい。地方での移動販売を希望。

<城辺地区>

関連する施策分野	人数	課題や必要な施策の内容の例
環境との共生	6	美化（ポイ捨てを無くし、草刈りをする）。整備事業のし過ぎで自然が減少。海岸のごみが多すぎる。
産業の振興	3	民宿や飲食店がもっとあってほしい。
教育や文化	6	部活などの地区格差をなくして学区外就学を減らしてほしい。学校の統合の早期実現を。学校閉鎖をしない。地域での芸能活動をしやすい方がいい。祭り事が少ない。
健康や福祉	3	地元で子供たちが楽しめる場所を増やしてほしい。
生活環境	14	道路に張り出す草木を持ち主が刈るべき。高齢者が無料で乗れるマイクロボスがあると良い。バスの無料化。高齢者は移動に困る。道路が暗い。子どもたちが外で遊べるように公園（遊具）を増やしてほしい。大きな公園があるといい。若い人が住みやすくなるための施策が少ない。地域に住みたいが家が無い人のため、空き家の活用を。
地方自治・行財政改革	4	市役所の手続きが説明不足。交流の場所がほしい。地域づくり協議会がルーティン化している。
その他	12	行事に新しい考えを取り入れていく。高齢化が進んでいる。公共施設の管理が行き届いていない。老人のためにも有線放送をしてほしい。放置されている古い設備（建物）が多い。施設の管理が中途半端。上野、城辺庁舎への業務移行を望む。旧町村の過疎化が進んでいる。

<下地地区>

関連する施策分野	人数	課題や必要な施策の内容
環境との共生	5	自然環境の保全。ごみを道端に投げ捨てさせないようにする。
産業の振興	0	
教育や文化	3	図書館がほしい。ゴルフ・釣り大会。公営のスポーツジムやプールがあれば。
健康や福祉	1	子どもやセラピー犬と触れ合える機会がほしい。
生活環境	14	バスの路線を多くしてほしい。街灯の整備。平良～与那覇の県道で車がぎりぎり通っているので広げてほしい。車の運転ができないと不便。空港から新里までの道路付近は停電しやすく、復帰が遅い。古い団地の建て替え。電線の地中化。ごみ出しの正しい日が不明。防犯灯の整備。インターネットの高速回線化。若い人たちの人材育成。若者が移住できるよう住宅対策。
地方自治・行財政改革	10	行政のトップは選挙の時だけでなく今の島の現状をしっかりとみてほしい。地域と行政でもっと密に連携して交流を深める。地域のふれあいを。老人、子供が集まるための場づくりを。マンション住まいでも地域とのつながりを持つきっかけづくりを。三世代交流の場が必要。会報が配られない。市報で役立つ情報を発信してほしい。イベントや石碑にお金をかけないこと・
その他	13	子どもが遊ぶ場所のメンテナンスをしっかりと。高齢者と若者が集うイベントを。自衛隊排除。地区の祭り。優秀な方々を表彰することで地域の活性化。放し飼いの禁止など、ペットの飼い方を見直す。ホテルからの騒音に困っている。過疎の集落の救済。高齢者と子供との混合ケア。ふるさと納税の促進。下地庁舎の活用。

問5 伊良部大橋の開通による生活や町の様子への変化《1つ選択》

まとめ

- ・半数以上の市民が、伊良部大橋の開通により変化があったと答えた。
- ・特に伊良部地区では、82.6%の市民が、変化があったと答えた。

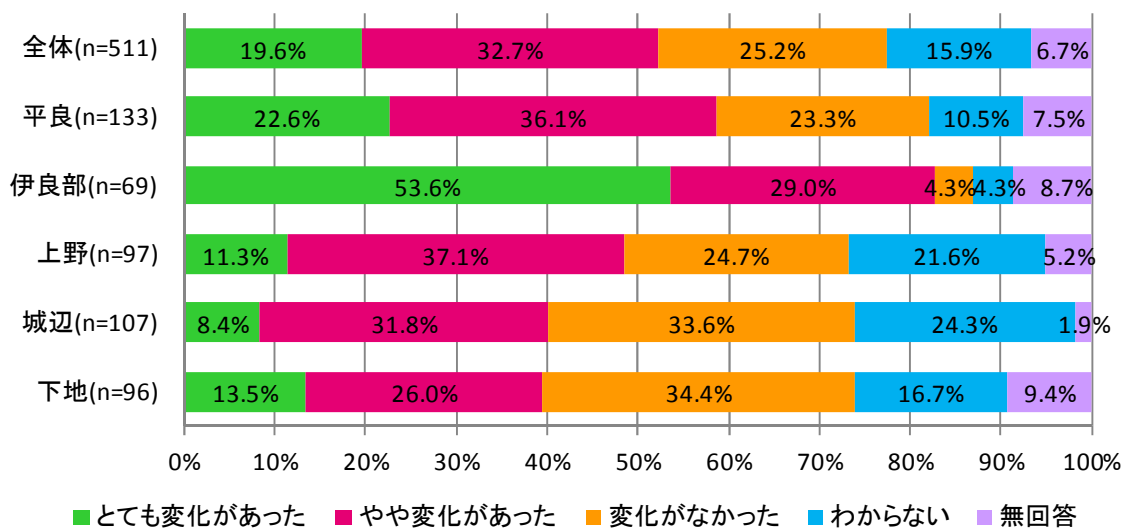
①市全体

- ・伊良部大橋の開通以後、回答者自身の生活やまちの様子に変化があったかをたずねた。
- ・「とても変化があった」または「やや変化があった」と答えた市民が52.3%と、半数をやや上回った。一方、25.2%の市民が、「変化がなかった」と答えた。

②地域別

- ・地域別では、伊良部大橋の開通によって宮古島と道路で繋がることとなった伊良部地区の住民の大半は、変化があったと回答した（「とても変化があった(53.6%)」、「やや変化があった(29.0%)」）。伊良部地区で「変化がなかった」と答えた住民は4.3%で、全市平均を大きく下回っていた。
- ・伊良部大橋の宮古島側の端を擁する平良地区でも、変化があったと答えた住民が半数を超えた（「とても変化があった(22.6%)」、「やや変化があった(36.1%)」）。
- ・一方、伊良部大橋を擁していない上野、城辺、下地地区では、変化があったと答えた住民は半数を下回った。さらに、城辺、下地地区では、「変化がなかった」と答えた住民がそれぞれ33.6%、34.4%と、全市平均を上回った。

回答	伊良部大橋の開通による変化（人、%）					
	全体	平良	伊良部	上野	城辺	下地
とても変化があった	100 (19.6%)	30 (22.6%)	37 (53.6%)	11 (11.3%)	9 (8.4%)	13 (13.5%)
やや変化があった	167 (32.7%)	48 (36.1%)	20 (29%)	36 (37.1%)	34 (31.8%)	25 (26%)
変化がなかった	129 (25.2%)	31 (23.3%)	3 (4.3%)	24 (24.7%)	36 (33.6%)	33 (34.4%)
わからない	81 (15.9%)	14 (10.5%)	3 (4.3%)	21 (21.6%)	26 (24.3%)	16 (16.7%)
無回答	34 (6.7%)	10 (7.5%)	6 (8.7%)	5 (5.2%)	2 (1.9%)	9 (9.4%)
合計	511 (100%)	133 (100%)	69 (100%)	97 (100%)	107 (100%)	96 (100%)



- ・伊良部大橋の開通による変化の内容について自由記述形式でたずねたところ、43.4%の市民が記入をした。
- ・地域別にみると、伊良部地区では、記入した住民の割合が72.2%と、全市平均と比べて最も高かった。また、平良地区でも、51.1%と全市平均より高かった。一方、上野、城辺、下地地区では記入した住民の割合がそれぞれ39.2%、30.8%、34.4%と、全市平均より低かった。

変化の具体的内容 の記入欄について	記入者数及び記入率（人、%）					
	全体	平良	伊良部	上野	城辺	下地
	222 (43.4%)	68 (51.1%)	50 (72.5%)	38 (39.2%)	33 (30.8%)	33 (34.4%)

- ・変化の内容として、伊良部地区では「時間を気にせず、いつでも平良へ行くことができるようになり、買い物や医療の面でとても便利になった」というプラスの変化を実感している住民と、「島内の商店等でお客や売り上げが減少した」、「車を持たない人にとっては交通が不便になった」等のマイナスの変化を実感している住民が、どちらもかなり多かった。また、「観光客が増えた」、「ごみが増えた」、「別の島に暮らす親戚等と会う頻度が高まった」等の変化について記入している住民もいた。
- ・その他の地区では、「ドライブコースが増えた」、「伊良部島に暮らす親戚等と会う頻度が高まった」、「伊良部島の海産物を手に入れやすくなった」、「宮古島市全体の観光客も増えた」、「海の景観をのきれいさを再発見できた」、「伊良部を身近に感じるようになった」等、プラスの変化を実感している住民が大半であった。一方、一部の住民は、「自然破壊」「人付き合いの変化」、「人口の流出」等の面で悪い変化が起きていくことを懸念していた。

※すべての原文を巻末の「資料Ⅱ」に掲載した。

6. まちづくりへの参加と行財政改革について

問6 市政への関心《1つ選択》

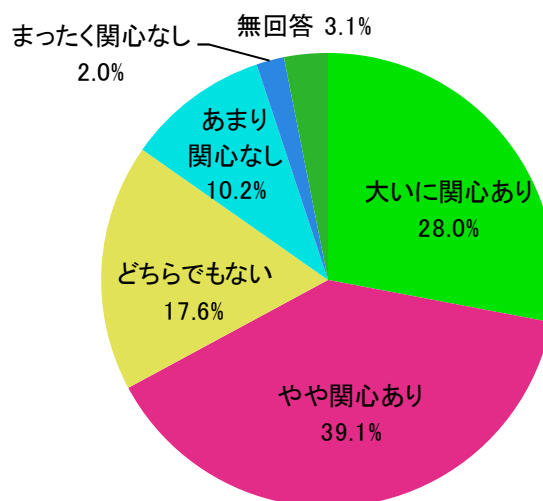
まとめ

- ・7割弱の市民が、市政に関心があると回答し、1割強の市民が、市政に関心がないと回答した。
- ・60代及び70代の市民は、市政への関心が高く、逆に30代は市政への関心が低かった。

①市全体

- ・市政への関心の程度をたずねた。
- ・市政に「大いに関心を持っている」または「やや関心を持っている」と答えた市民は67.1%であった。また、「あまり関心がない」または「まったく関心がない」と答えた市民は12.2%であった。

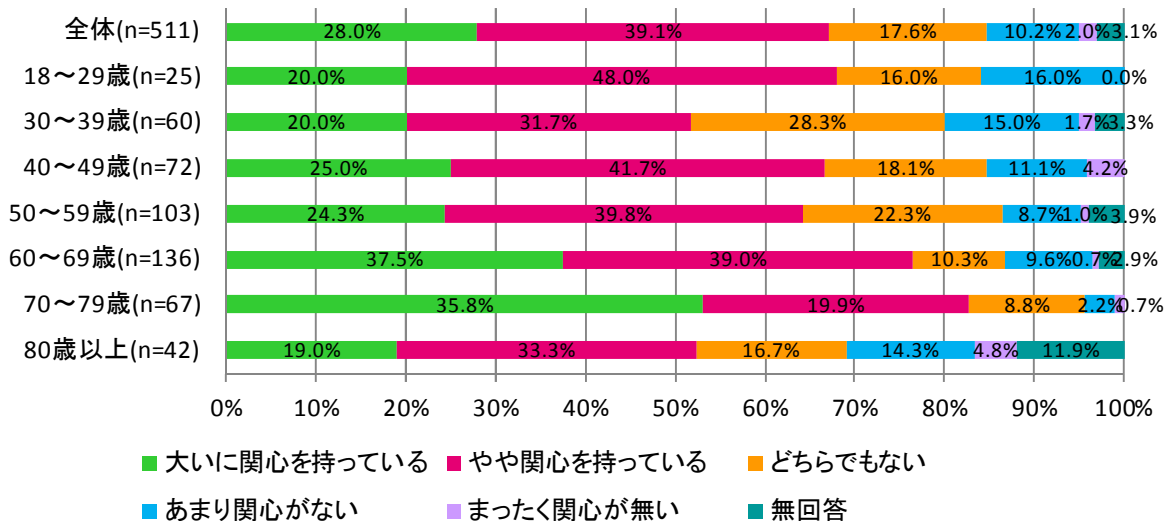
市政への関心（人、％）	
大いに関心を持っている	143 (28%)
やや関心を持っている	200 (39.1%)
どちらでもない	90 (17.6%)
あまり関心がない	52 (10.2%)
まったく関心がない	10 (2%)
無回答	16 (3.1%)
合計	511 (100%)



②年代別

- ・ 市政への関心の程度を年代別に集計したところ、18～29歳の層から、70～79歳の層まで、年代が上がるにつれて市政に「大いに興味を持っている」と答えた市民の割合が高くなった。80歳以上では、「大いに興味を持っている」と答えた市民の割合はすべての年代の中で最も低かった。
- ・ 「あまり関心がない」または「全く関心がない」と答えた市民の割合は、30～39歳の層で最も低い43.3%であった。

回答	市政への関心 (人、%)			
	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳
大いに興味を持っている	143 (28%)	5 (20%)	12 (20%)	18 (25%)
やや興味を持っている	200 (39.1%)	12 (48%)	19 (31.7%)	30 (41.7%)
どちらでもない	90 (17.6%)	4 (16%)	17 (28.3%)	13 (18.1%)
あまり関心がない	52 (10.2%)	4 (16%)	9 (15%)	8 (11.1%)
まったく関心がない	10 (2%)	0 (0%)	1 (1.7%)	3 (4.2%)
無回答	16 (3.1%)	0 (0%)	2 (3.3%)	0 (0%)
合計	511 (100%)	25 (100%)	60 (100%)	72 (100%)
	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
大いに興味を持っている	25 (24.3%)	51 (37.5%)	24 (35.8%)	8 (19%)
やや興味を持っている	41 (39.8%)	53 (39%)	27 (19.9%)	14 (33.3%)
どちらでもない	23 (22.3%)	14 (10.3%)	12 (8.8%)	7 (16.7%)
あまり関心がない	9 (8.7%)	13 (9.6%)	3 (2.2%)	6 (14.3%)
まったく関心がない	1 (1%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	2 (4.8%)
無回答	4 (3.9%)	4 (2.9%)	0 (0%)	5 (11.9%)
合計	103 (100%)	136 (100%)	67 (49.3%)	42 (100%)



問7 行政への市民参加や社会活動への参加《いくつでも選択》

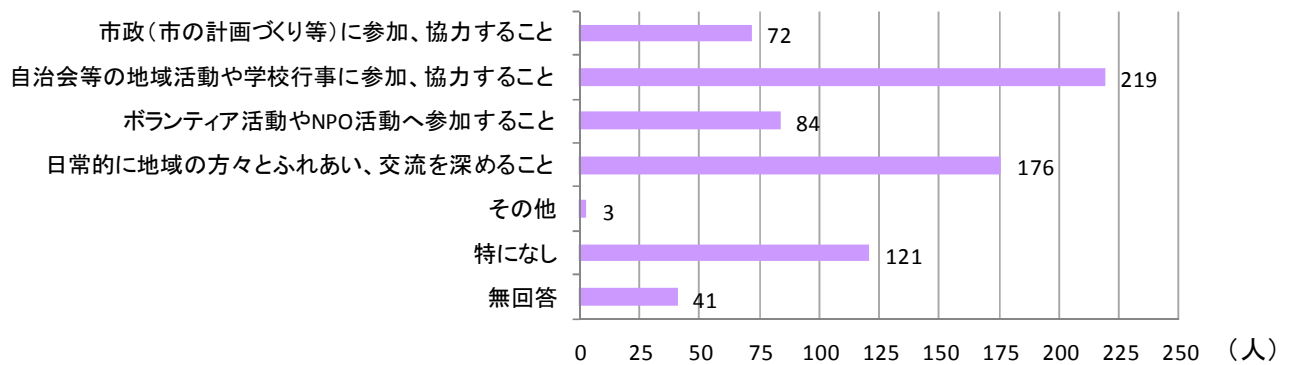
まとめ

- ・地域活動や学校行事に参加、協力したり、日常的に地域の方々とふれあい、交流を深めている市民が多かった。

①市全体

- ・行政への市民参加や社会活動について、回答者が参加していることやすでに参加していることをたずねた。
- ・42.9%の市民が、「自治会等の地域活動や学校行事に参加、協力すること」と答えた。次いで、「日常的に地域の方々とふれあい、交流を深めること」(34.4%)、「特になし」(23.7%)との回答が多かった。

参加できる(している)活動(人、%)	
市政(市の計画づくり等)に参加、協力すること	72 (14.1%)
自治会等の地域活動や学校行事に参加、協力すること	219 (42.9%)
ボランティア活動やNPO活動へ参加すること	84 (16.4%)
日常的に地域の方々とふれあい、交流を深めること	176 (34.4%)
その他	3 (0.6%)
特になし	121 (23.7%)
無回答	41 (8%)



問8 家庭でのエコアイランドへの取り組み《1つ選択》

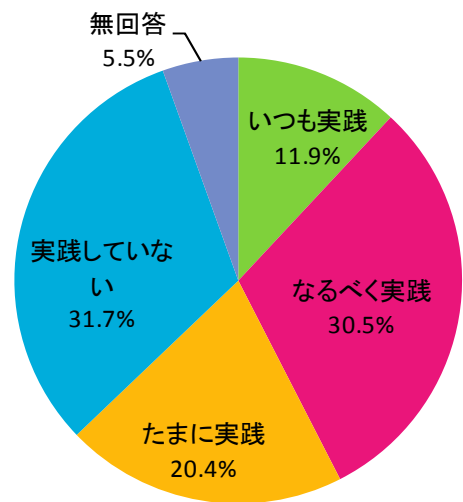
まとめ

- ・家庭でエコアイランドの取り組みをいつも、またはなるべく実践している市民は4割強であった。

①市全体

- ・エコアイランドの理念に沿った取り組み（家庭排水をなるべく汚さない、太陽光パネルの導入、等）を家庭で実践しているかたずねた。
- ・「いつも実践している」または「なるべく実践している」と答えた市民は42.4%だった。「実践していない」と答えた市民は31.7%だった。

家庭でのエコアイランドの取り組み	
いつも実践している	61 (11.9%)
なるべく実践している	156 (30.5%)
たまに実践している	104 (20.4%)
実践していない	162 (31.7%)
無回答	28 (5.5%)
合計	511 (100%)



問9 行財政改革で取り組むべき点《2つまで選択》

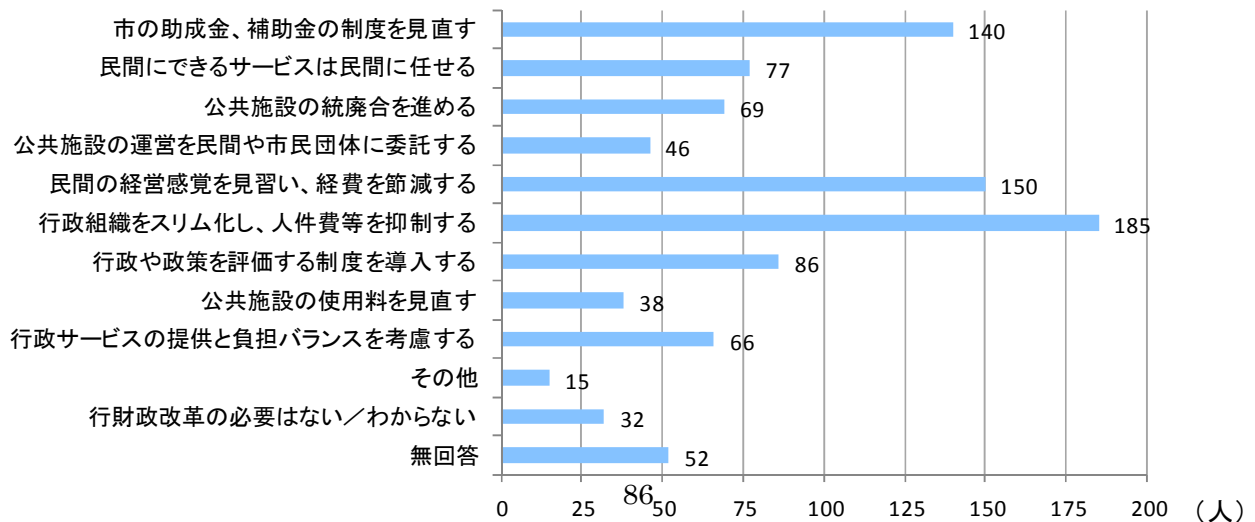
まとめ

- ・行財政改革にあたり、人件費の抑制や経費の節減の取り組みを進めるべきと考える市民が多かった。

①市全体

- ・行財政改革を進めるにあたって、特にどのようなことに取り組むべきと思うかたずねた。
- ・「行政組織をスリム化し、人件費等を抑制する」との回答が36.2%と最多だった。次いで、「民間の経営感覚を見習い、経費を削減する」(29.4%)、「市の助成金、補助金の制度を見直す」(27.4%)との回答が多かった。

行財政改革で取り組むべき点 (人、%)	
市の助成金、補助金の制度を見直す	140 (27.4%)
民間にできるサービスは民間に任せる	77 (15.1%)
公共施設の統廃合を進める	69 (13.5%)
公共施設の運営を民間や市民団体に委託する	46 (9%)
民間の経営感覚を見習い、経費を節減する	150 (29.4%)
行政組織をスリム化し、人件費等を抑制する	185 (36.2%)
行政や政策を評価する制度を導入する	86 (16.8%)
公共施設の使用料を見直す	38 (7.4%)
行政サービスの提供と負担バランスを考慮する	66 (12.9%)
その他	15 (2.9%)
行財政改革の必要はない／わからない	32 (6.3%)
無回答	52 (10.2%)



～10年前との比較～

- ・行財政改革にあたって取り組むべきことに10年前との大きな差はみられなかった。引き続き、積極的に行財政改革に取り組んでいくことが求められる。

～参考（2006年の調査結果）～

問10 行政改革を進めるにあたっては、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。次の中から2つ選んで○をつけて下さい。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	比率
1. 市の助成金、補助金の制度を見直す	191					13.2%
2. 行政がやるべき業務の範囲を見直す	170					11.8%
3. 公共施設の統廃合を進める	64					4.4%
4. 公共施設の運営を民間や市民団体に委託する	122					8.4%
5. 公共施設の使用料を見直す	37					2.6%
6. 行政組織をスリム化し、人件費を抑制する	300					20.7%
7. 行政評価や政策評価システムを導入する	46					3.2%
8. 民間の経営感覚を見習い、経費を節減する	222					15.4%
9. 行政サービスの提供と負担バランスを考慮する	120					8.3%
10. わからない	113					7.8%
11. その他()	7					0.5%
無回答	54					3.7%
計	1,446					100.0%

※3つ以上お答えになった方が、5人含まれています。

7. 宮古島市の将来像について

問 10 宮古島市の将来像 《2 つまで選択》

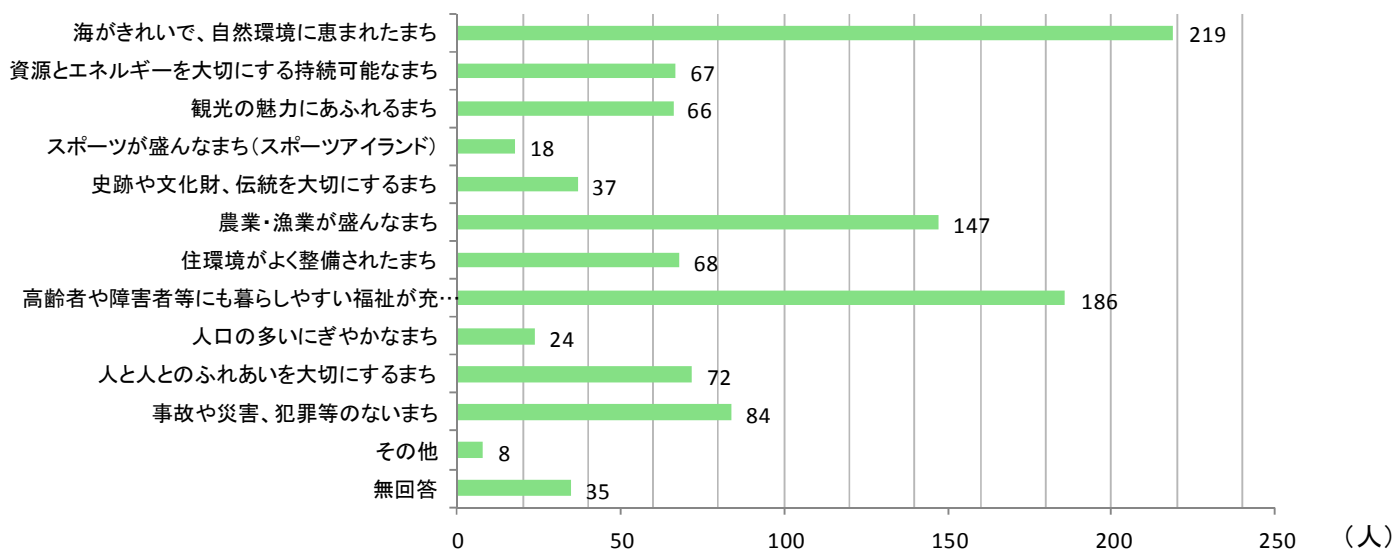
まとめ

・宮古島市の将来像として、自然環境に恵まれたまち、福祉が充実したまち、農業・漁業がさかんなまちを目指すべきと答えた市民が多かった。

①市全体

- ・宮古島市が今後どのようなまちを目指すべきだと考えるかたずねた。
- ・「海がきれいで、自然環境に恵まれたまち」と答えた市民が 42.9%と最多だった。次いで、「高齢者や障がい者等にも暮らしやすい福祉が充実したまち」(36.4%)、「農業・漁業が盛んなまち」(28.8%)との回答が多かった。

宮古島市の将来像 (人、%)	
海がきれいで、自然環境に恵まれたまち	219 (42.9%)
資源とエネルギーを大切にす る、持続可能なまち	67 (13.1%)
観光の魅力にあふれるまち	66 (12.9%)
スポーツが盛んなまち (スポーツ アイランド)	18 (3.5%)
史跡や文化財、伝統を大切に するまち	37 (7.2%)
農業・漁業が盛んなまち	147 (28.8%)
住環境がよく整備されたまち	68 (13.3%)
高齢者や障害者等にも暮らし やすい福祉が充実したまち	186 (36.4%)
人口の多いにぎやかなまち	24 (4.7%)
人と人とのふれあいを大切にす るまち	72 (14.1%)
事故や災害、犯罪等のないま	84 (16.4%)
その他	8 (1.6%)
無回答	35 (6.8%)



問 11 10年後の宮古島市の姿《キャッチフレーズ等で表現》

まとめ

・10年後の理想の宮古島市の姿として、きれいな自然を守ること、ゆったりとした雰囲気を残すこと、住みやすい環境を創ることをはじめとした、多様なフレーズが挙げられた。

- ・理想的な10年後の宮古島市の姿をイメージし、キャッチフレーズ等で表現していただいた。
- ・キャッチフレーズを、宮古島市が行っている施策分野に分類した（キャッチフレーズの内容が、宮古島市の該当施策分野及び施策項目と類似した方向性であった場合にそこに分類）。
- ・施策分野と類似の方向性のキャッチフレーズや、それと全く異なる新しい視点のキャッチフレーズなど、様々なものが挙げられた。
- ・キャッチフレーズのうち、相対的に多かった内容は、「環境との共生」に関わるものであった（8.2%の市民が表現）。

※すべての原文を巻末の「資料Ⅱ」に掲載した。

10年後の宮古島市の姿	
「環境との共生」に関連	42 (8.2%)
「産業の振興」に関連	12 (2.3%)
「教育や文化」に関連	7 (1.4%)
「健康や福祉」に関連	20 (3.9%)
「生活環境」に関連	20 (3.9%)
「住民自治・行財政改革」に関連	11 (2.2%)
上記の施策分野に当てはまらない	41 (8%)
上記の複数項目に関連	26 (5.1%)

- ・「環境との共生」のために宮古島市が行っている取り組みと関連した内容のキャッチフレーズ
 - 自然保護（例「変わらない自然環境」、「青い空と海、自然がいっぱい」、「いつまでも輝き続ける宮古ブルー」）
 - エコアイランド（例「未来へつなぐ エコアイランド」）
 - ごみ問題への対処（例「クリーングリーン宮古島」「美しい宮古島」）
 - 緑化（例「花いっぱい宮古島」、「日本のガーデンアイランド」）
 - その他「人と自然の調和がとれる島」など
- ・「産業の振興」のために宮古島市が行っている取り組みと関連した内容のキャッチフレーズ
 - 観光業（例「国際観光都市」、「（質の良い観光ができる）オンリーワン 宮古島」）
 - 農業（例「農業でも豊かな生活が可」、「安心して食べれる野菜を自分たちで作る」）
 - その他「豊かな島」、「スポーツアイランド」、「（下里、西里大通りに次ぐ）第3の街づくり」

など

- ・「教育や文化」のために宮古島市が行っている取り組みと関連した内容のキャッチフレーズ
 - 教育面（例「(助成によって) 子供の活躍を応援する街」、「放課後の過ごし方の充実とレベルの高い教育環境」)
 - 文化面（例「昔～今 伝統と文化を誇る結の島」)
 - その他「インターナショナル」など
- ・「健康や福祉」のために宮古島市が行っている取り組みと関連した内容のキャッチフレーズ
 - 健康・医療面（例「健康で長寿な島」、「医療費負担の減」)
 - 福祉面（例「(大人、子供、高齢者、障がい者など) 誰もが住み心地の良い島」、「老後安心して住める町」、「子育てしやすい島」) など
- ・「生活環境」のために宮古島市が行っている取り組みと関連した内容のキャッチフレーズ
 - 快適な住環境（例「住みよい宮古」、「誰にとっても住みやすい宮古島」)
 - 安心・安全（例「世界一 犯罪の少ない町」、「ぬちどう宝」)
 - 定住化対策（例「(定年後の永住先として) 第2のふるさと」)
 - その他、交通環境と水道水に関わるキャッチフレーズなど
- ・「住民自治・行財政改革」のために宮古島市が行っている取り組みと関連した内容のキャッチフレーズ
 - 「若き世代へ継がれしゆいまーるの島」、「品格ある市民像」、「平和で安心して暮らせる宮古島」など
- ・上記の取り組みに当てはまらない内容のキャッチフレーズ
 - 癒し（例「癒しの島みゃーく島」、「街も人も自然体 心をいやす宮古島」)
 - 田舎・ゆったりとした雰囲気を残すこと（例「いつまでもある、ほっとする島」、「ちょっとまって宮古島 急ぎすぎだよ」、「ゆったりのんびり暮らせる島」)
 - 皆の幸福や生き生きとした暮らし（「すべての人が笑顔で過ごせる島」、「誰もが自分らしく生きられる」、「(経済発展だけを目指すのではなく、ゆったりとした新たな価値観を持った) ハッピーアイランド」)
 - 古いしがらみを取り払うこと（例「若葉 大樹の共生 (新しいものと古いものを上手に融合)」、「フレッシュ宮古島」)
 - ふるさととしての宮古島市への愛着と誇り（例「帰りたくなるふるさと」、「わがふるさとを誇りに思える島づくり」) など
- ・上記に挙げた複数の異なる方向性が同時に達成されることを理想とするキャッチフレーズ
 - 「世界中の人が言ってみたくなるおもてなしの島 (平和、安心、人のふれあい、野菜、果物、伝統文化、美しい自然)」
 - 「史跡や伝統が今も残る自然豊かな宮古島」
 - 「パラダイス宮古島 (人も自然も とても住みやすい)」
 - 「アジアの宝島 (類まれな自然環境を大切にし、アジア各地からの観光客が長期滞在できる軍事的緊張を排除した穏やかな宮古島市)」
 - 「美しい海 誰にでもやさしいまち」
 - 「あかるい町、みどりの町、健康な町、思いやりのある町」
 - 「自然の隣で誰でも住み良いまち」など

資料 I アンケート調査票

第2次宮古島市総合計画策定にあたっての 市民アンケート

～あなたの声をまちづくりに生かしてみませんか。～

日ごろより、市政について格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

宮古島市では、合併直後の平成19年に『**こころつなぐ 結いの島 宮古**』を目指すべき将来像として「第1次宮古島市総合計画」を策定しました。総合計画とは、長期的な展望（10年）のもと、まちづくりの目標である将来像を掲げ、それを実現するために必要となる諸施策の指針を定めるものです。

このたび、変化する時代に対応し、今後の10年間でより良い市政を進めるために「第2次宮古島市総合計画」を策定することにしております。

そこで、市民の皆様が住んでいる地域の現状、将来への希望などをお聞きし、皆様のお考えを反映した計画を作成していくため、皆さまへのアンケート調査を実施いたします。

なお、このアンケート調査票は、宮古島市民の中から無作為に抽出した方々へ配付しております。また、調査結果につきましては、後日公表させていただきます。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

平成28年6月
宮古島市長 下地 敏彦

■ 調査にあたってのお願い

- ・回答は、この用紙に直接ご記入ください。
- ・回答は、番号を○で囲むなど、指定する方法でお書きください。
- ・お答えの内容は、すべて統計的に処理し、個別には一切公表しません。
- ・ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方が手助けをして頂いても構いません。

■ アンケートの回収について

ご回答いただいたアンケートは、同封されている封筒に入れて、無記名のまま
6月30日（木曜日）までにポストへ投函くださいますよう、お願いいたします。

■ アンケートについてのお問い合わせ

宮古島市 企画政策部 企画調整課 [電話：72-3751] 担当：新垣

まず、あなたご自身についておうかがいします。当てはまるものを1つ選んで番号に○を付けてください。

◆ あなたの性別は、次のうちどれですか。

1. 男性 2. 女性

◆ あなたの年齢は、次のうちどれですか。

1. 18～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳
4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳
7. 70～79歳 8. 80歳以上

◆ あなたはどこにお住まいですか。

1. 平良地区 2. 伊良部地区 3. 上野地区
4. 城辺地区 5. 下地地区

◆ あなたの職業は何ですか。 兼業の方は主な職業を1つ選んでください。

1. 農業・林業・水産業 2. 自営業（商業・工業・サービス業）
3. 会社員 4. 公務員、団体職員
5. 学生 6. 専業主婦・専業主夫
7. アルバイト、パート 8. 無職
9. その他（ ）

◆ 宮古島市（合併前の市町村を含む）に住み続けて、今年で何年になりますか。

1. 1年未満 2. 1～5年 3. 6～10年
4. 11～20年 5. 21年以上



ここから、まちづくりに関する質問をします。あなたの感じ方、お考えをお聞かせください。

【総合的な住みやすさについて】

問1 現在の宮古島市は、総合的にみて住みやすいと思いますか。あなたのお考えについて当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- 1. とても住みやすい
- 2. やや住みやすい
- 3. やや住みにくい
- 4. とても住みにくい
- 5. どちらでもない

問2 以下に挙げる、宮古島市の住みやすさに関わるそれぞれの項目について、どのようにお感じになっているか、おうかがいします。

記入例のように、「よく当てはまる」～「まったく当てはまらない」の5段階で評価し、当てはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

	よく当てはまる	やや当てはまる	どちらでもない	あまり当てはまらない	まったく当てはまらない
(記入例) 自然が豊かである	①	2	3	4	5
↓ここから記入欄です。					
自然が豊かである	1	2	3	4	5
災害の心配が少ない	1	2	3	4	5
気候が良い	1	2	3	4	5
安定した職場がある	1	2	3	4	5
買い物が便利（必要な物、欲しい物が入手しやすい）	1	2	3	4	5
交通の便が良い	1	2	3	4	5
住環境が良い	1	2	3	4	5
教育環境が良い	1	2	3	4	5
医療・福祉が充実している	1	2	3	4	5
文化・芸術活動が活発である	1	2	3	4	5
情報が豊富	1	2	3	4	5
近所、友人、親戚等の人間関係に恵まれている	1	2	3	4	5

住みやすさに関して、その他にご意見がございましたらお書きください。

【宮古島市のまちづくりについて】

問3 これから、宮古島市のまちづくりについて、「産業の振興」や「教育や文化」等の分野ごとにおうかがいします。

それぞれの分野で挙げた項目について、

• 現在の満足度：

毎日の生活のなかでどれくらい満足していますか。満足度を「とても満足」～「とても不満」の5段階でご回答ください。

• 今後の重要度：

これからのまちづくりにとってどれくらい重要だと思いますか。重要度を「高」～「低」の3段階でご回答ください。

• 5年前との比較：

5年前と比べてどのように変わったとお感じですか。「良くなった」～「悪くなった」の3段階でご回答ください。

(わからない項目は、記入して頂かなくても結構です。また、5年前との比較は、5年以上前から居住されている方のみお答えください。)

(記入例)

	現在の満足度					今後の重要度			5年前との比較		
	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	重要度・高	重要度・中	重要度・低	良くなった	変化なし	悪くなった
分野1：環境との共生											
地下水の保全	1	②	3	4	5	①	2	3	①	2	3

ご記入の際は
満足度、重要度、変化のそれぞれについて、
当てはまる番号に○をおつけください！

また、それぞれのテーマごとに自由意見の欄を設けていますので、各分野に関わるご意見を自由にお書きください。

次のページから、記入欄が始まります。

問3記入欄の始まり

	現在の満足度					今後の重要度			5年前との比較		
	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	重要度・高	重要度・中	重要度・低	良くなった	変化なし	悪くなった
分野1：環境との共生											
地下水の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
不法投棄ごみの処理	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
美しい海や海岸の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
景観の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
再生可能エネルギーの導入（エコアイランド）	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
まちの花と緑を増やすこと	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3

この分野についてご意見がございましたらお書きください。

()

	現在の満足度					今後の重要度			5年前との比較		
	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	重要度・高	重要度・中	重要度・低	良くなった	変化なし	悪くなった
分野2：産業の振興											
農林業を盛んにすること	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
水産業を盛んにすること	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
観光産業を盛んにすること	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
スポーツアイランドの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
港湾・空港の整備と活用	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
商店街や中小製造業を元気にすること	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
雇用の創出	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3

この分野についてご意見がございましたらお書きください。

()

問3の続き

	現在の満足度					今後の重要度			5年前との比較			
	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	重要度・高	重要度・中	重要度・低	良くなった	変化なし	悪くなった	
分野3：教育や文化												
幼児教育・学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
青少年が健やかに育つようにすること	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
生涯学習の場(図書館や講座等)の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
生涯スポーツの場(体育館やスポーツ大会等)の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
地域の歴史や伝統文化にふれる機会の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
国際交流を活発にすること	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	

この分野についてご意見がございましたらお書きください。

	現在の満足度					今後の重要度			5年前との比較			
	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	重要度・高	重要度・中	重要度・低	良くなった	変化なし	悪くなった	
分野4：健康や福祉												
子どもを産み、育てやすい環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
高齢者が生活しやすい環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
障がい者が生活しやすい環境づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
地域で支え合う仕組みづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
健康診断や予防対策の普及	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	
医療・救急体制の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	

この分野についてご意見がございましたらお書きください。

問3の続き

	現在の満足度					今後の重要度			5年前との比較		
	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	重要度・高	重要度・中	重要度・低	良くなった	変化なし	悪くなった
分野5：生活環境											
道路交通の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
居住環境の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
上下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
家庭ごみの処理	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
台風、地震への備え	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
犯罪や事故をなくすこと	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
インターネット等の情報基盤の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
U・Iターンの促進(定住化対策)	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3

この分野についてご意見がございましたらお書きください。

	現在の満足度					今後の重要度			5年前との比較		
	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	重要度・高	重要度・中	重要度・低	良くなった	変化なし	悪くなった
分野6：地方自治・行財政改革											
自治会やコミュニティ活動の活発化	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
市民参加でのまちづくりの機会の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
男女共同参画社会の形成	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
市政に関する情報のわかりやすい形での公開	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
市民の意見の市政への反映	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
行財政の適切な運営	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3
平和への取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3

この分野についてご意見がございましたらお書きください。

【お住まいの地域の様子について】

問4 あなたがお住まいの地区（平良、伊良部、上野、城辺、下地）を良くするために取り組むべき課題や必要な施策があるとお考えですか。当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

1. はい 2. いいえ 3. わからない

1. はいと答えた方→具体的にどのような内容ですか。

（記入例）高齢化対策の一つとして、高齢者と若い人が交流できるような場があるとよい。

問5 2015年1月に伊良部大橋が開通し、ご自身の生活やまちの様子に変化はありましたか。当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

1. とても変化があった 2. やや変化があった
3. 変化がなかった 4. わからない

「1. とても変化があった」、または「2. やや変化があった」と答えた方→具体的にどんな変化がありましたか。また、それについてどのようにお考えですか。

（記入例）宮古島まで買い物に行く頻度が増えた。
伊良部地区を気軽に訪れるようになり、島の良さを再発見できた。

【まちづくりへの参加と行政改革について】

問6 市政への関心はどの程度ですか。 当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 大いに関心を持っている | 2. やや関心を持っている |
| 3. どちらでもない | 4. あまり関心がない |
| 5. まったく関心がない | |

問7 行政への市民参加や社会活動について、あなたが参加できること（すでに参加しているものを含む）はありますか。 当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 市政（市の計画づくり等）に参加、協力すること
2. 自治会等の地域活動や学校行事に参加、協力すること
3. ボランティア活動やNPO活動へ参加すること
4. 日常的に地域の方々とふれあい、交流を深めること
5. その他（以下にご記入ください）

()

6. 特になし

問8 エコアイランドの理念に沿った取り組み（家庭排水をなるべく汚さない、太陽光発電パネルの導入、等）をご家庭でも実践していますか。 当てはまるものを1つ選んで○をつけてください。

1. いつも実践している
2. なるべく実践している
3. たまに実践している
4. 実践していない

問9 行財政改革を進めるにあたっては、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。当てはまるものを2つまで選んで○をつけて下さい。

1. 市の助成金、補助金の制度を見直す
2. 民間にできるサービスは民間に任せる
3. 公共施設の統廃合を進める
4. 公共施設の運営を民間や市民団体に委託する
5. 民間の経営感覚を見習い、経費を節減する
6. 行政組織をスリム化し、人件費等を抑制する
7. 行政や政策を評価する制度を導入する
8. 公共施設の使用料を見直す
9. 行政サービスの提供と負担バランスを考慮する
10. その他（以下にご記入ください）

()

11. 行財政改革の必要はない／わからない

【宮古島の将来像について】

問10 あなたは、今後宮古島市がどのようなまちを目指すべきだとお考えですか。当てはまるものを2つまで選んで○をつけてください。

1. 海がきれいで、自然環境に恵まれたまち
2. 資源とエネルギーを大切にする、持続可能なまち
3. 観光の魅力にあふれるまち
4. スポーツが盛んなまち（スポーツアイランド）
5. 史跡や文化財、伝統を大切にするまち
6. 農業・漁業が盛んなまち
7. 住環境がよく整備されたまち
8. 高齢者や障害者等にも暮らしやすい福祉が充実したまち
9. 人口の多いにぎやかなまち
10. 人と人とのふれあいを大切にするまち
11. 事故や災害、犯罪等のないまち
12. その他（以下にご記入ください）

()

問11 あなたにとって理想的な10年後の宮古島の姿をイメージし、それをキャッチフレーズ等で表現してください。

キーワードやキャッチフレーズ

背景となるお考え等がございましたらお書きください。

最後に、宮古島市のまちづくりについてご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

【自由意見】

アンケートは以上です。ご協力どうもありがとうございました。
ご回答いただいたアンケートは、同封されている封筒に入れて、無記名のまま
6月30日（木曜日）までにポストへ投函くださいますよう、お願いいたします。
